

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

令和3年4月27日

都道府県知事 殿

病院名 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター
開設者 公立大学法人 名古屋市立大学
理事長 郡 健二郎

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第9条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号1から25までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号26から36までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 1 －

病院施設番号： 030915

臨床研修病院の名称： 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター

記入日：西暦 2021 年 4 月 20 日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	030915	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨床 研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 名古屋市立大学医学部附属西 部医療センター臨床研修病院群 番号 0309155
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ イノエ 氏名(姓) 井上	キョウコ (名) 京子	役職 管理課庶務係 主事 (内線 6544) (直通電話 (092) 991—8121) e-mail : a9918121@sec.nagoya-cu.ac.jp (携帯電話のメールアドレスは不可とします。)
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ ナゴヤシツダ イガクイガクブゾクセイブ イリョウセンター 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター		
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 462-8508 (愛知県) 名古屋市北区平手町1丁目1番地の1 電話：(052) 991—8121 FAX：(052) 916—2038 二次医療圏 の名称： 名古屋・尾張中部医療圏		
3. 病院の開設者の氏名(法 人の名称) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ コウリツダ イガクケンゴウ ナゴヤシツダ イガク リゾウ コリ ケンゴウ 公立大学法人 名古屋市立大学 理事長 郡 健二郎		
4. 病院の開設者の住所(法 人の主たる事務所の所在 地) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 467-8602 (愛知県) 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1 電話：(052) 853—8005 FAX：(052) 841—6201		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ 材ハラ 姓 大原	ヒロタ 名 弘隆	
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙1に記入 研修管理委員会のすべての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成するすべての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型・協力型記入)</small>	https://www.west-medical-center.med.nagoya-cu.ac.jp/		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－２－

病院施設番号： 030915

臨床研修病院の名称： 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター

		※
9. 医師（研修医を含む。）の員数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		常勤： 107名、非常勤（常勤換算）： 60.1名 計（常勤換算）：167.1名、医療法による医師の標準員数： 52.3名 * 研修医の氏名等について様式3に記入
10. 救急医療の提供の実績 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦 2017年 8月 22日、告示番号：第 352号
	医療計画上の位置付け	1. 初期救急医療機関 ②. 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	①. 有（ 288.690 ）m ² 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数： 8,664 件（うち診療時間外： 5,521 件） 1日平均件数： 23.7 件（うち診療時間外： 15.1 件） 救急車取扱件数： 2,652 件（うち診療時間外： 1,483 件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 12名、看護師及び准看護師： 7名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系（①. 有 0. 無） 外科系（①. 有 0. 無） 小児科（①. 有 0. 無） その他（産婦人科、耳鼻科、眼科）
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 500 床、2. 精神： _____ 床、3. 感染症： _____ 床 4. 結核： _____ 床、5. 療養： _____ 床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		* 別紙2に記入
13. 病床の種別ごとの平均在院日数 （小数第二位四捨五入） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 9.7 日、2. 精神： _____ 日、3. 感染症： _____ 日 4. 結核： _____ 日、5. 療養： _____ 日
14. 前年度の分娩件数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		正常分娩件数： 828 件、異常分娩件数： 332 件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	開催回数	前年度実績： 6 回、今年度見込： 6 回 ※報告・届出病院の主催の下に開催した回数を記載
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入
	剖検数	前年度実績： 6 件、今年度見込： 10 件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 ①. 有 0. 無（ _____ ）大学、（ _____ ）病院 <small>無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。</small>
16. 研修医のための宿舍及び研修医室の有無 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修医の宿舍	1. 有（単身用： _____ 戸、世帯用： _____ 戸） ①. 無（住宅手当： 0円） <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small>
	研修医室	①. 有（ 1 室） 0. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small>
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	図書室の広さ	（ 55.800 ）m ²
	医学図書数	国内図書： 4,379 冊、国外図書： 18 冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 1,582 種類、国外雑誌： 4 種類
	図書室の利用可能時間	0：00 ～ 24：00 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース（①. 有 0. 無）、教育用コンテンツ（①. 有 0. 無）、 その他（ _____ ） 利用可能時間（ 0：00 ～ 24：00 ）24時間表記
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター（①. 有 0. 無）、 その他（ _____ ）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号： 030915 臨床研修病院の名称： 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター

18. 病歴管理体制 (基幹型・協力型記入)	病歴管理の責任者の氏名及び役職	ツガナ ヨシダ	ヒトネ	
		氏名(姓) 吉田	(名) 一根	
		役職		
	診療に関する諸記録の管理方法	①. 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に:)		
	診療録の保存期間	(10) 年間保存		
	診療録の保存方法	1. 文書 ②. 電子媒体 その他(具体的に: H23.5より電子カルテ化。それ以前は紙媒体。)		
19. 医療安全管理体制 (基幹型・協力型記入)	安全管理者の配置状況	①. 有 (1 名) 0. 無 有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。		
	安全管理部門の設置状況	職員: 専任 (2.8) 名、兼任 (47) 名 主な活動内容: 例)「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等 院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集、医療事故の防止のための研修及び教育 等		
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況	患者相談窓口の責任者の氏名等:		
		ツガナ ヨシヅマ	ユキ	
		氏名(姓) 上妻	(名) 由紀江	
		役職 主幹		
		対応時間 (8:45 ~ 17:15) 24時間表記		
		患者相談窓口に係る規約の有無: ①. 有 0. 無		
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	①. 有 0. 無 指針の主な内容: 西部医療センターにおける医療安全事故防止体制を確立し、適切かつ安全な医療の情報を資することを目的とする。		
	医療に係る安全管理委員会の開催状況	年 (11) 回 活動の主な内容: 安全管理体制の確保、医療事故の予防対策、医療事故発生時の原因分析に関すること。		
医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 (18) 回 研修の主な内容: 医療安全研修、新規採用者研修、医療機器安全研修、院内感染対策研修			
医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策	医療機関内における事故報告等の整備: ①. 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容: インシデント、アクシデントに基づく再発防止策の標準化と事故防止マニュアルの改訂と周知。「医療安全だより」、日本医療安全調査機構の「医療事故の再発防止に向けた提言」及び日本医療機能評価機構の「医療事故情報」による警鐘事例の周知。			
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 (基幹型・協力型記入)	修了: 8 名 中断: 0 名			
21. 現に受け入れている研修医の数 (基幹型・協力型記入)		前々年度	前年度	
	1 年	8 名	8 名	
	2 年	7 名	8 名	
22. 受入可能定員 (基幹型・協力型記入)	許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出	許可病床数 (500) 床 ÷ 10 = (50) 名		
	患者数から算出	年間入院患者数 (12,227) 人 ÷ 100 = (122.27) 名		
23. 当該病院からの医師派遣実績 ※募集定員を変更する場合は、別紙5も提出すること。	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> ○ 派遣実績 → 募集定員加算 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; margin-top: 5px;"> 名 名 </div> <p>※ 募集定員加算の人数は、報告・届出年度の翌年度の募集定員を算出する際に用いる医師派遣等の加算人数を記入すること。(記入要領 25 を参照)</p> <p>○地域医療対策協議会等の意向の把握 (有 ・ 無)</p> <p>※ 該当する方を○で囲むこと。</p>			

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 5 ー

病院施設番号： 030915 臨床研修病院の名称： 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

29. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)		概要：* 別紙3に記入 (作成年月日：西暦 2019年 4月 30日)
30. プログラム責任者の氏名等（副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等） (基幹型記入) * プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入		(プログラム責任者) フリガナ カタ イイ仔 氏名(姓) 氏名(名) 片田 栄一 所属 役職 脳神経内科 部長 (副プログラム責任者) 1. 有 () 名) ①. 無
31. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等 (基幹型記入) すべての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。		* 別紙4に記入
32. インターネットを用いた評価システム		①. 有 (EPOC) 0. 無
33. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)		西暦 2021年 4月 1日
34. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)	処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。)	1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 ②. 病院独自の処遇とする。
	常勤・非常勤の別	1. 常勤 ②. 非常勤
	研修手当	一年次の支給額(税込み) 二年次の支給額(税込み) 基本手当/月 (394,000円) 基本手当/月 (433,000円) 賞与/年 (0円) 賞与/年 (0円) 時間外手当： ①. 有 0. 無 イベント従事等のみ 休日手当： ①. 有 0. 無 イベント従事等のみ
	勤務時間	基本的な勤務時間 (8:45 ~ 17:15) 24時間表記 休憩時間 (12:00~13:00) 時間外勤務の有無：①. 有 0. 無
	休暇	有給休暇 (1年次：20日、2年次：20日) 夏季休暇 (①. 有 0. 無) 年末年始 (①. 有 0. 無) その他休暇 (具体的に：結婚休暇、忌引休暇、介護休暇、公務外疾病の療養職免)
	当直	回数 (約 5回/月)
	研修医の宿舎 (再掲)	1. 有 (単身用： 戸、世帯用： 戸) ①. 無 (住宅手当： 0円) 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室 (再掲)	①. 有 (1室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
	社会保険・労働保険	公的医療保険 (全国健康保険協会) 公的年金保険 (厚生年金) 労働者災害補償保険法の適用 (①. 有 0. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用 (1. 有 ①. 無) 雇用保険 (①. 有 0. 無)
	健康管理	健康診断 (年 2回) その他 (具体的に)
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 (①. する 0. しない) 個人加入 (1. 強制 ①. 任意)
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加：①. 可 0. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無：①. 有 0. 無
35. 研修医手帳 (基幹型記入)		①. 有 0. 無
36. 連携状況 (基幹型記入)		* 様式6に記入

※欄は、記入しないこと。

(記入要領)

- 1 研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけること。
- 2 報告又は届出を行う臨床研修病院の型に応じて、「1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院」の番号に○をつけること。
- 3 特に定めのあるもののほか、原則として、報告・届出日の属する年度（以下「報告・届出年度」という。）の4月1日現在で作成すること。
- 4 既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入し、前回提出した報告書の内容と異なる項目について記入すること。
- 5 各項目に、記入が必要な臨床研修病院の型を記載しているため、臨床研修病院の型に合わせて、記入が必要な項目について記入すること。
- 6 (基幹型・協力型記入)と記載されている項目は、基幹型臨床研修病院・協力型臨床研修病院のすべての臨床研修病院が記入対象となること。
- 7 (1. 有 0. 無)のように選択形式の項目は、いずれかに○をつけること。
- 8 項目番号1から25までについては、年次報告において記入すること。
- 9 研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号26から35までについても記入すること。
- 10 ※欄は、記入しないこと。
- 11 「作成責任者の氏名及び連絡先」欄の作成責任者は、記載内容について十分回答できる者とする。
- 12 「病院群の構成等」欄は、病院群を構成するすべての臨床研修病院、大学病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について別表に記入すること。
- 13 「病院のホームページアドレス」欄は、当該病院がホームページを有する場合にのみ記入することで差し支えないこと。
- 14 「医師(研修医を含む。)の員数」欄について

- (1)「医療法第21条の規定に基づく人員の算定に当たっての取扱い等について」(平成10年6月26日付け健政発第777号・医薬発第574号)に基づき、当該病院に勤務する医師(研修医を含む。)について記入すること。なお、歯科医師は算定しないこと。
- (2)「常勤」とは、原則として当該病院で定めた医師の勤務時間のすべてを勤務する者をいうものであること。
- (3)「非常勤」については、常勤以外の医師について、次に掲げる換算式により常勤換算をした数を記入すること。

※ 換算式

$$\frac{\text{非常勤医師の1週間の勤務時間数}}{\text{常勤医師の1週間の勤務時間数}} = \text{常勤換算をした数 (小数第二位を四捨五入)}$$

- (4)「計(常勤換算)」については、常勤医師数と非常勤医師を常勤換算した数の合計を記入すること。
- (5)「医療法による医師の標準員数」は、医療法施行規則第19条第1項第1号の規定に従い、次に掲げる算出式により算出すること(患者数は、入院及び外来とも報告・届出年度の前年度の1日平均とすること。)

※ 算出式

$$\left[\frac{\text{精神病床及び療養病床に係る入院患者数(歯科の入院患者数を除く。)} + \text{精神病床及び療養病床以外の病床に係る入院患者数(歯科の入院患者数を除く。)}}{3} + \frac{\text{外来患者数(精神科、耳鼻咽喉科、眼科及び歯科の外来患者数を除く。)}}{2.5} + \frac{\text{精神科、耳鼻咽喉科及び眼科の外来患者数} - 52}{5} \right] \times \frac{1}{16} + 3 = \text{医師の標準員数}$$

ただし、医療法施行規則第43条の2に該当する病院については、上記算出式によらないものとする。

- (6) 当該病院の研修プログラムで研修を行っているすべての研修医の氏名等について、様式3に記入すること(歯科医師は記入しない。)
- 15 「救急医療の提供の実績」欄について
 - (1)「救急病院認定の告示」欄は、「救急病院等を定める省令」(昭和39年厚生省令第186号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院である場合に、告示年月日(西暦)及び告示番号を記入するものであること。
 - (2)「医療計画上の位置付け」欄は、医療計画上、初期救急医療機関、第二次救急医療機関又は第三次救急医療機関として位置付けられている場合に、該当する番号に○をつけるものであること。
 - (3)「救急専用診療(処置)室の有無」欄は、救急専用診療(処置)室を有する場合には、「1. 有」に○をつけるとともに、その面積を記入し、有しない場合には、「0. 無」に○をつけること。
 - (4)「救急医療の実績」欄については、「前年度の件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数(来院方法を問わず、すべての件数)、「1日平均件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数を年間総日数(365又は366)で除した数、また、「救急車取扱件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数のうち来院方法が救急車によるものの数をそれぞれ記入すること。さらに、これらの件数のうち診療時間外に受け付けた件数について、それぞれの「うち診療時間外」欄に記入すること。
 - (5)「診療時間外の勤務体制」については、「医師」数は、「救急医療を提供している診療科」の診療時間外の勤務体制における医師数を記入すること。また、「看護師及び准看護師」数は、専ら救急医療を提供するための病棟・外来に勤務する看護師及び准看護師のうち、診療時間外の交代制及び宿日直体制における看護師及び准看護師数を記入すること。
 - (6)「指導を行う者の氏名等」欄については、救急医療の指導を行う者について別紙4に記入すること。
 - (7)「救急医療を提供している診療科」欄は、内科系、外科系又は小児科に係る救急医療の提供の有無について、該当する番号に○をつけ、その他の診療科に係る救急医療を提供している場合には、「その他」欄に当該診療科名を記入すること。
- 16 「医療法上の許可病床数(歯科の病床数を除く。)」欄は、当該病院の病床の種別ごとの許可病床数を記入すること。
 - 17 「病床の種別ごとの平均在院日数」欄は、次に掲げる算出式により算出した、報告・届出年度の前年度の平均在院日数を記入すること。ただし、在院患者延日数とは、報告・届出年度の前年度の毎日午後12時現在の在院患者数を合計した数とすること。なお、在院患者延日数、新入院患者数及び退院患者数については、保険診療であるか否かを問わないものであること。

※ 算出式

$$\frac{\text{在院患者延日数}}{1/2(\text{新入院患者数} + \text{退院患者数})} = \text{平均在院日数 (小数第二位を四捨五入)}$$

- 18 「前年度の分娩件数」欄は、報告・届出年度の前年度の正常分娩件数及び異常分娩件数についてそれぞれ記入すること。
- 19 「臨床病理検討会(CPC)の実施状況」欄について
- (1)「開催回数」欄は、報告・届出病院の主催の下に開催したCPCの報告・届出年度の前年度の開催回数及び報告・届出年度の開催見込数を記入する

- こと。
- (2) 「剖検数」欄は、報告・届出年度の前年度の剖検件数及び報告・届出年度の剖検見込数を記入すること。
- (3) 「剖検を行う場所」欄は、剖検を当該医療機関の剖検室で行っている場合は「1. 有」に○をつけること。また、剖検を当該医療機関の剖検室で行っていない場合には、「0. 無」に○をつけるとともに、剖検を大学の剖検室において行っているときは「() 大学」に当該大学名を記入し、剖検を他病院の剖検室で行っているときは「() 病院」に当該病院名を記入すること。
- 20 「研修医のための宿舎及び研修医室の有無」欄について
- (1) 「研修医の宿舎」欄は、研修医の利用に供する宿舎（当該病院の敷地の内外を問わない。）を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、「単身用」・「世帯用」のそれぞれの戸数を記入すること。また、研修医のための宿舎を有さない場合は「0. 無」に○をつけるとともに、住宅手当の支給内容（全額支給、一律〇〇円、最低〇〇円から最高〇〇円の範囲内で負担額に応じて支給等）を記入すること（住宅手当を支給していない場合には「0円」と記入すること。）。
- (2) 「研修医室」欄は、研修医室を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。また、研修医室を有さない場合は「0. 無」に○をつけること。
- 21 「図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況」欄について
- (1) 「文献データベース等の利用環境」欄は、Medline等の文献データベース及び教育用コンテンツのそれぞれについて、利用できる場合は「1. 有」に○をつけ、利用できない場合には「0. 無」に○をつけること。また、文献データベース及び教育用コンテンツ以外に、これに類するもので利用できるものがある場合は「その他()」にその内容を記入すること。
- (2) 「医学教育用機材の整備状況」欄は、医学教育用シミュレーターの整備の有無について該当する番号に○をつけること。また、臨床研修に必要なその他の医学教育用機材を整備している場合は「その他()」にその内容を記入すること。
- 22 「病歴管理体制」欄について
- (1) 「診療に関する諸記録の管理方法」欄は、診療に関する諸記録（診療録、病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等）に関する管理方法について、主に中央管理を行っている場合には「1. 中央管理」、主に各科管理を行っている場合には「2. 各科管理」に○をつけること。また、いずれにも該当しない場合は「その他」欄にその内容を具体的に記入すること。
- (2) 「診療録の保存方法」欄は、診療録を文書により保存している場合には「1. 文書」、電子媒体により保存している場合には「2. 電子媒体」に○をつけること。また、双方併用で保存している場合等は「その他」欄に具体的に記入すること。
- 23 「医療安全管理体制」欄について
- (1) 「安全管理者の配置状況」欄は、安全管理者を配置している場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その人数を記入すること。また、安全管理者を配置していない場合には「0. 無」に○をつけること。
- (2) 「安全管理部門の設置状況」欄は、安全管理部門の専任職員及び兼任職員の数をそれぞれ記入するとともに、安全管理部門の主な活動内容を記入すること。
- (3) 「患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況」欄は、患者相談窓口の責任者の氏名及び役職並びに患者相談への対応時間を記入するとともに、患者相談窓口に係る規約を有する場合は「1. 有」に○をつけ、有さない場合には「0. 無」に○をつけること。
- 24 「受入可能定員」欄は、医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）からの算出（ $\div 10$ ）及び年間入院患者数（報告・届出年度の前々年度からの繰越患者数+報告・届出年度の前年度の新規入院実患者数）からの算出（ $\div 100$ ）の双方とも記入すること。
- 25 「当該病院からの医師派遣実績」欄は、「加算する数値については、研修医の募集を行う年度の前年度末の時点で医師派遣等が行われている常勤の医師数が20人以上の場合を1とし、5人増える毎に1を加え、80人以上の場合を13」とする。
- 26 「精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況」欄は、当該病院が精神科の研修を行う場合に記入するものであり、精神保健福祉士、作業療法士、臨床心理技術者のそれぞれの職種について、職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。また、これらの職種以外にも精神科に係る技術職員がいる場合は、その職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。
- 27 「研修プログラムの名称」以降の欄については、研修プログラムごとに別葉に記入すること。
- 28 「インターネットを用いた評価システム」欄は、該当するものに○をつけ、「1. 有」を選択した場合は、EPOCかその他を選択すること。
- 29 「研修医の募集定員」については、当該病院で臨床研修を行っている1年次及び2年次の合計が受入可能定員を超えないこと。
- 30 「研修医の募集及び採用の方法」欄について
- (1) 「募集方法」欄は、研修医を公募により募集する場合には「1. 公募」に○をつけ、その他の方法とする場合にはその他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (2) 「応募必要書類」欄は、研修医が選考に応募する際に必要な書類すべてに○をつけ、その他に必要な書類がある場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (3) 「選考方法」欄は、研修医の選考方法について該当するものすべてに○をつけ、その他に選考方法を設ける場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
- (4) 「募集及び選考の時期」欄は、募集及び選考の時期について、具体的に記入すること。
- (5) 「マッチング利用の有無」欄は、マッチングを利用する場合には「1. 有」に○をし、マッチングを利用しない場合には「0. 無」に○をすること。
- 31 「研修医の処遇」欄について
- (1) 「処遇の適用」欄については、基幹型臨床研修病院は、2に○をつけ、以降の研修医の処遇の各項目について記入すること。また、協力型臨床研修病院は、基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする場合には、1に○をつけ（この場合、以降の研修医の処遇の項目については記入しなくとも差し支えないこと）、また、病院独自の処遇とする場合には、2に○をつけること。
- (2) 「研修手当」欄は、研修医の基本的な研修手当について、1年次及び2年次の基本手当の額（税込み）、賞与の支給額を記入すること。基本手当が月給ではない場合にあっては、およその月額を記入すること。時間外手当及び休日手当を支給する場合は、それぞれ「1. 有」に、支給しない場合には「0. 無」に○をつけること。なお、時間外勤務及び休日勤務がある場合においては、時間外手当及び休日手当が支給されるものと考えられること。
- (3) 「勤務時間」欄は、研修医の基本的な勤務時間及び勤務時間中の休憩時間について記入すること。また、「時間外勤務の有無」欄は、時間外勤務がある場合には「1. 有」に、ない場合には「0. 無」に○をつけること。
- (4) 「休暇」欄は、研修医の基本的な休暇の内容について、1年次及び2年次の有給休暇付与日数を記入すること。また、夏季休暇、年末年始休暇の有

無について該当するものに○をつけること。また、これら以外に休暇を付与する場合は、その具体的休暇名を記入すること。

(5)「当直」欄は、研修医の一月あたりのおよその当直回数について記入すること。

(6)「社会保険・労働保険」欄は、研修医に適用される社会保険・労働保険について、「公的医療保険（ ）」欄に「組合健康保険」等と、「公的年金保険（ ）」欄に「厚生年金保険」等と記入し、「労働者災害補償保険法の適用」欄、「国家・地方公務員災害補償法の適用」欄、「雇用保険」欄のそれぞれ該当するものに○をつけること。

(7)「健康管理」欄は、研修医の基本的な健康管理について、健康診断の回数を記入すること。また、健康診断以外で健康管理を実施している場合は、「その他」欄に具体的に記入すること。

(8)「医師賠償責任保険の扱い」欄は、研修医の医師賠償責任保険の基本的な扱いについて該当するものに○をつけること。

(9)「外部の研修活動」欄は、学会、研究会等への参加を認めるか否かについて該当するものに○をつけ、認める場合における参加費用の支給の有無についても、該当するものに○をつけること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数(令和2年度開催回数 3回)

別紙1

病院施設番号:030915 臨床研修病院の名称: 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター

氏名		所属	役職	備考
オハラ 大原	ヒロカ 弘隆	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	病院長	委員長・病院管理者・指導医
セノ 妹尾	キョウジ 恭司	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	院長代行(臨床研修センター長)	研修実施責任者・指導医
カタ 片田	エイイチ 栄一	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	脳神経内科部長(臨床研修室副室長)	プログラム責任者・指導医
フカノ 深野	ヒデオ 英夫	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	歯科口腔外科部長	歯科指導医
クワハラ 栗原	ヨシユキ 義之	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	センター長	指導医
クチ 菊地	モト 基雄	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	総合内科部長(臨床研修室副室長)	指導医
ツチダ 土田	ケンジ 研司	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	内視鏡センター長(消化器内科部長)	指導医
アキタ 秋田	ケンジ 憲志	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	病院長補佐、呼吸器腫瘍センター長(呼吸器内科部長)	指導医
タカウ 高桑	オサム 修	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	呼吸器内科部長	指導医
スキウラ 杉浦	マサト 真人	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	循環器内科部長	指導医
イマエダ 今枝	ケンロウ 憲郎	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	病院長補佐(内分泌・糖尿病内科部長)	指導医
スガ 菅	リヒコ 憲広	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	腎臓・透析内科部長	指導医
カナモリ 金森	タカシ 貴之	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	血液・腫瘍内科医師	
ハヤシ 速水	ヨシヒト 芳仁	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	リウマチ・膠原病内科部長	指導医
オクヤマ 奥山	トオル 徹	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	精神科部長	指導医

氏名		所属	役職	備考
イトウ 伊藤	ヤスヒコ 康彦	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	小児医療センター長（小児腫瘍科部長）	指導医
コハヤシ 小林	サトル 悟	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	小児科副部長	指導医
ヤマダ 山田	タカシ 拓司	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	小児科副部長	指導医
カミオカ 神岡	ナオミ 直美	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	小児アレルギー科部長	指導医
ミツイ 三井	アキラ 章	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	副院長（消化器腫瘍センター長、消化器外科部長）	指導医
ハネダ 羽田	ユウジ 裕司	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	呼吸器外科部長	指導医
スキウラ 杉浦	ヒロシ 博士	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	乳腺・内分泌外科部長	指導医
サウ 佐藤	ヨウコ 陽子	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	小児外科部長	指導医
イダ 稲田	アツシ 充	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	副院長（整形外科部長）	
ハシモト 橋本	ノブカズ 信和	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	脳腫瘍センター長（脳神経外科部長）	指導医
サワダ 澤田	ヒロオ 啓生	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	皮膚科部長	指導医
ウメト 梅本	ユキヒロ 幸裕	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	病院長補佐（泌尿器科部長）	指導医
ニシカワ 西川	ナオミ 尚実	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	周産期医療センター長（産婦人科部長）	指導医
ナカザワ 中沢	ヨウコ 陽子	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	眼科部長	指導医
タカノ 高野	ガク 学	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	耳鼻いんこう科副部長	指導医
ハラ 原	マサキ 真咲	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	副院長（放射線診療センター長）	指導医

氏名		所属	役職	備考
ササキ 佐々木	シゲル 繁	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	放射線診断科部長	指導医
ハバ 馬場	フミヤ 二三八	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	放射線治療科部長	指導医
ササノ 笹野	ノブコ 信子	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	災害医療センター長（集中治療部部長）	指導医
コバヤシ 小林	ミズホ 瑞穂	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	病理診断科医師	指導医
キノタ 木下	アキラ 章	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	中央検査科部長	指導医
オキノ 萩野	ヒロユキ 浩幸	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	陽子線治療センター長（陽子線治療科部長）	指導医
ハマ 葉山	ミキ 美紀	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	臨床研修室	臨床研修医
ミズノ 水野	ユウヤ 佑耶	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	臨床研修室	臨床研修医
ヒミ 人見	エイイチ 栄一	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	中央放射線部技師長	指導者
オガワ 小川	シンスケ 新介	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	中央検査科技師長	指導者
モリタ 森下	ノブユキ 修行	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	薬剤科部長	指導者
ヤマモト 山本	アユミ あゆみ	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	看護部長	指導者
ミウラ 三浦	シンスケ 三浦 伸介	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	管理部長	事務部門の責任者
ハヤシ 林	ユウタロウ 佑太郎	名古屋市立大学病院	総合研修センター長	協力型臨床研修病院研修実施責任者
ヤマダ 山田	ケンタロウ 健太郎	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	臨床研修センター長	協力型臨床研修病院研修実施責任者
ヤスイ 安井	ケンゾウ 健三	日間賀島診療所	診療所長	臨床研修協力施設研修実施責任者

氏名		所属	役職	備考
ホリ	ケイ子	知多厚生病院付属篠島診療所	診療所長	臨床研修協力施設研修実施責任者
保里	恵一			
コハヤシ	シヤ	愛知県厚生農業協同組合連合会 足助病院	病院長	協力型臨床研修病院研修実施責任者
小林	真哉			
ニシキ	ナオキ	国民健康保険上矢作病院	病院長	臨床研修協力施設研修実施責任者
西脇	巨記			
ミノ	ヤ子	名古屋市健康福祉局厚生院	院長	臨床研修協力施設研修実施責任者
水野	弥一			
マエダ	ヒデト	新城市作手診療所	所長	臨床研修協力施設研修実施責任者
前田	英登			
シズ	ヤスヒロ	医療法人輝山会記念病院	リハビリ部門統括部長	臨床研修協力施設研修実施責任者
清水	康裕			
カン	サカエ	医療法人開生会かいせい病院	院長	臨床研修協力施設研修実施責任者
菅	栄			
シバヤ	ヤスユキ	名古屋市立大学病院	歯科口腔外科部長	歯科 協力型臨床研修施設研修実施責任者
渋谷	恭之			
カウ	アツシ	愛知県医療療育総合センター中央病院	小児歯科医長	歯科 研修協力施設研修実施責任者
加藤 篤	加藤 篤			
ゴトウ	ヨウ	城北歯科医院・矯正歯科	院長	歯科 研修協力施設研修実施責任者
後藤	洋			
シマ	ノブヒコ	A01名古屋病院	院長	外部有識者
三島	信彦			
ウラコ	ケニヒコ	名古屋市北区医師会	会長	外部有識者
上床	邦彦			
ヒロノ	シズコ	ボランティアみどり会	代表	外部有識者
広野	静子			

7. 病院群の構成等

別表

名古屋市立大学医学部附属

基幹型又は地域密着型病院の名称（所在都道府県）： 西部医療センター （愛知県）

基幹型又は地域密着型病院				協力型病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
愛知県	名古屋・尾張中部	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター (病院施設番号:030915)		愛知県	名古屋・尾張中部		名古屋市立東部医療センター (病院施設番号:030400)		愛知県	名古屋・尾張中部		名古屋市厚生院 (病院施設番号:032776)		名古屋市立大学医学部附属西部医療センター臨床研修病院群医師臨床研修プログラム	8
				愛知県	名古屋・尾張中部		名古屋市立大学病院 (病院施設番号:030413)		岐阜県	東濃		国民健康保険上矢作病院 (病院施設番号:035303)			
				愛知県	西三河北部		愛知県厚生農業協同組合連合会 足助病院 (病院施設番号:032048)		愛知県	知多半島		知多厚生病院附属篠島診療所 (病院施設番号:032815)			
							(病院施設番号:)		愛知県	知多半島		日間賀島診療所 (病院施設番号:056305)			
							(病院施設番号:)		愛知県	東三河北部		新城市作手診療所 (病院施設番号:032788)			
							(病院施設番号:)		長野県	飯伊		医療法人輝山会記念病院 (病院施設番号:096068)			
							(病院施設番号:)		愛知県	名古屋・尾張中部		医療法人関生会かいせい病院 (病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

病診連携病院である

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、地域密着型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称： 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター
 病院施設番号： 030915

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 (部門)	小児科	産婦人科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科		
							産 科	婦 人 科					脳 神 経 外 科	整 形 外 科	皮 膚 科
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	4,774	(8,664)	1,622	0	1,133	2,010 (1,160)	()	()	0				157	826	27
年間新外来患者数	5,775		830	14	2,196	1,953			94				267	1,317	589
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	374.5 (243)		102.0 (243)	3.9 (243)	69.5 (243)	119.4 (243)			4.0 (243)				13.1 (243)	99.5 (243)	53.7 (243)
平均在院日数	11.9		10.1	—	9.9	7.0			—				16.0	16.0	27.5
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	33 (23)		12 (10)	2 (2)	11 (7)	8 (3)	()	()	2 (1)				3 (1)	6 (0)	1 (1)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属西部医療センター

病院施設番号：030915

区 分	その他の研修を行う診療科														合 計	
	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	放射線科	陽子線治療科	病理診断科	中央検査科									
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	642	338	175	0	465											12,169
年間新外来患者数	713	523	732	1,555	669											18,366
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	60.4 (243)	51.9 (243)	34.7 (243)	27.8 (243)	50.6 (243)	()	()									
平均在院日数	4.5	4.6	6.4	—	1.2											
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	3 (2)	3 (1)	2 (2)	10 (5)	5 (3)	1 (1)	1 (1)									103 (63)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和3年度分)								臨床研修病院の名称：西部医療センター						
								病院施設番号：030915						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
西部医療センター	内科	4	4	4	4	3	3	2	3	4	4	5	3	3
同上	小児科	1	1		1	1						1	1	1
同上	産婦人科	1	1	1		1	1		1				1	1
同上	外科			1	1	1	1	1	1		1			
同上	麻酔科	1	1	1	1	1	1	1		1				
同上	救急部門						1	1	1	1	1		1	1
名古屋市立大学病院	内科	4	4	3	2	1	3	4	2	2	2		3	3
同上	小児科			1		1	1		1	1	2			
同上	産婦人科				1			1	1	1	1	1	1	
同上	外科									1		1	1	1
同上	麻酔科											1		1
同上	救急部門	1	1	1	1	1						1		
東部医療センター	小児科								1	1	1	1	1	
名古屋医療センター	小児科													
名古屋徳洲会総合病院	小児科													
名鉄病院	産婦人科			0.5	1	1		1						

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分)								臨床研修病院の名称：西部医療センター						
								病院施設番号：030915						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
西部医療センター	内科	2	2	2	3	3	3	3	3	7	7	7	7	7
同上	小児科	1	1	1	1	1	1	1	1					
同上	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	1					
同上	外科	1	1	1	1	1	1	1	1					
同上	麻酔科	1	1	1	1	1	1	1	1					
同上	救急部門	1	1	1	1	1	1	1	1					
名古屋市立大学病院	内科	5	5	5	4	4	4	4	4					
同上	小児科									1	1	1	1	1
同上	産婦人科									1	1	1	1	1
同上	外科									1	1	1	1	1
同上	麻酔科									1	1	1	1	1
同上	救急部門									1	1	1	1	1
東部医療センター	小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
名古屋医療センター	小児科										1	1		
名古屋徳洲会総合病院	小児科												1	1
名鉄病院	産婦人科					1	1		1		1			

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)								臨床研修病院の名称：西部医療センター						
								病院施設番号：030915						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
西部医療センター	内科	2	2	2	3	3	3	3	3	7	7	7	7	7
同上	小児科	1	1	1	1	1	1	1	1					
同上	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	1					
同上	外科	1	1	1	1	1	1	1	1					
同上	麻酔科	1	1	1	1	1	1	1	1					
同上	救急部門	1	1	1	1	1	1	1	1					
名古屋市立大学病院	内科	5	5	5	4	4	4	4	4					
同上	小児科									1	1	1	1	1
同上	産婦人科									1	1	1	1	1
同上	外科									1	1	1	1	1
同上	麻酔科									1	1	1	1	1
同上	救急部門									1	1	1	1	1
東部医療センター	小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
名古屋医療センター	小児科										1	1		
名古屋徳洲会総合病院	小児科												1	1
名鉄病院	産婦人科					1	1		1		1			

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 03915507

病院施設番号： 030915 臨床研修病院の名称： 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター

臨床研修病院群番号： 0309155 臨床研修病院群名： 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター臨床研修病院群医師臨床研修プログラム
2. 研修プログラムの特色	<ol style="list-style-type: none"> 1 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター（以下、「西部医療センター」と略す）は病診連携を基礎にした地域の中核病院であり、日常診療でよく遭遇する疾患をはじめ、急性期小児周産期医療を研修できる。 2 西部医療センターは総合病院として各科の専門医が充実しており、ローテート各科で専門医から指導を受けることができる。 3 西部医療センターの各科は関連学会の指定教育施設の認定を多く有し、将来専門医を取得するために必要な研修ができる。 4 成人救急医療に関しては年間 7,000 台を超えるの救急車の受け入れ実績のある東部医療センターに所属し、緊急を要する病態や疾病、外傷に適切に対応できる救急医療の基本的な診療能力と、1次、2次、3次救急医療の区別を理解し、上級専門医・指導医へのコンサルテーション、より高次な医療の必要性の判断と実践の指導を受けることができる。 5 選択科目の研修期間を充実し、西部・東部医療センターと高度先端医療を担う名古屋市立大学病院との連携を強化した臨床研修病院群の中から、各研修医が将来のキャリアを見据えた研修診療科の選択が可能である。
3. 臨床研修の目標の概要	<p>医師は、病める人の尊厳を守り、医療の提供と公衆衛生の向上に寄与する職業の重大性を深く認識し、医師としての基本的価値観（プロフェッショナルリズム）及び医師としての使命の遂行に必要な資質・能力を身に付けなくてはならない。医師としての基盤形成の段階にある研修医は、基本的価値観を自らのものとし、基本的診療業務ができるレベルの資質・能力を修得する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 医師としての基本的価値観（プロフェッショナルリズム） 2 資質・能力 3 基本的診療業務
4. 研修期間	（ 2 ）年 （原則として、「2年」と記入してください。）
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）</p> <ul style="list-style-type: none"> * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。

		病院施設 番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	030915	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	24週	1.6週
	救急部門	030915	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	8週	
		030400	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター		
	地域医療	032788	新城市作手診療所	4週	一般外来 0.8週 在宅診療 1週程度
		035303	国民健康保険上矢作病院		
		096068	医療法人輝山会記念病院		
		(新規) 032815	医療法人開生会かいせい病院		
		056305	知多厚生病院附属篠島診療所		
	032048	愛知県厚生農業協同組合連合会 足助病院			
外科	030915	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	4週	1.2週	
小児科	030915	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	4週	0.8週	
産婦人科	030915	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	4週		
精神科	030413	名古屋市立大学病院	4週		
一般外来					
病院で 定めた 必修 科目	麻酔科	030915	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	4週	週
					週
					週
					週
選択 科目	内科	030915	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	48週	週
	救急部門				
	外科	030400	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター		
	小児科	030413	名古屋市立大学病院		
	産婦人科				
	麻酔科				
	整形外科				
	脳神経外科				
	皮膚科				
	泌尿器科				
	眼科				
	耳鼻咽喉科				
	放射線科				
病理診断科					

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 52 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。
臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。
研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門
の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・なし
救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4 週 ※但し、4 週を上限とする
一般外来の研修を行う診療科・・・内科、小児科、外科、地域医療で併せて 4 週
※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

名古屋市立大学医学 部附属東部医療セン ター(030400)	救急科		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
--------------------------------------	-----	--	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- * 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
- * 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
- * 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 030915

臨床研修病院の名称： 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 0309156

臨床研修病院群名：名古屋市立大学医学部附属西部医療センター臨床研修病院群

6. 研修スケジュール（一年次 二年次 、いずれかに○）

プログラム番号 03915507

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。* 1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修 分野 * 2	1~ 4 週	5~ 8 週	9~ 12 週	11~ 16 週	17~ 20 週	21~ 24 週	25~ 28 週	29~ 32 週	33~ 36 週	37~ 40 週	41~ 44 週	45~ 48 週	49~ 52 週
新 城市 作手 診療所 (032788)	地域医 療	1 1 1 1												
国民健康保険上矢作 病院(035303)	地域医 療		1 1 1 1 1 1 1 1											
医療法人輝山会記念 病院 (096068)	地域医 療				1 1 1 1 1 1 1 1									
医療法人開生会かい せい病院(新規)	地域医 療						1 1 1 1 1 1 1 1							
知多厚生病院附属篠 島診療所 (032815)	地域医 療													
日間賀島診療所 (056305)	地域医 療													
愛知県農業協同組合 連 合 会 足 助 病 院 (032048)	地域医 療								1 1 1 1					
名古屋市立大学病院 (030413)	精神科	1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1					

3 1. 臨床研修指導医 (指導医) 等の氏名等

病院施設番号: 030915

臨床研修病院の名称: 名古屋市立大学医学部附属
西部医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有: ○ 無: ×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
内科	大原 弘隆	西部医療センター 総合内科	病院長	37年	○	臨床研修指導医講習会受講済み	030915506 030915507	4
内科	菊地 基雄	西部医療センター 総合内科	部長	30年	○	第6回藤田保健衛生大学病院臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本老年医学会老年病専門医・指導医・代議員 日本老年医学会高齢者栄養療法認定医 日本がん治療認定医機構認定医 日本血液学会血液専門医・指導医 日本化学療法学会抗腫瘍薬療法認定医・指導医 認定病院総合診療医・教育責任者 Fellow of the American College of Physicians 日本医師会認定産業医 ACLS-EPプロバイダ JMECCインストラクタ 平成30年度プログラム責任者講習会受講	030915506 030915507	4
内科 CPC	妹尾 恭司	西部医療センター 消化器内科	院長代行	36年	○	全国自治体病院協議会・全国国民健康保険施設協議会主催 第27回新臨床研修指導医養成講習会受講済み 日本内科学会認定医・指導医 日本消化器病学会専門医・指導医 日本消化器内視鏡学会専門医・指導医 日本消化器がん検診学会認定医 日本消化管学会胃腸科専門医・指導医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 名古屋市立大学高度医療教育研究センター教授 平成26年度プログラム責任者講習会受講	030915506 030915507	3, 4
内科	平野 敦之	西部医療センター 消化器内科	副部長	21年	○	全国自治体病院協議会第105回臨床研修指導医養成講習会受講済み 日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本消化器病学会専門医 日本消化器内視鏡学会専門医・指導医 日本消化管学会胃腸科専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本肝臓学会肝臓専門医	030915506 030915507	4
内科	土田 研司	西部医療センター 消化器内科	内視鏡センター長	35年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会認定医・指導医 日本消化器病学会専門医・指導医 日本消化器内視鏡学会専門医・指導医 日本消化管学会胃腸科専門医 日本医師会認定健康スポーツ医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医	030915506 030915507	4
内科	木村 吉秀	西部医療センター 消化器内科	部長	26年	○	名古屋市立大学病院第4回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本消化器病学会専門医・指導医 日本消化器内視鏡学会専門医・指導医 日本肝臓学会肝臓専門医・指導医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本医師会認定産業医	030915506 030915507	4
内科	野村 智史	西部医療センター 消化器内科	副部長	17年	○	名古屋第一赤十字病院・名古屋第二赤十字病院 第7回指導医のための教育ワークショップ「初期臨床研修カリキュラム・プランニングと研修指導法」受講済み 日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本消化器病学会専門医 日本消化器内視鏡学会専門医 日本消化管学会胃腸科専門医	030915506 030915507	4
内科	森 義徳	西部医療センター 消化器内科	部長	25年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本消化器病学会専門医・指導医 日本消化器内視鏡学会専門医・指導医 日本消化管学会胃腸科専門医 日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医 日本医師会認定産業医	030915506 030915507	4
内科	秋田 憲志	西部医療センター 呼吸器内科	病院長補佐 呼吸器腫瘍センター長	29年	○	第4回名大ネットワーク指導医講習会受講済み 日本内科学会 認定内科医・指導医 日本呼吸器学会 呼吸器専門医・指導医 日本臨床腫瘍学会 認定指導医 日本がん治療認定医機構 がん治療認定医・暫定教育医 日本禁煙学会 認定指導医 日本呼吸器内視鏡学会 気管支鏡指導医・認定医 日本結核学会 結核・抗酸菌症認定医 日本呼吸器学会 結核・抗酸菌症認定医 ICD制度協議会 ICD (Infection Control Doctor) 名古屋市立大学医学部臨床教授 米国臨床腫瘍学会 (ASCO) 会員	030915506 030915507	4
内科	高桑 修	西部医療センター 呼吸器内科	部長	21年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医 日本呼吸器学会 呼吸器専門医・指導医 日本呼吸器内視鏡学会 気管支鏡専門医・指導医 日本がん治療認定医機構 がん治療認定医 名古屋市立大学高度医療教育研究センター准教授	030915506 030915507	4
内科	國井 英治	西部医療センター 呼吸器内科	副部長	19年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会 総合内科専門医・指導医 日本呼吸器学会 呼吸器専門医・指導医 日本呼吸器内視鏡学会 気管支鏡専門医 日本がん治療認定医機構 がん治療認定医 日本結核学会 結核・抗酸菌症認定医 肺がんCT検診認定医 肺がんCT検診認定医師	030915506 030915507	4
内科	小崎 哲資	西部医療センター 循環器内科	部長	35年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会認定医	030915506 030915507	4
内科	池原 典之	西部医療センター 循環器内科	副部長	20年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会 認定内科医 日本内科学会 総合内科専門医 日本循環器学会 専門医	030915506 030915507	4
内科	杉浦 真人	西部医療センター 循環器内科	部長	28年	○	名古屋市立大学病院第3回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会認定医 日本循環器学会専門医	030915506 030915507	4
内科	矢島 和裕	西部医療センター 心臓カテーテル治療科	部長	30年	○	第1回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修講習会受講済み 日本内科学会総合内科専門医 日本循環器学会専門医 日本心臓血管インターベンション治療学会 専門医 日本不整脈心電学会専門医 橋込み型除細動器/ペースメーカーによる心不全治療研修終了	030915506 030915507	4
内科	片田 栄一	西部医療センター 脳神経内科	部長	35年	○	全国自治体病院協議会・全国国民健康保険施設協議会主催 第21回新臨床研修指導医養成講習会受講済み 日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本神経学会神経内科学専門医・指導医 日本認知症学会専門医・指導医 日本脳卒中学会専門医 名古屋市立大学医学部臨床教授 平成17年度プログラム責任者講習会受講	030915506 030915507	1, 4

3 1. 臨床研修指導医 (指導医) 等の氏名等

病院施設番号: 030915

臨床研修病院の名称: 名古屋市立大学医学部附属
西部医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有: ○ 無: ×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
内科	豊田 剛成	西部医療センター 脳神経内科	部長	24年	○	名古屋市立大学病院第2回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会総合内科専門医 日本神経学会神経内科専門医	030915506 030915507	4
内科	今枝 憲郎	西部医療センター 内分泌・糖尿病内科	病院長補佐 部長	32年	○	名古屋市立大学病院第4回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会総合内科専門医 日本糖尿病学会専門医・指導医 日本内分泌学会内分泌代謝科専門医・指導医 日本医師会認定産業医	030915506 030915507	4
内科	伊藤 峻介	西部医療センター 内分泌・糖尿病内科	副部長	12年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内分泌学会内分泌代謝科専門医・指導医 日本内科学会認定内科医	030915506 030915507	
内科	菅 憲広	西部医療センター 腎臓・透析内科	部長	20年	○	愛知医科大学病院平成20年8月31日開催臨床研修指導医のための教育ワークショップ受講済み 日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本腎臓学会専門医・指導医・評議員 日本透析学会専門医・指導医 日本リウマチ学会リウマチ専門医 日本医師会認定産業医 医学博士	030915506 030915507	4
内科	菊池 隆希	西部医療センター 血液・腫瘍内科	医師	11年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会受講済み	030915506 030915507	4
内科	森 美美子	西部医療センター 血液・腫瘍内科	副部長	18年	○	日本病院会平成25年9月15日開催臨床研修指導医養成講習会受講済み 日本内科学会認定医 日本血液学会専門医	030915506 030915507	4
内科	速水 芳仁	西部医療センター リウマチ・膠原病内科	部長	27年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本リウマチ学会リウマチ専門医・指導医	030915506 030915507	4
精神科	奥山 徹	西部医療センター 精神科	部長	27年	○	精神科七者懇談会平成17年度第1回臨床研修指導医講習会 一般病院連携精神医学専門医・指導医 精神科専門医 クロザリル患者モニタリングサービス登録 登録精神腫瘍医	030915506 030915507	4
小児科	小林 悟	西部医療センター 小児科	副部長	21年	○	名古屋市立大学病院第6回臨床研修指導医講習会受講済み 日本小児学会小児科専門医 日本小児神経学会小児神経専門医 日本でんかん学会てんかん専門医	030915506 030915507	4
小児科	山本 和之	西部医療センター 小児科	副部長	19年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会受講済み 日本産科・新生児医学会専門医・指導医 日本小児科学会専門医	030915506 030915507	4
小児科	千代田 瞳	西部医療センター 小児科	医師	7年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会受講済み 日本小児科学会専門医 緩和ケア研修会修了	030915506 030915507	4
小児科	濱嶋 直樹	西部医療センター 小児科	部長	30年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第4回臨床研修指導医講習会受講済み 日本小児科学会小児科専門医 日本内分泌学会内分泌代謝科専門医・指導医 日本人類遺伝学会臨床遺伝専門医・指導医 日本小児内分泌学会評議員 インフュージョンコントロールドクター認定医	030915506 030915507	4
小児科	山田 拓司	西部医療センター 小児科	副部長	20年	○	日本小児科学会第6回小児科医のための臨床研修指導医講習会受講済み 日本小児科学会小児科専門医 日本腎臓学会腎臓専門医 日本臨床移植臓器学会腎移植認定医 日本小児腎臓病学会	030915506 030915507	4
小児科	伊藤 康彦	西部医療センター 小児腫瘍科	小児医療センター長	33年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会受講済み 日本小児科学会小児科専門医 日本血液学会血液専門医 難病指定医 小児慢性特定疾病指定医	030915506 030915507	4
小児科	神岡 直美	西部医療センター 小児アレルギー科	部長	27年	○	日本小児科学会第15回小児科医のための臨床研修指導医講習会受講済み 日本小児科学会小児科専門医 日本アレルギー学会認定専門医	030915506 030915507	4
外科	栗原 義之	西部医療センター 総合外科	センター長	39年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会受講済み 日本外科学会指導医・専門医 日本消化器外科学会指導医・専門医 日本食道学会食道外科専門医・食道認定医・評議員 日本消化器病学会指導医・専門医 日本胸部外科学会正会員・認定医 日本消化器学会腫瘍科認定医・評議員 日本がん治療認定医機構認定医・暫定教育医 麻酔科医 名古屋市立大学医学部特任教授 日本臨床外科学会評議員 日本腹部救急医学会評議員	030915506 030915507	4
外科	三井 章	西部医療センター 消化器外科	副院長 消化器腫瘍センター長	29年	○	VHL研究会第1回臨床研修指導医養成セミナー受講済み 日本外科学会専門医 日本消化器外科学会専門医 日本がん治療認定医機構暫定教育医 消化器がん外科治療認定医 日本食道学会食道科認定医・評議員	030915506 030915507	4
外科	原 賢康	西部医療センター 消化器外科	副部長	23年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会受講済み 日本外科学会専門医・指導医 日本消化器外科学会専門医・指導医・消化器がん外科治療認定医 日本大腸肛門病学会専門医・指導医 日本内臓外科学会指導認定医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 Certificate of daVinci console surgeon	030915506 030915507	4
外科	社本 智也	西部医療センター 消化器外科	副部長	18年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会受講済み 日本外科学会専門医 日本消化器外科学会専門医 消化器がん外科治療認定医 日本神経腫瘍学会 T N T コース修了 緩和ケア研修会修了	030915506 030915507	4
外科	安藤 菜奈子	西部医療センター 消化器外科	医師	15年	○	H25.6.23日本病院会主催臨床研修指導医養成講習会受講済み 日本外科学会専門医 日本がん治療認定医機構認定医 難病指定医 緩和ケア研修会修了	030915506 030915507	4

3 1. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号: 030915

臨床研修病院の名称: 名古屋市立大学医学部附属
西部医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有: ○ 無: ×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
外科	若杉 健弘	西部医療センター 消化器外科	部長	27年	○	名古屋市立大学第3回臨床研修指導医講習会受講済み 日本外科学会 指導医・認定医 日本消化器外科学会 指導医・専門医 日本消化器外科学会 指導医・専門医・消化器がん外科治療認定医 日本がん科治療認定医 インフェクションコントロールドクター認定医 日本外科感染症学会 外科周術期感染管理教育医・認定医 日本静脈経腸栄養学会 TINIコース終了	030915506 030915507	4
外科	羽田 裕司	西部医療センター 呼吸器外科	部長	23年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会受講済み 日本外科学会専門医 日本呼吸器学会専門医 日本呼吸器外科学会専門医 日本呼吸器内視鏡学会 気管支鏡専門医・指導医 日本がん治療認定医機構 がん治療認定医 緩和ケア研修会修了	030915506 030915507	4
外科	杉浦 博士	西部医療センター 乳腺・内分泌外科	部長	25年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会受講済み 日本外科学会専門医 日本乳がん学会専門医 日本がん治療認定医機構 認定教育医 マンモグラフィ検査精度管理中央委員会 検診マンモグラフィ読影認定医師 名古屋市立大学医学部臨床准教授	030915506 030915507	4
外科	波戸 ゆかり	西部医療センター 乳腺・内分泌外科	副部長	15年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会受講済み 日本外科学会専門医 日本乳がん学会乳腺専門医	030915506 030915507	4
外科	佐藤 陽子	西部医療センター 小児外科	部長	27年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会受講済み 日本外科学会専門医・指導医 日本小児外科学会専門医 日本消化器外科学会認定医 日本がん治療認定医機構 認定教育医	030915506 030915507	4
脳神経外科	橋本 信和	西部医療センター 脳神経外科	脳腫瘍センター長	37年	○	名古屋市立大学病院第4回臨床研修指導医講習会受講済み 日本脳神経外科学会 専門医・学術評議員 日本脳卒中学会 専門医 日本脳神経血管内治療学会 専門医 難病指定医 日本脳卒中の外科学会 技術指導医	030915506 030915507	4
中央検査科	木下 章	西部医療センター 脳神経外科	部長	37年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会受講済み 日本脳神経外科学会専門医・指導医・学術評議員 日本脳卒中学会専門医 日本脳神経血管内治療学会専門医・指導医(削除)	030915506 030915507	4
皮膚科	澤田 啓生	西部医療センター 皮膚科	部長	24年	○	平成20年度第8回MMC指導医養成講習会受講済み 日本皮膚科学会認定皮膚科専門医 名古屋市立大学医学部非常勤講師 名古屋市立大学医学部臨床准教授	030915506 030915507	4
泌尿器科	梅本 幸裕	西部医療センター 泌尿器科	病院長補佐 部長	26年	○	名古屋市立大学病院第4回臨床研修指導医講習会受講済み 日本泌尿器科学会専門医・指導医 日本泌尿器内視鏡学会 泌尿器技術認定医・ロボット手術ブロッカー 日本内視鏡外科学会技術認定(泌尿器腹腔鏡) 日本生殖医学会代議員 名古屋市立大学大学院 高度医療教育研究センター 教授 日本アン드로ロジー学会評議員	030915506 030915507	4
泌尿器科	濱川 隆	西部医療センター 泌尿器科	副部長	20年	○	第14回愛知県厚生農業協同組合連合会臨床研修指導医講習会受講済み 日本泌尿器科学会専門医・指導医 日本泌尿器内視鏡学会 泌尿器技術認定医 日本内視鏡外科学会技術認定(泌尿器腹腔鏡) 日本がん治療認定医機構 がん治療認定医	030915506 030915507	4
産婦人科	尾崎 康彦	西部医療センター 産婦人科	病院長補佐 部長	35年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会受講済み 日本産科婦人科学会産婦人科専門医・指導医 母体保護法指定医 名古屋市立大学高度医療教育研究センター教授	030915506 030915507	4
産婦人科	中元 永理	西部医療センター 産婦人科	副部長	15年	○	第16回愛知県厚生農業協同組合連合会臨床研修指導医講習会受講済み 日本産科婦人科学会産婦人科専門医	030915506 030915507	4
産婦人科	西川 尚実	西部医療センター 産婦人科	周産期医療センター長	27年	○	愛知県医師会・日本医師会平成29年1月28日開催指導医のためのワークショップ受講済み 日本産科婦人科学会産婦人科専門医 母体保護法指定医 日本産産科・新生児学会周産期(母体・胎児)専門医・認定医 日本人類遺伝学会専門医	030915506 030915507	4
眼科	中沢 陽子	西部医療センター 眼科	部長	34年	○	名古屋市立大学病院第4回臨床研修指導医講習会受講済み 日本眼科学会専門医 PDT認定医 名古屋市立大学医学部臨床教授	030915506 030915507	4
耳鼻科	高野 学	西部医療センター 耳鼻咽喉科	副部長	13年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会受講済み 日本耳鼻咽喉科学会専門医 がん治療認定医 頭頸部がん専門医	030915506 030915507	4
耳鼻科	篠塚 憲一	西部医療センター 耳鼻咽喉科	医師	11年	○	平成30年8月19日愛知医科大学病院主催臨床研修指導医のための教育ワークショップ受講済み 日本耳鼻咽喉科学会耳鼻咽喉科専門医	030915506 030915507	4
放射線科	原 真咲	西部医療センター 中央放射線部	副院長	38年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会受講済み 日本医学放射線学会放射線診断専門医 日本医学放射線学会 研修指導者 日本肺癌学会評議員 厚生労働省地方じん肺診査医 名古屋市立大学大学院高度医療教育研究センター教授 名古屋市立大学医学部臨床教授 愛知県放射線科医会常任理事	030915506 030915507	4
放射線科	佐々木 繁	西部医療センター 第一放射線診断科	部長	28年	○	名古屋市立大学病院第3回臨床研修指導医講習会受講済み 日本医学放射線学会 研修指導者 日本医学放射線学会放射線診断専門医 日本IVR学会専門医 日本放射線学会専門医 愛知県放射線科医会理事	030915506 030915507	4
放射線科	林 香奈	西部医療センター 第一放射線診断科	医師	12年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会受講済み 日本医学放射線学会放射線診断専門医 マンモグラフィ検査精度管理中央委員会検診マンモグラフィ読影認定医師	030915506 030915507	4

3 1. 臨床研修指導医 (指導医) 等の氏名等

病院施設番号: 030915

臨床研修病院の名称: 名古屋市立大学医学部附属
西部医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有: ○ 無: ×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医)
放射線科	白木 法雄	西部医療センター 第二放射線診断科	部長	27年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会受講済み 日本医学放射線学会放射線診断専門医 日本医学放射線学会研修指導者 日本乳癌学会認定 マンモグラフィ検診精度管理中央委員会検診マンモグラフィ読影認定医師 PET核医学認定医	030915506 030915507	4
放射線科	馬場 二三八	西部医療センター 放射線治療科	部長	25年	○	全国社会保険協会連合会主催平成22年度臨床研修指導医養成講習会受講済み 日本医学放射線学会放射線治療専門医 日本医学放射線学会放射線治療指導者 日本がん治療認定医機構がん治療認定医	030915506 030915507	4
陽子線治療科	荻野 浩幸	西部医療センター 陽子線治療科	陽子線治療センター長	30年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会受講済み 日本医学放射線学会放射線治療専門医 日本医学放射線学会研修指導者 日本IVR学会専門医 日本放射線腫瘍学会 代議員 名古屋市立大学大学院高度医療教育研究センター教授 日本がん治療認定医機構がん治療認定医	030915506 030915507	4
陽子線治療科	岩田 宏満	西部医療センター 陽子線治療科	副部長	16年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会受講済み 日本医学放射線学会放射線治療専門医 日本医学放射線学会研修指導者 日本がん治療認定医機構がん治療認定医	030915506 030915507	4
陽子線治療科	服部 有希子	西部医療センター 陽子線治療科	医師	11年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会受講済み 放射線治療専門医	030915506 030915507	4
麻酔科	加藤 裕子	西部医療センター 第二麻酔科	副部長	20年	○	第8回愛知厚生連臨床研修指導医講習会受講済み 日本麻酔科学会 専門医 麻酔科専修医	030915506 030915507	4
麻酔科	笹野 信子	西部医療センター 麻酔科	部長 災害医療センター長	32年	○	平成20年度第7回MMC指導医養成講習会受講済み 日本麻酔科学会専門医・指導医 日本ペインクリニック学会専門医 日本集中治療医学会専門医	030915506 030915507	4
病理診断科	小林 瑞穂	西部医療センター 病理診断科	医師	20年	○	平成17年7月16日開催岐阜大学臨床研修指導医講習会受講済み 厚生労働省死体解剖資格 日本臨床細胞学会 細胞専門医	030915506 030915507	4
内科	大手 信之	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	病院長	39年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	3, 4
内科	山田 健太郎	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	臨床研修センター長	24年	○	平成21年度久慈米大学病院指導医講習会受講済み 日本内科学会認定医・総合内科専門医・指導医・日本神経学会専門医・指導医・日本脳卒中学会専門医・日本頭痛学会専門医	030915506 030915507	4
外科	大野 貴之	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	臨床研修副センター長	19年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会受講済み 日本脳神経外科学会専門医・日本脳卒中学会専門医・日本脳神経血管内治療学会専門医・救急科専門医	030915506 030915507	4
内科	伊藤 恵介	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	消化器内視鏡センター長	27年	○	日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」(愛知県医師会主催) 受講済み 日本内科学会総合内科専門医・日本消化器病学会専門医・指導医・日本消化器内視鏡学会専門医・指導医・日本消化器学会認定医・日本がん治療認定医機構認定医	030915506 030915507	4
内科	村上 善正	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	副院長	37年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会認定医・日本循環器学会専門医	030915506 030915507	4
内科	佐伯 知昭	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	循環器内科准教授	30年	○	名古屋市立大学病院第3回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会総合内科認定医・専門医	030915506 030915507	4
内科	山下 純世	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	循環器内科部長	26年	○	名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会総合内科専門医・日本循環器学会専門医・日本高血圧学会専門医	030915506 030915507	4
内科	関本 暁	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	循環器内科講師 (診療担当)	13年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会認定医・日本循環器学会専門医	030915506 030915507	4
内科	蜂矢 健太	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	循環器内科講師 (診療担当)	12年	○	全国自治体病院協議会第134回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会認定医・日本循環器学会専門医	030915506 030915507	4
内科	脇田 充史	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	中央検査科部長	37年	○	指導医養成講習会受講済み 日本内科学会認定医・日本血液学会専門医・指導医・日本輸血・細胞治療学会認定医・日本臨床腫瘍学会指定指導医・日本リウマチ学会専門医	030915506 030915507	4
内科	近藤 啓	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	消化器内科准教授	21年	○	全国自治体病院協議会第92回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会認定医・日本消化器病学会専門医・日本消化器内視鏡学会専門医・日本肝臓学会専門医	030915506 030915507	4
内科	長谷川 千尋	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	感染症センター長	30年	○	日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」(愛知県医師会主催) 受講済み 日本内科学会認定医・日本消化器病学会専門医・日本消化器内視鏡学会専門医	030915506 030915507	4
内科	田中 義人	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	消化器内科部長	19年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会認定医・日本消化器病学会専門医・日本消化器内視鏡学会専門医・日本肝臓学会専門医・日本がん治療認定医機構認定医	030915506 030915507	4
内科	西垣 信宏	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	消化器内科副部長	16年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会認定医・日本消化器病学会専門医・日本消化器内視鏡学会専門医	030915506 030915507	4
内科	前田 浩義	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	病院長補佐	31年	○	指導医養成講習会受講済み 日本内科学会認定内科専門医・日本呼吸器学会認定呼吸器専門医・指導医・日本呼吸器内視鏡学会認定気管支鏡専門医	030915506 030915507	4
内科	川口 裕子	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	呼吸器内科部長	18年	○	臨床研修指導医講習会受講済み	030915506 030915507	4
内科	北村 太郎	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	脳神経内科講師 (診療担当)	13年	○	全国自治体病院協議会第124回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会認定医	030915506 030915507	4
内科	赤尾 雅也	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	内分泌内科部長	27年	○	日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」(愛知県医師会主催) 受講済み 日本内科学会認定医・日本内分泌学会認定医・日本糖尿病学会専門医	030915506 030915507	4

3.1. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号: 030915

臨床研修病院の名称: 名古屋市立大学医学部附属
西部医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有: ○ 無: ×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
内科	平林 真代	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	内分泌内科医師	13年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会受講済、日本内科学会認定医、日本糖尿病学会専門医	030915506 030915507	4
内科	鈴木 大成	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	腎臓内科講師(診療担当)	22年	○	第3回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
小児科	遠藤 剛	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	小児科講師	19年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
小児科	森川 治子	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	小児科部長	35年	○	日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」(愛知県医師会主催)受講済、日本小児科学会専門医	030915506 030915507	4
小児科	吉田 智也	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	小児科副部長	23年	○	日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」(愛知県医師会主催)受講済、日本小児科学会専門医	030915506 030915507	4
外科	木村 昌弘	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	副院長	31年	○	日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」(愛知県医師会主催)受講済、日本外科学会専門医・指導医、日本消化器外科学会専門医	030915506 030915507	4
外科	原田 幸志朗	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	消化器外科准教授(診療担当)	21年	○	VH機構指導医養成講座(H26.7.25)	030915506 030915507	4
外科	坪井 謙	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	消化器外科講師	18年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
外科	長崎 高也	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	消化器外科助教	17年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会受講済、日本外科学会専門医	030915506 030915507	4
外科	中屋 誠一	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	消化器外科助教	12年	○	第19回愛知県厚生農業協同組合連合会 臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
外科	水野 幸太郎	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	呼吸器外科准教授	25年	○	平成20年度第8回MMC指導医養成講習会受講済、日本外科学会専門医・指導医、日本呼吸器外科学会専門医、日本呼吸器内視鏡学会専門医、気管支鏡指導医	030915506 030915507	4
外科	三田 圭子	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	乳腺・内分泌外科部長	21年	○	臨床研修指導医講習会受講済、日本外科学会専門医、日本乳癌学会乳癌専門医	030915506 030915507	4
外科	南谷 千帆	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	整形外科(准教授)	25年	○	日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」(愛知県医師会主催)受講済、日本整形外科学会専門医、日本整形外科学会脊椎脊髄病医	030915506 030915507	4
外科	白神 宗男	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	整形外科医師	11年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会受講済、日本整形外科学会専門医、日本整形外科学会脊椎脊髄病医	030915506 030915507	4
外科	青山 公紀	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	リハビリテーション科講師	18年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
外科	金井 秀樹	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	副院長	38年	○	全国自治体病院協議会第36回新臨床研修指導医養成講習会受講済、平成25年度プログラム責任者養成講習会受講済、日本脳神経外科学会専門医、日本脳卒中学会専門医・評議員、日本がん治療認定医機構認定医	030915506 030915507	4
外科	打田 淳	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	脳神経外科部長	21年	○	臨床研修指導医講習会受講済、日本脳神経外科学会専門医、日本脳神経血管内治療学会専門医	030915506 030915507	4
外科	浅野 実樹	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	副院長	35年	○	名古屋市立大学病院第2回臨床研修指導医講習会受講済、心臓血管外科専門医・修練指導者(三学会認定)、日本外科学会専門医・指導医、日本胸部外科学会認定医・指導医、日本麻酔学会専門医、日本移植学会認定医、下肢静脈瘤血管内レーザー焼灼術実施医・指導医	030915506 030915507	4
外科	水野 明宏	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	心臓血管外科准教授	20年	○	全国自治体病院協議会第149回臨床研修指導医養成講習会受講済、心臓血管外科専門医(三学会認定)、日本外科学会専門医、日本麻酔学会専門医、日本血管外科学会認定血管内治療医、胸部ステントグラフト実地医・指導医(4種)、腹部ステントグラフト実地医・指導医(3種)、下肢静脈瘤血管内レーザー焼灼術実施医・指導医	030915506 030915507	4
外科	神谷 信次	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	心臓血管外科准教授(診療担当)	17年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会受講済、日本外科学会専門医、胸部ステントグラフト実地医・指導医、腹部ステントグラフト実地医・指導医	030915506 030915507	4
皮膚科	岩井 敦子	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	皮膚科准教授(診療担当)	25年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会受講済、日本皮膚科学会専門医	030915506 030915507	4
泌尿器科	丸山 哲史	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	泌尿器科教授(診療担当)	27年	○	日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」(愛知県医師会主催)受講済、日本泌尿器科学会指導医・専門医、日本小児泌尿器科学会認定医・評議員、日本泌尿器内視鏡学会評議員、泌尿器腔鏡技術認定制度認定医	030915506 030915507	4
泌尿器科	池上 要介	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	泌尿器科准教授(診療担当)	19年	○	第10回愛知県厚生農業協同組合連合会臨床研修指導医講習会受講済、日本泌尿器科学会指導医・専門医、日本がん治療認定医機構 がん治療認定医、泌尿器腔鏡技術認定制度認定医	030915506 030915507	4
産婦人科	村上 勇	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	院長代理	37年	○	全国自治体病院協議会第35回新臨床研修指導医養成講習会受講済、日本産科婦人科学会専門医、日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医、母体保護法指定医	030915506 030915507	4
産婦人科	小島 和寿	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	産婦人科准教授	32年	○	臨床研修指導医講習会受講済、日本産科婦人科学会専門医	030915506 030915507	4
産婦人科	関 宏一郎	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	産婦人科部長	22年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会受講済、日本産科婦人科学会専門医	030915506 030915507	4
産婦人科	倉兼 ひとみ	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	産婦人科医師	12年	○	全国自治体病院協議会第135回臨床研修指導医講習会受講済、日本産科婦人科学会専門医	030915506 030915507	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030915

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属
西部医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
眼科	玉井 一司	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	眼科准教授	37年	○	全国自治体病院協議会第109回臨床研修指導医養成講習会受講済、日本眼科学会専門医	030915506 030915507	4
耳鼻咽喉科	鈴木 元彦	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	耳鼻咽喉科教授（診療担当）	29年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会受講済、日本耳鼻咽喉科学会専門医・指導医、日本アレルギ学会専門医・指導医、日本気管食道学会認定医、補聴器相談医、がん治療認定医	030915506 030915507	4
放射線科	南光 寿美礼	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	放射線診断科部長	19年	○	全国自治体病院協議会第127回臨床研修指導医講習会受講済、日本医学放射線学会専門医、検診マンモグラフィ読影認定医B	030915506 030915507	4
放射線科	武藤 昌裕	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	放射線診断科准教授（診療担当）	14年	○	愛知県医師会「指導医のための教育ワークショップ」受講済、日本医学放射線学会診断専門医、日本IVR学会専門医	030915506 030915507	4
放射線科	竹内 萌	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	放射線診断科医師	13年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会受講済、日本医学放射線学会専門医、積中委（マンモグラフィ）認定読影医	030915506 030915507	4
救急科	安藤 雅樹	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	救命救急センター長	21年	○	第6回指導医のための教育ワークショップ「初期臨床研修カリキュラム・フロンティアと研修医指導法」受講済、麻酔科権務医、日本麻酔科学会専門医・指導医、日本救急医学会専門医、日本集中治療医学会専門医	030915506 030915507	4
救急科	大出 靖将	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	救急科准教授	20年	○	第13回順天堂大学医学部初期臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
救急科	三浦 敏靖	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	救急科准教授（診療担当）	20年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会受講済、日本救急医学会救急科専門医、日本神経学会専門医・指導医、日本脳卒中学会専門医、日本内科学会総合内科専門医・指導医	030915506 030915507	4
麻酔科	伊藤 彰師	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	集中治療センター長	33年	○	第15回愛知県厚生農業協同組合連合会臨床研修指導医講習会受講済、日本麻酔科学会麻酔科指導医、日本集中治療医学会集中治療専門医、日本ベインクリニック学会専門医、麻酔科権務医	030915506 030915507	4
麻酔科	森島 徹朗	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	麻酔・集中治療科准教授	23年	○	日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」（愛知県医師会主催）受講済、日本麻酔科学会麻酔科指導医、日本集中治療医学会集中治療専門医、日本周術期経食道心エコー認定医	030915506 030915507	4
麻酔科	春原 啓一	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	疼痛緩和と支持治療科部長	36年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会受講済、日本麻酔科学会麻酔科専門医、日本ベインクリニック学会認定医	030915506 030915507	4
病理診断科	稲熊 真悟	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	病理診断科教授（診療担当）	20年	○	臨床研修指導医講習会受講済、日本病理学会専門医、日本臨床細胞学会細胞診専門医	030915506 030915507	4
総合内科・総合診療科	赤津 裕康	名古屋市立大学病院	教授（診療担当）	28年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
総合内科・総合診療科	兼松 孝好	名古屋市立大学病院	講師	26年	○	第10回日本医師会指導医のための教育ワークショップ	030915506 030915507	4
総合内科・総合診療科	荒川 和幸	名古屋市立大学病院	寄附講座助教	17年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
総合内科・総合診療科	田中 創始	名古屋市立大学病院	講師（助教級）	23年	○	第18回愛知県厚生農業協同組合連合会 臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
消化器内科	片岡 洋望	名古屋市立大学病院	教授	30年	○	名古屋市立大学病院第4回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
消化器内科	神谷 武	名古屋市立大学病院	教授（診療担当）	33年	○	名古屋市立大学病院第2回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
消化器内科	久保田 英嗣	名古屋市立大学病院	准教授	24年	○	第11回日本医師会 指導医のための教育ワークショップ	030915506 030915507	4
消化器内科	谷田 諭史	名古屋市立大学病院	講師	27年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
消化器内科	溝下 勤	名古屋市立大学病院	講師（助教級）	22年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
消化器内科	志村 貴也	名古屋市立大学病院	講師（助教級）	22年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
消化器内科	尾関 啓司	名古屋市立大学病院	助教	18年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
消化器内科	北川 美香	名古屋市立大学病院	臨床研究医（短時間）	13年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
消化器内科	西江 裕忠	名古屋市立大学病院	助教	16年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
肝・膵臓内科	野尻 俊輔	名古屋市立大学病院	准教授	29年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
肝・膵臓内科	林 香月	名古屋市立大学病院	講師	23年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030915

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属
西部医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
肝・膵臓内科	内藤 格	名古屋市立大学病院	講師（助教級）	22年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
肝・膵臓内科	藤原 圭	名古屋市立大学病院	講師（助教級）	23年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
肝・膵臓内科	松浦 健太郎	名古屋市立大学病院	講師（助教級）	19年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
呼吸器・アレルギー内科	新実 彰男	名古屋市立大学病院	教授	34年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
呼吸器・アレルギー内科	小栗 鉄也	名古屋市立大学病院	教授（診療担当）	29年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
呼吸器・アレルギー内科	中村 敦	名古屋市立大学病院	教授（診療担当）	32年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
呼吸器・アレルギー内科	大久保 仁嗣	名古屋市立大学病院	講師（助教級）	20年	○	第8回東京医科大学病院指導医のための教育ワークショップ	030915506 030915507	4
呼吸器・アレルギー内科	前野 健	名古屋市立大学病院	准教授（講師級）	25年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
呼吸器・アレルギー内科	伊藤 穰	名古屋市立大学病院	准教授	26年	○	平成17年度京都大学医学部附属病院医師臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
呼吸器・アレルギー内科	竹村 昌也	名古屋市立大学病院	講師	23年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
呼吸器・アレルギー内科	田尻 智子	名古屋市立大学病院	助教	18年	○	第23回京都大学医学部附属病院臨床研修指導医のためのワークショップ	030915506 030915507	4
呼吸器・アレルギー内科	上村 剛大	名古屋市立大学病院	助教	16年	○	名古屋第一赤十字病院 第11回指導医のための教育ワークショップ	030915506 030915507	4
呼吸器・アレルギー内科	福光 研介	名古屋市立大学病院	助教	12年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
呼吸器・アレルギー内科	福田 悟史	名古屋市立大学病院	助教	15年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
呼吸器・アレルギー内科	武田 典久	名古屋市立大学病院	病院助教	11年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
リウマチ・膠原病内科	難波 大夫	名古屋市立大学病院	講師	25年	○	名古屋市立大学病院第4回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
リウマチ・膠原病内科	爲近 真也	名古屋市立大学病院	病院助教	10年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
リウマチ・膠原病内科	前田 伸治	名古屋市立大学病院	助教	20年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
リウマチ・膠原病内科	大村 晋一郎	名古屋市立大学病院	病院助教	12年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
循環器内科	大手 信之	名古屋市立大学病院	教授	38年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
循環器内科	杉浦 知範	名古屋市立大学病院	准教授（講師級）	21年	○	第12回日本医師会指導医のための教育ワークショップ	030915506 030915507	4
循環器内科	山下 純世	名古屋市立大学病院	准教授（診療担当）	25年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
循環器内科	若見 和明	名古屋市立大学病院	助教	21年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
循環器内科	藤田 浩志	名古屋市立大学病院	助教	19年	○	第13回日本医師会指導医のための教育ワークショップ	030915506 030915507	4
循環器内科	中山 貴文	名古屋市立大学病院	助教	10年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
内分泌・糖尿病内科	田中 智洋	名古屋市立大学病院	准教授	21年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
内分泌・糖尿病内科	小山 博之	名古屋市立大学病院	助教	13年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
内分泌・糖尿病内科	青谷 大介	名古屋市立大学病院	講師	19年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
血液・腫瘍内科	飯田 真介	名古屋市立大学病院	教授	32年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
血液・腫瘍内科	楠本 茂	名古屋市立大学病院	准教授	22年	○	名古屋市立大学病院第2回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
血液・腫瘍内科	小松 弘和	名古屋市立大学病院	准教授	31年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
血液・腫瘍内科	李 政樹	名古屋市立大学病院	講師	20年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
脳神経内科	松川 則之	名古屋市立大学病院	教授	31年	○	名古屋市立大学病院第2回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
脳神経内科	大喜多 賢治	名古屋市立大学病院	講師	24年	○	名古屋市立大学病院第4回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
脳神経内科	大村 真弘	名古屋市立大学病院	講師	25年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
脳神経内科	川嶋 将司	名古屋市立大学病院	助教	17年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
脳神経内科	水野 将行	名古屋市立大学病院	助教	15年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
脳神経内科	藤岡 哲平	名古屋市立大学病院	助教	13年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
脳神経内科	佐藤 豊大	名古屋市立大学病院	病院助教	12年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
腎臓内科	水野 晶紫	名古屋市立大学病院	助教	16年	○	全国自治体病院協議会第9回臨床研修指導医養成講習会	030915506 030915507	4
腎臓内科	鈴木 大成	名古屋市立大学病院	病院助教	21年	○	第3回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
腎臓内科	小野 水面	名古屋市立大学病院	助教	16年	○	全国自治体病院協議会第10回臨床研修指導医養成講習会	030915506 030915507	4
腎臓内科	村島 美穂	名古屋市立大学病院	助教	19年	○	平成28年度奈良県臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
消化器・一般外科	松尾 洋一	名古屋市立大学病院	准教授	25年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
消化器・一般外科	高橋 広城	名古屋市立大学病院	准教授	22年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
消化器・一般外科	田中 達也	名古屋市立大学病院	助教	18年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
消化器・一般外科	原 賢康	名古屋市立大学病院	講師	21年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
消化器・一般外科	森本 守	名古屋市立大学病院	助教	18年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
消化器・一般外科	廣川 高久	名古屋市立大学病院	助教	16年	○	第10回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
消化器・一般外科	中屋 誠一	名古屋市立大学病院	病院助教	11年	○	第19回愛知県厚生農業協同組合連合会 臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
消化器・一般外科	林 祐一	名古屋市立大学病院	病院助教	11年	○	第20回徳洲会グループ臨床研修指導者養成講習会	030915506 030915507	4
消化器・一般外科	鈴木 卓弥	名古屋市立大学病院	臨床研究医(長時間A)	12年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
消化器・一般外科	早川 俊輔	名古屋市立大学病院	臨床研究医(長時間A)	9年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
消化器・一般外科	加藤 知克	名古屋市立大学病院	臨床研究医(長時間A)	10年	○	VII機構指導医養成講座	030915506 030915507	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030915

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属
西部医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
消化器・一般外科	小川 了	名古屋市立大学病院	講師	19年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
消化器・一般外科	坪井 謙	名古屋市立大学病院	助教	17年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
呼吸器外科	奥田 勝裕	名古屋市立大学病院	准教授	19年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
呼吸器外科	横田 圭右	名古屋市立大学病院	講師	16年	○	三重大学附属病院・NPO法人MMC卒後臨床研修センター H28第7回三重大学附属病院・第2回MMC合同指導医養成講習会	030915506 030915507	4
心臓血管外科	須田 久雄	名古屋市立大学病院	教授（診療担当）	34年	○	佐賀県臨床研修運営協議会第2回指導医養成のためのワークショップ	030915506 030915507	4
心臓血管外科	山田 敏之	名古屋市立大学病院	助教	10年	○	独立行政法人国立病院機構・関東極越グループ H30 臨床研修指導医養成講習会	030915506 030915507	4
小児外科	近藤 知史	名古屋市立大学病院	講師	35年	○	名古屋市立大学病院第2回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
小児外科	高木 大輔	名古屋市立大学病院	助教	17年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
乳腺外科	遠山 竜也	名古屋市立大学病院	教授（診療担当）	30年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
乳腺外科	鵜淵 友美	名古屋市立大学病院	講師	16年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
乳腺外科	近藤 直人	名古屋市立大学病院	講師	19年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
乳腺外科	西川 さや香	名古屋市立大学病院	非常勤医師	9年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
乳腺外科	上本 康明	名古屋市立大学病院	臨床研究医（長時間日）	9年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
整形外科	村上 英樹	名古屋市立大学病院	教授	26年	○	金沢大学医学部 第8回医学教育ワークショップ	030915506 030915507	4
整形外科	岡本 秀貴	名古屋市立大学病院	助教	25年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
整形外科	鈴木 伸幸	名古屋市立大学病院	助教	23年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
整形外科	野崎 正浩	名古屋市立大学病院	助教	23年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
整形外科	山田 聡	名古屋市立大学病院	助教	26年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
整形外科	水谷 潤	名古屋市立大学病院	准教授（講師級）	28年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
整形外科	加藤 賢治	名古屋市立大学病院	助教	16年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
産科婦人科	北折 珠央	名古屋市立大学病院	講師	18年	○	名古屋市立大学病院第3回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
産科婦人科	鈴木 伸宏	名古屋市立大学病院	准教授	26年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
産科婦人科	西川 隆太郎	名古屋市立大学病院	助教	16年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
小児科	齋藤 伸治	名古屋市立大学病院	教授	34年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
小児科	服部 文子	名古屋市立大学病院	講師（助教級）	20年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
小児科	加藤 丈典	名古屋市立大学病院	講師	21年	○	第5回小児科医のための臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
小児科	伊藤 孝一	名古屋市立大学病院	助教	18年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030915

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属
西部医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経歴 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
小児科	亀井 美智	名古屋市立大学病院	助教	16年	○	第18回小児科医のための臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
小児科	加藤 晋	名古屋市立大学病院	助教	16年	○	第19回小児科医のための臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
小児科	鈴木 一孝	名古屋市立大学病院	助教	17年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
小児科	野村 孝泰	名古屋市立大学病院	病院助教	17年	○	第25回小児科医のための臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
小児科	堀 いくみ	名古屋市立大学病院	臨床研究医(短時間)	10年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
小児科	岩田 欧介	名古屋市立大学病院	准教授	26年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
小児科	青山 幸平	名古屋市立大学病院	助教	12年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
小児科(周産期母子医療センター)	戸川 貴夫	名古屋市立大学病院	助教	18年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
眼科	安川 力	名古屋市立大学病院	准教授(講師級)	26年	○	KOH-JRLP 指導医講習会	030915506 030915507	4
眼科	加藤 亜紀	名古屋市立大学病院	講師(助教級)	21年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
眼科	平野 佳男	名古屋市立大学病院	講師(助教級)	19年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
眼科	野崎 実穂	名古屋市立大学病院	講師	26年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
耳鼻いんこう科	中山 明峰	名古屋市立大学病院	准教授	34年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
耳鼻いんこう科	鈴木 元彦	名古屋市立大学病院	教授(診療担当)	28年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
耳鼻いんこう科	稲垣 彰	名古屋市立大学病院	講師	19年	○	名古屋市立大学病院第3回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
耳鼻いんこう科	佐藤 慎太郎	名古屋市立大学病院	講師	24年	○	佐賀県臨床研修運営協議会第12回指導医養成のためのワークショップ	030915506 030915507	4
耳鼻いんこう科	川北 大介	名古屋市立大学病院	講師	16年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
耳鼻いんこう科	蒲谷 嘉代子	名古屋市立大学病院	助教	18年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
耳鼻いんこう科	江崎 伸一	名古屋市立大学病院	講師(助教級)	18年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
耳鼻いんこう科	讃岐 徹治	名古屋市立大学病院	講師	24年	○	第6回熊本大学医学部附属病院群臨床研修指導医研修ワークショップ	030915506 030915507	4
耳鼻いんこう科	的場 拓磨	名古屋市立大学病院	助教	11年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
形成外科	鳥山 和宏	名古屋市立大学病院	教授(診療担当)	30年	○	H28 VHI機構指導医養成講座	030915506 030915507	4
形成外科	佐藤 秀吉	名古屋市立大学病院	助教	13年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
皮膚科	森田 明理	名古屋市立大学病院	教授	30年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
皮膚科	中村 元樹	名古屋市立大学病院	講師(助教級)	14年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
皮膚科	加藤 裕史	名古屋市立大学病院	講師	15年	○	名古屋市立大学病院第4回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
皮膚科	西原 春奈	名古屋市立大学病院	臨床研究医(短時間)	11年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
泌尿器科	安井 孝周	名古屋市立大学病院	教授	25年	○	名古屋市立大学病院第3回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
泌尿器科	戸澤 啓一	名古屋市立大学病院	教授（診療担当）	32年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
泌尿器科	河合 憲康	名古屋市立大学病院	准教授	28年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
泌尿器科	安藤 亮介	名古屋市立大学病院	講師（助教級）	19年	○	第14回愛知県厚生農業協同組合連合会 臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
泌尿器科	濱本 周造	名古屋市立大学病院	講師（助教級）	18年	○	第16回愛知県厚生農業協同組合連合会 臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
泌尿器科	岡田 淳志	名古屋市立大学病院	准教授（講師級）	21年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
泌尿器科	内木 拓	名古屋市立大学病院	講師（助教級）	16年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
泌尿器科	田口 和己	名古屋市立大学病院	助教	14年	○	第2回社会医療法人宏済会大同病院臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
泌尿器科	濱川 隆	名古屋市立大学病院	病院 診療科 泌尿器科	14年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
泌尿器科	岩月 正一郎	名古屋市立大学病院	病院助教	13年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
泌尿器科	恵谷 俊紀	名古屋市立大学病院	助教	13年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
小児泌尿器科	林 祐太郎	名古屋市立大学病院	教授（診療担当）	34年	×		030915506 030915507	3
小児泌尿器科	水野 健太郎	名古屋市立大学病院	准教授（講師級）	21年	○	第5回愛知県厚生農業協同組合連合会 臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
小児泌尿器科	西尾 英紀	名古屋市立大学病院	助教	12年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
精神科	明智 龍男	名古屋市立大学病院	教授	28年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
精神科	東 英樹	名古屋市立大学病院	講師	26年	○	精神科七者懇談会平成16年度第2回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
精神科	山田 敦朗	名古屋市立大学病院	講師	25年	○	精神科七者懇談会平成16年度第2回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
精神科	奥山 徹	名古屋市立大学病院	講師	25年	○	精神科七者懇談会平成17年度第1回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
精神科	久保田 陽介	名古屋市立大学病院	講師	13年	○	JA長野厚生連第7回「研修医教育のためのワークショップ」	030915506 030915507	4
精神科	内田 恵	名古屋市立大学病院	助教	16年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
精神科	近藤 真前	名古屋市立大学病院	助教	15年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
精神科	中口 智博	名古屋市立大学病院	助教	20年	○	日本医師会指導医のための教育ワークショップ	030915506 030915507	4
精神科	渡邊 孝文	名古屋市立大学病院	助教	14年	○	日本医師会指導医のための教育ワークショップ	030915506 030915507	4
精神科	今井 理紗	名古屋市立大学病院	助教	11年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
精神科	白石 直	名古屋市立大学病院	助教	14年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
放射線科	芝本 雄太	名古屋市立大学病院	教授	39年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
放射線科	小澤 良之	名古屋市立大学病院	准教授	17年	○	名古屋市立大学病院第4回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経歴 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
放射線科	下平 政史	名古屋市立大学病院	准教授（講師級）	16年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
放射線科	浦野 みすぎ	名古屋市立大学病院	助教	14年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
放射線科	村井 太郎	名古屋市立大学病院	助教	13年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
放射線科	石倉 聡	名古屋市立大学病院	准教授	30年	○	第12回順天堂大学医学部初期臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
放射線科	中川 基生	名古屋市立大学病院	講師（助教級）	16年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
放射線科	永井 圭一	名古屋市立大学病院	助教	13年	○	福井大学 H25 福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
放射線科	太田 賢吾	名古屋市立大学病院	助教	10年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
放射線科	橋本 眞吾	名古屋市立大学病院	助教	9年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
放射線科	富田 夏夫	名古屋市立大学病院	准教授（講師級）	18年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
放射線科	河合 辰哉	名古屋市立大学病院	助教	14年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
麻酔科	祖父江 和哉	名古屋市立大学病院	教授	26年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
麻酔科	薊 隆文	名古屋市立大学病院	教授	31年	○	名古屋市立大学病院第3回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
麻酔科	仙頭 佳起	名古屋市立大学病院	助教	13年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
麻酔科	衣笠 梨絵	名古屋市立大学病院	病院助教	11年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
麻酔科（ICU）	田村 哲也	名古屋市立大学病院	助教	19年	○	第8回愛知県厚生農業協同組合連合会 臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
脳神経外科	間瀬 光人	名古屋市立大学病院	教授	34年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
脳神経外科	相原 徳孝	名古屋市立大学病院	准教授	31年	○	名古屋市立大学病院第4回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
救急科	三浦 敏靖	名古屋市立大学病院	講師（診療担当）	19年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
救急科	笹野 寛	名古屋市立大学病院	教授（診療担当）	32年	○	名古屋市立大学病院第3回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
救急科	山岸 庸太	名古屋市立大学病院	助教	29年	○	第13回愛知県厚生農業協同組合連合会 臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
救急科	服部 友紀	名古屋市立大学病院	教授（診療担当）	25年	○	名古屋市立大学病院第3回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
救急科	松嶋 麻子	名古屋市立大学病院	教授（診療担当）	20年	○	全国自治体病院協議会第115回臨床研修指導医養成講習会	030915506 030915507	4
救急科	今井 一徳	名古屋市立大学病院	病院助教	16年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
リハビリテーション科	植木 美乃	名古屋市立大学病院	准教授（講師級）	22年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
リハビリテーション科	村上 里奈	名古屋市立大学病院	助教	20年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
病理診断部	稲垣 宏	名古屋市立大学病院	教授	35年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
病理診断部	村瀬 貴幸	名古屋市立大学病院	准教授	24年	○	H22 VHJ機構指導医養成講座	030915506 030915507	4

3 1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030915

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属
西部医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
眼科	木村 雅代	名古屋市立大学病院	病院助教	14年	○	富山大学附属病院 第11回臨床研修指導医養成セミナー	030915506 030915507	4
耳鼻いんこう科	岩崎 真一	名古屋市立大学病院	教授	27年	○	第3回東京大学医学部附属病院指導医講習会	030915506 030915507	4
消化器・一般外科	松居 亮平	名古屋市立大学病院	臨床研究医	12年	○	第22回 徳洲会グループ臨床研修指導者養成講習会	030915506 030915507	4
小児科	中垣 麻里	名古屋市立大学病院	臨床研究医	13年	○	長崎大学病院群臨床研修指導医養成のための講習会	030915506 030915507	4
小児科	久野 正	名古屋市立大学病院	病院助教	25年	○	VHJ機構指導医養成講座	030915506 030915507	4
小児科	大辻 塩見	名古屋市立大学病院	大学院生	7年	○	大同病院臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
腎臓内科	村島 美穂	名古屋市立大学病院	助教	19年	○	平成28年度奈良県大臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
整形外科	木村 浩明	名古屋市立大学病院	講師	17年	○	日本医師会 指導医のための教育ワークショップ	030915506 030915507	4
整形外科	坂井 宏章	名古屋市立大学病院	病院助教	13年	○	第1回大同病院臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
泌尿器科	中根 明宏	名古屋市立大学病院	講師	20年	○	名古屋市立大学病院第2回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
放射線科	澤田裕介	名古屋市立大学病院	助教	8年	○	第153回臨床研修指導医講習会	030915506 030915507	4
地域医療	保里 恵一	知多厚生病院附属篠島診療所	第1乳癌外科部長 兼篠島診療所長	40年	○	第15回愛知県厚生農業協同組合連合会臨床研修指導医講習会 日本外科学会専門医 日本乳癌学会認定医・専門医 日本消化器外科学会専門医・指導医 日本肝臓病学会専門医 日本消化器病学会専門医 マンモグラフィ読影認定医 日本医師会認定産業医	030915506 030915507	3.4
地域医療	安井 健三	日間賀島診療所	日間賀島診療所長	48年	×		030915506 030915507	3.4
地域医療	早川富博	足助病院	名誉院長	46年	○	日本内科学会認定医、産業医	030915506 030915507	4
地域医療	小林 真哉	足助病院	病院長	29年	○	日本内科学会認定医、日本消化器病学会専門医、日本消化器内視鏡学会指導医 産業医	030915506 030915507	3.4
地域医療	正木克由規	足助病院	内科部長 兼循環器科部長	22年	○	日本内科学会認定医、日本循環器学会循環器専門医、総合内科専門医、日本プライマリケア指導医、プライマリケア認定医 産業医	030915506 030915507	4
地域医療	安藤 望	足助病院	内科病棟部長兼内視鏡部長	17年	○	日本内科学会認定医、総合内科専門医	030915506 030915507	4
地域医療	長橋 究	足助病院	麻酔科総合内科医長	13年	○		030915506 030915507	4
地域医療	米田恵理子	足助病院	内科医長	36年	○		030915506 030915507	4
地域医療	森下 真下	足助病院	内科医長	8年	○		030915506 030915507	4
地域医療	水野 弥一	名古屋市厚生院	院長	32年	×	認定内科医、総合内科専門医、肝臓専門医、老年病専門医	030915506 030915507	3.4
地域医療	水野 友之	名古屋市厚生院	附属病院長	38年	×		030915506 030915507	4
地域医療	大野 眞朋	名古屋市厚生院	附属病院副病院長	35年	×	認定内科医、消化器病専門医、消化器内視鏡専門医、老年病専門医	030915506 030915507	4
地域医療	岩瀬 環	名古屋市厚生院	第一診療科部長	33年	○	認定内科医、神経内科専門医	030915506 030915507	4
地域医療	原田 信助	名古屋市厚生院	第二診療科部長	28年	×	認定内科医	030915506 030915507	4
地域医療	菅内 文中	名古屋市厚生院	第三診療科部長	29年	×	認定内科医、総合内科専門医、肝臓専門医、消化器病専門医、消化器内視鏡専門医	030915506 030915507	4

31. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030915

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属
西部医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考			
								1 プログラム責任者	2 副プログラム責任者	3 研修実施責任者	4 臨床研修指導医（指導医）
地域医療	武田 祐加子	名古屋市厚生院	第四診療科部長	27年	×	認定内科医、気管支鏡専門医	030915506 030915507				4
地域医療	西脇 巨記	国保上矢作病院	病院長	32年	○	・第64回新臨床研修指導医養成講習会・日本消化器外科学会専門医・日本医師会認定産業医	030915506 030915507				3.4
地域医療	前田 英登	作手診療所	所長	18年	×	プライマリケア学会認定医・指導医	030915506 030915507				3.4
地域医療	土屋 隆	輝山会記念病院	理事長	57年	×	外科認定登録医・指導医、腎臓専門医・指導医、透視専門医・指導医、消化器外科認定医、人間ドック認定医、健診・人間ドック暫定指導医	030915506 030915507				4
地域医療	原 修	輝山会記念病院	理事長補佐	39年	×	外科専門医・指導医、消化器内視鏡指導医・専門医、消化器外科認定医、消化器がん外科治療認定医、産業医	030915506 030915507				4
地域医療	露久保 辰夫	輝山会記念病院	院長	31年	×	外科専門医、消化器内視鏡専門医、消化器外科認定医、消化器がん外科治療認定医、ICD、産業医、認知症相談医、検診マンモグラフィ読影認定医、乳房超音波医師、認定かかりつけ医	030915506 030915507				4
地域医療	土屋 公威	輝山会記念病院	常務理事	24年	×	認定内科医・総合内科専門医、呼吸器専門医・指導医、アレルギー専門医・指導医、結核・抗酸菌症認定医、人間ドック健診専門医、肺がんCT検診認定医	030915506 030915507				4
地域医療	仁科 裕之	輝山会分院 下久堅診療所	所長	30年	×	透視専門医・指導医、在宅医療認定、産業医、認知症相談医	030915506 030915507				4
地域医療	平井 敦	輝山会記念病院	副院長	32年	○	指導医講習会（2005）受講、プログラム責任者養成講習会（2009）受講、産業医	030915506 030915507				4
地域医療	前本 勝利	輝山会記念病院	副院長	24年	×	人間ドック認定医	030915506 030915507				4
地域医療	清水 康裕	輝山会記念病院	リハビリ部門 統括部長	23年	×	リハビリテーション専門医・認定臨床医・指導医、摂食嚥下リハビリテーション認定士、義肢装具専門医	030915506 030915507				3.4
地域医療	下平 隆寛	輝山会記念病院	内科医長	12年	×	認定内科医、透視専門医・指導医、消化器内視鏡専門医、在宅医療認定、産業医、認知症相談医	030915506 030915507				4
地域医療	菅 栄	医療法人開生会かいせい病院	院長	49年	×	日本呼吸器学会専門医	030915506 030915507				3.4
地域医療	菅 敏樹	医療法人開生会かいせい病院		15年	×	総合内科専門医 日本消化器病学会専門医 日本消化器内視鏡学会専門医 日本肝臓学会専門医	030915506 030915507				4

臨床研修病院群を構成する関係施設相互間の連携体制

基幹型臨床研修病院の病院施設番号： 030915

臨床研修病院群名： 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター臨床研修病院群

臨床研修病院群番号： 0309155

既に番号を取得している基幹型臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

既に臨床研修病院群番号を取得されている臨床研修病院群については、番号も記入してください。

医師の往来の有無	1. 有 <input checked="" type="radio"/> . 無 (いずれかに○をつけてください。有に○をつけた場合には、以下に具体的な内容を記入してください。)
医療機器の共同利用	1. 有 <input checked="" type="radio"/> . 無 (いずれかに○をつけてください。有に○をつけた場合には、以下に具体的な内容を記入してください。)
合同臨床病理検討会の開催	1. 有 <input checked="" type="radio"/> . 無 (いずれかに○をつけてください。有に○をつけた場合には、以下に具体的な内容を記入してください。)
その他の診療及び臨床研修についての連携	<p>①. 有 <input type="radio"/>. 無 (いずれかに○をつけてください。有に○をつけた場合には、以下に具体的な内容を記入してください。)</p> <p>名古屋市立大学及び名古屋市立大学医学部附属東部医療センターとの間では、医師が外来や宿直、手術などの応援に行き、連携が図られている。</p>

※記入しないこと

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

令和3年4月30日

都道府県知事 殿

病院名 名古屋市立大学病院
開設者 郡 健二郎 印

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第9条に基づき、**1. 研修プログラムの変更**、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号1から25までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号26から36までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 1 －

病院施設番号： 030413

臨床研修病院の名称： 名古屋市立大学病院

記入日：西暦2021年4月30日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	030413	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨床 研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 名古屋市立大学医学部附属西 部医療センター臨床研修病院群 番号 0309155
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ ｸﾞﾗﾊ ﾏｶ 氏名(姓) 栗原 (名) 冨佳	役職 主事 (内線 8545) (直通電話 (052) 853—8545) e-mail : kensyu-c@sc.nagoya-cu.ac.jp <small>(携帯電話のメールアドレスは不可とします。)</small>	
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ ﾅｺﾞﾔｼﾂﾀﾞｲｶﾞ ﾎﾞｲｳﾝ 名古屋市立大学病院		
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 467-8602 (愛知県) 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1 電話：(052) 853—8545 FAX：(052) 842—0863 二次医療圏 の名称： 名古屋医療圏		
3. 病院の開設者の氏名(法 人の名称) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ ﾕﾜｼﾀﾞｲｶﾞ ﾕｸｼﾞﾝ ﾅｺﾞﾔｼﾂﾀﾞｲｶﾞ ﾕ ﾗｼﾞﾁョｳ ﾕﾘ ﾕｼﾞ ﾏ 公立大学法人 名古屋市立大学 理事長 郡 健二郎		
4. 病院の開設者の住所(法 人の主たる事務所の所在 地) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 467-8602 (愛知県) 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1 電話：(052) 853—8545 FAX：(052) 842—0863		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ ﾏﾂ ﾐﾂﾄ 姓 間瀬 名 光人		
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙1に記入 研修管理委員会のすべての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成するすべての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型・協力型記入)</small>	http://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－２－

病院施設番号：

臨床研修病院の名称：

	※	
9. 医師（研修医を含む。）の員数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		常勤：296名、非常勤（常勤換算）：210.2名 計（常勤換算）：506.2名、医療法による医師の標準員数：170.4名 * 研修医の氏名等について様式3に記入
10. 救急医療の提供の実績 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦2018年4月1日、告示番号：第217号
	医療計画上の位置付け	1. 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有（183.23）m ² 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数：11,345件（うち診療時間外：9,233件） 1日平均件数：32件（うち診療時間外：26件） 救急車取扱件数：4,798件（うち診療時間外：3,122件）
	診療時間外の勤務体制	医師：4～5名（土日祝日及び12月29日～1月3日までの日勤帯は5～6名）、看護師及び准看護師：8名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系（1. 有 0. 無） 外科系（1. 有 0. 無） 小児科（1. 有 0. 無） <input checked="" type="checkbox"/> その他（全診療科（歯科を除く））
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般：772床、2. 精神：28床、3. 感染症：____床 4. 結核：____床、5. 療養：____床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		* 別紙2に記入
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般：11.0日、2. 精神：28.0日、3. 感染症：____日 4. 結核：____日、5. 療養：____日
14. 前年度の分娩件数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		正常分娩件数：279件、異常分娩件数：376件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	開催回数	前年度実績：9回、今年度見込：10回 ※報告・届出病院の主催の下に開催した回数を記載
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入
	剖検数	前年度実績：17件、今年度見込：20件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無（____）大学、（____）病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修医の宿舎	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有（単身用：1戸、世帯用：____戸） 0. 無（住宅手当：____円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有（1室） 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	図書室の広さ	（1,726）m ²
	医学図書数	国内図書：65,435冊、 国外図書：34,006冊
	医学雑誌数	国内雑誌：1,641種類、 国外雑誌：1,409種類
	図書室の利用可能時間	9：00～21：00 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース（ <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無）、教育用コンテンツ（1. 有 <input checked="" type="checkbox"/> 0. 無）、 その他（Up to Date Cochrane Library）
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター（ <input checked="" type="checkbox"/> 1. 有 0. 無）、 その他（____）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号：

臨床研修病院の名称：

18. 病歴管理体制 (基幹型・協力型記入)	病歴管理の責任者の氏名及び役職	ツガナ ニミ	7材	
		氏名(姓) 新実	氏名(姓) 新実	
		役職 診療情報管理部長		
	診療に関する諸記録の管理方法	1. 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に: 電子カルテ)		
	診療録の保存期間	(10) 年間保存		
	診療録の保存方法	1. 文書 2. 電子媒体 その他(具体的に:)		
19. 医療安全管理体制 (基幹型・協力型記入)	安全管理者の配置状況	1. 有 (1 名) 0. 無 <small>有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。</small>		
	安全管理部門の設置状況	職員: 専任 (8) 名、兼任 (6) 名 主な活動内容: 例)「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等		
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況	患者相談窓口の責任者の氏名等:	ツガナ トザワ	
		氏名(姓) 戸澤	ケイイチ (名) 啓一	
		役職 医療安全管理室長	対応時間(8:30~17:00) 24時間表記	
		患者相談窓口に係る規約の有無:	1. 有 0. 無	
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	1. 有 0. 無 指針の主な内容: 安全管理に関する基本的な考え方、安全管理委員会・その他の組織に関する基本的事項		
医療に係る安全管理委員会の開催状況	年(12)回 活動の主な内容: 安全管理体制の確保(教育・研修の計画、事故防止等の審議・医療事故に関わる検討・再発防止策審議)			
医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年(10)回 研修の主な内容: 医療事故防止講演会、危機管理研修会、新規採用者研修会、中途採用者研修会、医薬品安全管理研修会等			
医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策	医療機関内における事故報告等の整備: 1. 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容: 事例収集後の分析、再発防止策立案、マニュアルの改訂、職員の教育、研修の強化等			
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 (基幹型・協力型記入)	修了: 37名 中断: 0名			
21. 現に受け入れている研修医の数 (基幹型・協力型記入)		前々年度	前年度	当該年度
	1年	36	38	35
	2年	30	37	38
22. 受入可能定員 (基幹型・協力型記入)	許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出	許可病床数(795)床 ÷ 10 = (79.5)名		
	患者数から算出	年間入院患者数(18,438)人 ÷ 100 = (184.3)名		
23. 当該病院からの医師派遣実績 ※募集定員を変更する場合は、別紙5も提出すること。	○ 派遣実績 → 募集定員加算 97名 13名 ※ 募集定員加算の人数は、報告・届出年度の翌年度の募集定員を算出する際に用いる医師派遣等の加算人数を記入すること。(記入要領25を参照) ○ 地域医療対策協議会等の意向の把握 (有 ・ 無) ※ 該当する方を○で囲むこと。			

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－５－

病院施設番号：

臨床研修病院の名称：

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

<p>29. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)</p>	<p>概要：* 別紙3に記入 (作成年月日：西暦 年 月 日)</p>		
<p>30. プログラム責任者の氏名等(副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入)</p> <p>* プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合には、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入</p>	<p>(プログラム責任者) フリガナ カナ マツ 姓ヨシ</p> <p>氏名(姓) 氏名(名) 兼松 孝好</p> <p>所属 役職 総合研修センター副センター長 名古屋市立大学病院 救命救急センター副センター長</p> <p>(副プログラム責任者) 1. 有(名) <input type="checkbox"/> 0. 無</p>		
<p>31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等 (基幹型記入)</p> <p>すべての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。</p>	<p>* 別紙4に記入</p>		
<p>32. インターネットを用いた評価システム</p>	<p>1. 有(<input type="checkbox"/> EPOC <input type="checkbox"/> その他()) <input type="checkbox"/> 0. 無</p>		
<p>33. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)</p>	<p>西暦 2021 年 4 月 1 日</p>		
<p>34. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)</p>	<p>1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 病院独自の処遇とする。</p>		
<p>処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。)</p>	<p>1. 常勤 <input type="checkbox"/> 2. 非常勤 <input type="checkbox"/></p>		
<p>常勤・非常勤の別</p>	<p>1. 常勤 <input type="checkbox"/> 2. 非常勤 <input type="checkbox"/></p>		
<p>研修手当</p>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">一年次の支給額(税込み) 基本手当/月(354,300 円) 賞与/年(円)</td> <td style="width: 50%;">二年次の支給額(税込み) 基本手当/月(354,300 円) 賞与/年(円)</td> </tr> </table> <p>時間外手当：<input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無 休日手当：<input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無</p>	一年次の支給額(税込み) 基本手当/月(354,300 円) 賞与/年(円)	二年次の支給額(税込み) 基本手当/月(354,300 円) 賞与/年(円)
一年次の支給額(税込み) 基本手当/月(354,300 円) 賞与/年(円)	二年次の支給額(税込み) 基本手当/月(354,300 円) 賞与/年(円)		
<p>勤務時間</p>	<p>基本的な勤務時間(8:30 ~ 16:45) 24時間表記 休憩時間(12:00~12:45) 時間外勤務の有無：<input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無</p>		
<p>休暇</p>	<p>有給休暇(1年次：20日、2年次：20日) 夏季休暇(<input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無) 年末年始(<input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無) その他休暇(具体的に：)</p>		
<p>当直</p>	<p>回数(約 4回/月)</p>		
<p>研修医の宿舍(再掲)</p>	<p><input type="checkbox"/> 1. 有(単身用： 1 戸、世帯用： 戸) <input type="checkbox"/> 0. 無(住宅手当： 円) 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</p>		
<p>研修医室(再掲)</p>	<p><input type="checkbox"/> 1. 有(1 室) <input type="checkbox"/> 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</p>		
<p>社会保険・労働保険</p>	<p>公的医療保険(全国健康保険協会健康保険) 公的年金保険(厚生年金) 労働者災害補償保険法の適用(<input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用(1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無) 雇用保険(<input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無)</p>		
<p>健康管理</p>	<p>健康診断(年 1 回) その他(具体的に)</p>		
<p>医師賠償責任保険の扱い</p>	<p>病院において加入(<input type="checkbox"/> 1. する <input type="checkbox"/> 0. しない) 個人加入(<input type="checkbox"/> 1. 強制 <input type="checkbox"/> 0. 任意)</p>		
<p>外部の研修活動</p>	<p>学会、研究会等への参加：<input type="checkbox"/> 1. 可 <input type="checkbox"/> 0. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無：<input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無</p>		
<p>35. 研修医手帳(基幹型記入)</p>	<p><input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無</p>		
<p>36. 連携状況(基幹型記入)</p>	<p>* 様式6に記入</p>		

※欄は、記入しないこと。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号： _____

臨床研修病院の名称： _____

項目 25 までについては、報告時に必ず記入してください。		※	
24. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 (基幹型・協力型記入) 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。			1. 精神保健福祉士： _____名 (常勤： _____名、非常勤： _____名)
			2. 作業療法士： _____名 (常勤： _____名、非常勤： _____名)
			3. 臨床心理技術者： _____名 (常勤： _____名、非常勤： _____名)
			9. その他の精神科技術職員： _____名 (常勤： _____名、非常勤： _____名)
25. 第三者評価の受審状況 (基幹型記入)			1. 有 (評価実施機関名： _____ (_____年 _____月 _____日)) 0. 無 <small>有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。</small>
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。			
26. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) <small>プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。</small>	研修プログラムの名称：名古屋市立大学臨床研修病院群医師臨床研修プログラム2 (協力型病院連携研修) プログラム番号： 030413202		
27. 研修医の募集定員 (基幹型記入)	1年次：31名、2年次：31名		
28. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先	刀がナ ハヤシ ムタロウ 氏名(姓) 林 (名) 祐太郎 所属 名古屋市立大学病院 役職 副病院長、小児泌尿器科部長 総合研修センター長 電話：(052) 853 — 8545 FAX：(052) 842 — 0863 e-mail： kensyu-c@sec.nagoya-cu.ac.jp URL：http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/kensyu-c.dir/index.html	
	資料請求先	住所 千 467-8602 (愛知 都・道・府・県) 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1 担当部門 担当者氏名 刀がナ クハラ サカ 姓 名 栗原 冴佳 電話：(052) 853—8545 FAX：(052) 842—0863 e-mail： kensyu-c@sec.nagoya-cu.ac.jp URL：http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/kensyu-c.dir/index.html	
募集方法	1. 公募 2. その他(具体的に： _____)		
応募必要書類 (複数選択可)	1. 履歴書、2. 卒業(見込み)証明書、3. 成績証明書、 4. 健康診断書、5. その他(具体的に： 受験申込書)		
選考方法 (複数選択可)	3. 面接 4. 筆記試験 その他(具体的に： _____)		
募集及び選考の時期	募集時期： 5月 1日頃から 選考時期： 8月 1日頃から		
マッチング利用の有無	1. 有 0. 無		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－５－

病院施設番号：

臨床研修病院の名称：

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

<p>29. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)</p>	<p>概要：* 別紙3に記入 (作成年月日：西暦 年 月 日)</p>
<p>30. プログラム責任者の氏名等(副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入)</p> <p>* プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入</p>	<p>(プログラム責任者) フリガナ ハヤシ ユウタロウ</p> <p>氏名(姓) 氏名(名) 林 祐太郎</p> <p>所属 役職 総合研修センターセンター長 名古屋市立大学病院</p> <p>(副プログラム責任者) 1. 有 (1 名) 0. 無</p>
<p>31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等 (基幹型記入)</p> <p>すべての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。</p>	<p>* 別紙4に記入</p>
<p>32. インターネットを用いた評価システム</p>	<p>1. 有 (・ EPOC ・ その他 ()) 0. 無</p>
<p>33. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)</p>	<p>西暦 2021 年 4 月 1 日</p>
<p>34. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)</p>	<p>1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。</p> <p>2. 病院独自の処遇とする。</p>
<p>処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。)</p>	<p>1. 常勤 2. 非常勤</p>
<p>常勤・非常勤の別</p>	<p>1. 常勤 2. 非常勤</p>
<p>研修手当</p>	<p>一年次の支給額(税込み) 二年次の支給額(税込み) 基本手当/月 (354,300 円) 基本手当/月 (354,300 円) 賞与/年 (円) 賞与/年 (円)</p> <p>時間外手当： 1. 有 0. 無 休日手当： 1. 有 0. 無</p>
<p>勤務時間</p>	<p>基本的な勤務時間 (8:30 ~ 16:45) 24時間表記 休憩時間 (12:00~12:45) 時間外勤務の有無： 1. 有 0. 無</p>
<p>休暇</p>	<p>有給休暇 (1年次：20日、2年次：20日) 夏季休暇 (1. 有 0. 無) 年末年始 (1. 有 0. 無) その他休暇 (具体的に：)</p>
<p>当直</p>	<p>回数 (約 4回/月)</p>
<p>研修医の宿舍(再掲)</p>	<p>1. 有 (単身用： 1 戸、世帯用： 戸) 0. 無 (住宅手当： 円) 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</p>
<p>研修医室(再掲)</p>	<p>1. 有 (1 室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</p>
<p>社会保険・労働保険</p>	<p>公的医療保険 (全国健康保険協会健康保険) 公的年金保険 (厚生年金) 労働者災害補償保険法の適用 (1. 有 0. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用 (1. 有 0. 無) 雇用保険 (1. 有 0. 無)</p>
<p>健康管理</p>	<p>健康診断 (年 1 回) その他 (具体的に)</p>
<p>医師賠償責任保険の扱い</p>	<p>病院において加入 (1. する 0. しない) 個人加入 (1. 強制 0. 任意)</p>
<p>外部の研修活動</p>	<p>学会、研究会等への参加： 1. 可 0. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無： 1. 有 0. 無</p>
<p>35. 研修医手帳 (基幹型記入)</p>	<p>1. 有 0. 無</p>
<p>36. 連携状況 (基幹型記入)</p>	<p>* 様式6に記入</p>

※欄は、記入しないこと。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－５－

病院施設番号：

臨床研修病院の名称：

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

<p>29. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)</p>	<p>概要：* 別紙3に記入 (作成年月日：西暦 年 月 日)</p>		
<p>30. プログラム責任者の氏名等(副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入)</p> <p>* プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合には、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入</p>	<p>(プログラム責任者) フリガナ サイトウ シンジ 氏名(姓) 齋藤 氏名(名) 伸治 所属 役職 名古屋市立大学病院 小児科部長 (副プログラム責任者) 1. 有(名) <input type="checkbox"/> 0. 無</p>		
<p>31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等 (基幹型記入)</p> <p>すべての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。</p>	<p>* 別紙4に記入</p>		
<p>32. インターネットを用いた評価システム</p>	<p>1. 有(<input type="checkbox"/> EPOC <input type="checkbox"/> その他()) <input type="checkbox"/> 0. 無</p>		
<p>33. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)</p>	<p>西暦 2021 年 4 月 1 日</p>		
<p>34. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)</p>	<p>1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 病院独自の処遇とする。</p>		
<p>処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。)</p>	<p>1. 常勤 <input type="checkbox"/> 2. 非常勤 <input type="checkbox"/></p>		
<p>常勤・非常勤の別</p>	<p>1. 常勤 <input type="checkbox"/> 2. 非常勤 <input type="checkbox"/></p>		
<p>研修手当</p>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">一年次の支給額(税込み) 基本手当/月(354,300 円) 賞与/年(円)</td> <td style="width: 50%;">二年次の支給額(税込み) 基本手当/月(354,300 円) 賞与/年(円)</td> </tr> </table>	一年次の支給額(税込み) 基本手当/月(354,300 円) 賞与/年(円)	二年次の支給額(税込み) 基本手当/月(354,300 円) 賞与/年(円)
一年次の支給額(税込み) 基本手当/月(354,300 円) 賞与/年(円)	二年次の支給額(税込み) 基本手当/月(354,300 円) 賞与/年(円)		
<p>時間外手当</p>	<p>時間外手当：<input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無</p>		
<p>休日手当</p>	<p>休日手当：<input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無</p>		
<p>勤務時間</p>	<p>基本的な勤務時間(8:30 ~ 16:45) 24時間表記 休憩時間(12:00~12:45) 時間外勤務の有無：<input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無</p>		
<p>休暇</p>	<p>有給休暇(1年次：20日、2年次：20日) 夏季休暇(<input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無) 年末年始(<input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無) その他休暇(具体的に：)</p>		
<p>当直</p>	<p>回数(約 4回/月)</p>		
<p>研修医の宿舍(再掲)</p>	<p><input type="checkbox"/> 1. 有 (単身用： 1 戸、世帯用： 戸) <input type="checkbox"/> 0. 無 (住宅手当： 円) 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</p>		
<p>研修医室(再掲)</p>	<p><input type="checkbox"/> 1. 有 (1 室) <input type="checkbox"/> 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</p>		
<p>社会保険・労働保険</p>	<p>公的医療保険(全国健康保険協会健康保険) 公的年金保険(厚生年金) 労働者災害補償保険法の適用(<input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用(1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無) 雇用保険(<input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無)</p>		
<p>健康管理</p>	<p>健康診断(年 1 回) その他(具体的に)</p>		
<p>医師賠償責任保険の扱い</p>	<p>病院において加入(<input type="checkbox"/> 1. する <input type="checkbox"/> 0. しない) 個人加入(<input type="checkbox"/> 1. 強制 <input type="checkbox"/> 0. 任意)</p>		
<p>外部の研修活動</p>	<p>学会、研究会等への参加：<input type="checkbox"/> 1. 可 <input type="checkbox"/> 0. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無：<input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無</p>		
<p>35. 研修医手帳(基幹型記入)</p>	<p><input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無</p>		
<p>36. 連携状況(基幹型記入)</p>	<p>* 様式6に記入</p>		

※欄は、記入しないこと。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－５－

病院施設番号：

臨床研修病院の名称：

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

<p>29. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)</p>	<p>概要：* 別紙3に記入 (作成年月日：西暦 年 月 日)</p>		
<p>30. プログラム責任者の氏名等(副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入)</p> <p>* プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合には、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入</p>	<p>(プログラム責任者) フリガナ スギウ ムミ 氏名(姓) 杉浦 氏名(名) 真弓 所属 役職 名古屋市立大学病院 産婦人科部長 (副プログラム責任者) 1. 有(名) <input type="checkbox"/> 0. 無</p>		
<p>31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等 (基幹型記入)</p> <p>すべての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。</p>	<p>* 別紙4に記入</p>		
<p>32. インターネットを用いた評価システム</p>	<p>1. 有(<input type="checkbox"/> EPOC <input type="checkbox"/> その他()) <input type="checkbox"/> 0. 無</p>		
<p>33. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)</p>	<p>西暦 2021 年 4 月 1 日</p>		
<p>34. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)</p>	<p>1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 病院独自の処遇とする。</p>		
<p>処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。)</p>	<p>1. 常勤 <input type="checkbox"/> 2. 非常勤 <input type="checkbox"/></p>		
<p>常勤・非常勤の別</p>	<p>1. 常勤 <input type="checkbox"/> 2. 非常勤 <input type="checkbox"/></p>		
<p>研修手当</p>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">一年次の支給額(税込み) 基本手当/月(354,300 円) 賞与/年(円)</td> <td style="width: 50%;">二年次の支給額(税込み) 基本手当/月(354,300 円) 賞与/年(円)</td> </tr> </table>	一年次の支給額(税込み) 基本手当/月(354,300 円) 賞与/年(円)	二年次の支給額(税込み) 基本手当/月(354,300 円) 賞与/年(円)
一年次の支給額(税込み) 基本手当/月(354,300 円) 賞与/年(円)	二年次の支給額(税込み) 基本手当/月(354,300 円) 賞与/年(円)		
<p>時間外手当</p>	<p>時間外手当: <input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無</p>		
<p>休日手当</p>	<p>休日手当: <input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無</p>		
<p>勤務時間</p>	<p>基本的な勤務時間(8:30 ~ 16:45) 24時間表記 休憩時間(12:00~12:45) 時間外勤務の有無: <input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無</p>		
<p>休暇</p>	<p>有給休暇(1年次:20日、2年次:20日) 夏季休暇(<input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無) 年末年始(<input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無) その他休暇(具体的に:)</p>		
<p>当直</p>	<p>回数(約 4回/月)</p>		
<p>研修医の宿舍(再掲)</p>	<p><input type="checkbox"/> 1. 有 (単身用: 1 戸、世帯用: 戸) <input type="checkbox"/> 0. 無 (住宅手当: 円) 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</p>		
<p>研修医室(再掲)</p>	<p><input type="checkbox"/> 1. 有 (1 室) <input type="checkbox"/> 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</p>		
<p>社会保険・労働保険</p>	<p>公的医療保険(全国健康保険協会健康保険) 公的年金保険(厚生年金) 労働者災害補償保険法の適用(<input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用(<input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無) 雇用保険(<input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無)</p>		
<p>健康管理</p>	<p>健康診断(年 1 回) その他(具体的に:)</p>		
<p>医師賠償責任保険の扱い</p>	<p>病院において加入(<input type="checkbox"/> 1. する <input type="checkbox"/> 0. しない) 個人加入(<input type="checkbox"/> 1. 強制 <input type="checkbox"/> 0. 任意)</p>		
<p>外部の研修活動</p>	<p>学会、研究会等への参加: <input type="checkbox"/> 1. 可 <input type="checkbox"/> 0. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無: <input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無</p>		
<p>35. 研修医手帳(基幹型記入)</p>	<p><input type="checkbox"/> 1. 有 <input type="checkbox"/> 0. 無</p>		
<p>36. 連携状況(基幹型記入)</p>	<p>* 様式6に記入</p>		

※欄は、記入しないこと。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学病院

病院施設番号：030413

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 (部 門)	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科					整 形 外 科	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	6,171	77 (4,804)	2,354	7	853	2,030 (655)	()	()	319				991	604	982	
年間新外来患者数	5,352	1,581	1,030	90	589	2,461			293				1,623	725	1,724	
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	537.9 (244)	12.4 (244)	146.2 (244)	20.4 (244)	64.5 (244)	126.2 (244)	()	()	80.1 (244)	()	()	()	119.9 (244)	84.6 (244)	91.9 (244)	
平均在院日数	12.1	3.4	13.0	14.8	13.7	4.6			28.0				15.5	8.2	10.6	
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医) 数)	82 (61)	6 (6)	40 (25)	21 (5)	15 (15)	14 (4)	()	()	12 (11)	()	()	()	17 (9)	10 (5)	11 (10)	()

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学病院
病院施設番号：030413

区 分	その他の研修を行う診療科														合 計
	形成外科	皮膚科	泌尿器科	小児泌尿器科	放射線科	リハビリテーション科	脳神経外科	病理診断科							
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	148	635	1,645	197	330	()	629								18,438
年間新外来患者数	204	1,231	995	218	427	6	318								22,537
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	17.3 (244)	144.9 (244)	110.3 (244)	13.7 (244)	53.3 (244)	2.9 (244)	38.6 (244)	()	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数	11.4	8.7	9.5	6.1	4.6		15.9								
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	2 (2)	10 (5)	12 (9)	3 (2)	19 (13)	3 (2)	10 (2)	8 (2)	()	()	()	()	()	()	296 (188)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和3年度分)								臨床研修病院の名称：名古屋市立大学病院						
								病院施設番号：030413						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名古屋市立大学病院	内科	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
	救急部門	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	外科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	麻酔科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	小児科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	産婦人科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	精神科	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分)								臨床研修病院の名称：名古屋市立大学病院						
								病院施設番号：030413						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名古屋市立大学病院	内科	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
	救急部門	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	外科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	麻酔科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	小児科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	産婦人科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	精神科	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)								臨床研修病院の名称：名古屋市立大学病院						
								病院施設番号：030413						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名古屋市立大学病院	内科	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
	救急部門	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	外科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	麻酔科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	小児科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	産婦人科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	精神科	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

令和 3 年 4 月 30 日

都道府県知事 殿

病院名 名古屋市立大学病院
開設者 郡 健二郎

臨床研修病院変更届出書

医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令（平成 14 年厚生労働省令第 158 号）第 8 条の規定に基づき、以下のとおり変更があったので届け出ます。

変更があった事項 病院管理者、プログラム責任者の変更
変更の内容 ・ 病院管理者 変更前：小椋 祐一郎 変更後：間瀬 光人（2021 年 4 月 1 日付で変更） ・ プログラム 2 責任者 変更前：松川 則之 変更後：林 祐太郎（2021 年 4 月 1 日付で変更） ・ プログラム 4 責任者 変更前：尾崎 康彦 変更後：西川隆太郎（2021 年 4 月 1 日付で変更）

- (注) 1 病院名及び開設者の氏名を変更した場合には、変更後のもので届け出ること。
2 必要が有る場合には、続紙（様式自由）に記載して添付すること。「変更があった事項」が複数ある場合には、続紙（様式自由）に記載して添付すること。
3 「変更の内容」欄には、変更のあった事項に関して、指定申請書に記載した内容について変更前と変更後を区別して記入すること。

(記載例：小児科の指導医が甲医師から乙医師に変更となった場合)

変更があった事項 指導医（担当分野：小児科）
変更の内容 変更前：甲医師 変更後：乙医師（15 年 4 月 1 日付で変更）

※ 続紙に、乙医師について、臨床研修病院指定申請書の別紙 4「指導医等の氏名等」の各項目を記載し、添付すること。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

令和3年4月26日

都道府県知事 殿

病院名 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター
開設者 公立大学法人名古屋市立大学 理事長 郡 健二郎

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第9条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

① 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号1から25までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号26から36までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 1 ー

病院施設番号： 030400

臨床研修病院の名称： 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター

記入日：西暦 2021 年 4 月 17 日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	030400	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨床 研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 名古屋市立大学医学部附属 西部医療センター臨床研修病院群 番号 0309155
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ タノカシラ ヲヒロ 氏名(姓) (名) 田之頭 貴博		役職 臨床研修センター事務担当 (内線 5009) (直通電話 (052) 721-7171) e-mail : resident@higashi-hosp.jp <small>(携帯電話のメールアドレスは不可とします。)</small>
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ ナゴヤシツダ イガクイガクブゾクノウブ イリョウセンター 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター		
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 464-8547 (愛知 都・道・府・ 県) 名古屋市千種区若水一丁目 2 番 23 号 電話 : (052) 721-7171 F A X : (052) 721-1308 二次医療圏 の名称 : 名古屋医療圏		
3. 病院の開設者の氏名 (法 人の名称) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ コウリツダ イガクイガクブゾクノウブ イリョウ コリ ケンヂロウ 公立大学法人名古屋市立大学 理事長 郡 健二郎		
4. 病院の開設者の住所 (法 人の主たる事務所の所在 地) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 467-8602 (愛知 都・道・府・ 県) 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1 電話 : (052) 853-8005 F A X : (052) 841-6201		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ 材行 ノブキ 姓 大手		名 信之
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙 1 に記入 研修管理委員会のすべての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成するすべての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型・協力型記入)</small>	http://www.emc.med.nagoya-cu.ac.jp/		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－２－

病院施設番号： 030400

臨床研修病院の名称： 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター

	※	
9. 医師（研修医を含む。）の員数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		常勤： 99 名、非常勤（常勤換算）： 56 名 計（常勤換算）： 155 名、医療法による医師の標準員数： 42 名 * 研修医の氏名等について様式3に記入
10. 救急医療の提供の実績 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦2020年02月01日、告示番号：第67号
	医療計画上の位置付け	1. 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 ③ 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	① 有（182.900）m ² 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数： 11,747 件（うち診療時間外： 9,281 件） 1日平均件数： 32.1 件（うち診療時間外： 25.4 件） 救急車取扱件数： 7,002 件（うち診療時間外： 4,541 件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 8 名、看護師及び准看護師： 7 名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系 ① 有 0. 無） 外科系 ① 有 0. 無） 小児科 ① 有 0. 無） その他（産婦人科 耳鼻咽喉科）
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 510 床、2. 精神： 0 床、3. 感染症： 10 床 4. 結核： 0 床、5. 療養： 0 床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		* 別紙2に記入
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 11.5 日、2. 精神： 0.0 日、3. 感染症： 14.4 日 4. 結核： 0.0 日、5. 療養： 0.0 日
14. 前年度の分娩件数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		正常分娩件数： 186 件、異常分娩件数： 76 件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	開催回数	前年度実績： 4 回、今年度見込： 5 回 ※報告・届出病院の主催の下に開催した回数を記載
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入
	剖検数	前年度実績： 15 件、今年度見込： 15 件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 ① 有 0. 無（ ）大学、（ ）病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修医の宿舎	1. 有（単身用： 戸、世帯用： 戸） ① 無（住宅手当： 円） <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small>
	研修医室	① 有（ 1 室） 0. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small>
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	図書室の広さ	（ 72 ）m ²
	医学図書数	国内図書： 1558 冊、国外図書： 700 冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 28 種類、国外雑誌： 45 種類
	図書室の利用可能時間	0：00 ～ 24：00 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース ① 有 0. 無）、教育用コンテンツ ① 有 0. 無）、 その他（UpToDate, ScienceDirect, ClinicalKey, 医中誌Web, メディカルオンライン等） 利用可能時間（ 0：00 ～ 24：00 ）24時間表記
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター ① 有 0. 無）、 その他（ACLS、気管挿管、CVカテ挿入、ルンバール等）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号： 030400

臨床研修病院の名称： 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター

18. 病歴管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	病歴管理の責任者の氏名及び役職	フリガナ ツヅキ ミチコ 氏名(姓) 都筑 (名) 美智子 役職 医事課医事係長			
	診療に関する諸記録の管理方法	<input checked="" type="radio"/> 1. 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に:)			
	診療録の保存期間	(20) 年間保存			
	診療録の保存方法	1. 文書 2. 電子媒体 その他(具体的に: 平成18年度までは文書, 電子媒体になってからは永年保存)			
19. 医療安全管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	安全管理者の配置状況	<input checked="" type="radio"/> 1. 有 (2 名) 0. 無 <small>有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。</small>			
	安全管理部門の設置状況	職員: 専任 (2) 名、兼任 (20) 名 主な活動内容: 例)「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等 院内の安全管理に関する事項について周知を図り情報収集、指導を行う。医療事故、インシデント事例の原因分析、再発防止対策の検討を行うほか、医療事故防止のための研修計画等の立案を行う。			
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況	患者相談窓口の責任者の氏名等: フリガナ コウケツ マチコ 氏名(姓) 瀨瀬 氏名(姓) 瀨瀬 役職 医療安全担当主幹 対応時間 (8 : 45 ~ 17 : 15) 24時間表記 患者相談窓口に係る規約の有無: <input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無			
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	<input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無 指針の主な内容: 事故・インシデント報告制度、共通診療マニュアル、安全管理理念、事故発生時の対応、部門別診療マニュアル			
	医療に係る安全管理委員会の開催状況	年 (24) 回 活動の主な内容: 医療事故の過失の有無・影響度の決定、医療事故・インシデント事例の原因分析及び再発防止の検討			
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 (12) 回 研修の主な内容: 医療安全に関する講演会、向精神薬等薬剤に関する研修、医療機器使用に関する研修会			
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策	医療機関内における事故報告等の整備: <input checked="" type="radio"/> 1. 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容: 医療事故防止マニュアルの作成及び見直し変更、インシデント・アクシデントの事例の分析・報告及び対応策の構築、医療事故事例の周知			
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	修了: 8 名 中断: 0 名				
21. 現に受け入れている研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>			前々年度	前年度	当該年度
	1 年		8	9	8
	2 年		9	8	9
22. 受入可能定員 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出	許可病床数 (520) 床 ÷ 10 = (52) 名			
	患者数から算出	年間入院患者数 (10,195) 人 ÷ 100 = (101) 名			
23. 当該病院からの医師派遣実績 ※募集定員を変更する場合は、別紙5も提出すること。	○ 派遣実績 募集定員加算 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> 名 → 名 </div> ※ 募集定員加算の人数は、報告・届出年度の翌年度の募集定員を算出する際に用いる医師派遣等の加算人数を記入すること。(記入要領25を参照) ○ 地域医療対策協議会等の意向の把握 (有 ・ 無) ※ 該当する方を○で囲むこと。				

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号： 030400

臨床研修病院の名称： 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター

項目 25 までについては、報告時に必ず記入してください。	※	
24. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 <small>(基幹型・協力型記入)</small> 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。		1. 精神保健福祉士： 0 名 (常勤： 0 名、非常勤： 0 名)
		2. 作業療法士： 5 名 (常勤： 5 名、非常勤： 0 名)
		3. 臨床心理技術者： 1 名 (常勤： 0 名、非常勤： 1 名)
		9. その他の精神科技術職員： 0 名 (常勤： 0 名、非常勤： 0 名)
25. 第三者評価の受審状況 <small>(基幹型記入)</small>		① 有 (評価実施機関名：NPO 法人卒後臨床研修評価機構(令和2年2月5日)) 0. 無 <small>有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。</small>
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。		
26. 研修プログラムの名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small> プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。		研修プログラムの名称：名古屋市立東部医療センター初期臨床研修プログラム プログラム番号： 030400504
27. 研修医の募集定員 <small>(基幹型記入)</small>		1 年次： 8 名、2 年次： 9 名
28. 研修医の募集及び採用の方法 <small>(基幹型記入)</small>	研修プログラムに関する問い合わせ先	刈がナ タカシラ タビロ 氏名 (姓) (名) 田之頭 貴博 所属 役職 管理課庶務係 電話：(052) 721—7171 FAX：(052) 721—1308 e-mail： resident@higashi-hosp.jp URL：http://www.emc.med.nagoya-cu.ac.jp/
	資料請求先	住所 〒 464-8547 (愛知県) 名古屋市千種区若水一丁目 2 番 23 号 担当部門 担当者氏名 臨床研修センター事務担当 刈がナ タカシラ タビロ 姓 名 田之頭 貴博 電話：(052) 721—7171 FAX：(052) 721—7171 e-mail： resident@higashi-hosp.jp URL：http://www.emc.med.nagoya-cu.ac.jp/
募集方法		① 公募 2. その他 (具体的に：)
応募必要書類 <small>(複数選択可)</small>		① 履歴書、② 卒業(見込み)証明書、③ 成績証明書、 4. 健康診断書、5. その他 (具体的に：)
選考方法 <small>(複数選択可)</small>		① 面接 ② 筆記試験 その他 (具体的に：)
募集及び選考の時期		募集時期： 7 月 1 日頃から 選考時期： 8 月 1 日頃から
マッチング利用の有無		① 有 0. 無

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－５－

病院施設番号：

臨床研修病院の名称：

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

<p>29. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)</p>	<p>概要：* 別紙3に記入 (作成年月日：西暦 2021年4月26日)</p>				
<p>30. プログラム責任者の氏名等(副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入)</p> <p>* プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合には、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入</p>	<p>(プログラム責任者) フリガナ 伊藤 ケイ介</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black;">氏名(姓) 伊藤</td> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black;">氏名(名) 恵介</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">所属 消化器内科</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">役職 消化器内視鏡センター長</td> </tr> </table> <p>(副プログラム責任者) 1. 有()名) <input checked="" type="radio"/> 無</p>	氏名(姓) 伊藤	氏名(名) 恵介	所属 消化器内科	役職 消化器内視鏡センター長
氏名(姓) 伊藤	氏名(名) 恵介				
所属 消化器内科	役職 消化器内視鏡センター長				
<p>31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等 (基幹型記入)</p> <p>すべての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。</p>	<p>* 別紙4に記入</p>				
<p>32. インターネットを用いた評価システム</p>	<p><input checked="" type="radio"/> 有()・EPOC・その他()) <input type="radio"/> 無</p>				
<p>33. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)</p>	<p>西暦 2021年4月1日</p>				
<p>34. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)</p>	<p>1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。</p> <p><input checked="" type="radio"/> 2. 病院独自の処遇とする。</p>				
<p>処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。)</p>	<p>1. 常勤 <input checked="" type="radio"/> 2. 非常勤</p>				
<p>常勤・非常勤の別</p>	<p>1. 常勤 <input checked="" type="radio"/> 2. 非常勤</p>				
<p>研修手当</p>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black;">一年次の支給額(税込み) 基本手当/月(394,000円) 賞与/年()0円</td> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black;">二年次の支給額(税込み) 基本手当/月(433,000円) 賞与/年()0円</td> </tr> </table> <p>時間外手当：<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 休日手当：<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無</p>	一年次の支給額(税込み) 基本手当/月(394,000円) 賞与/年()0円	二年次の支給額(税込み) 基本手当/月(433,000円) 賞与/年()0円		
一年次の支給額(税込み) 基本手当/月(394,000円) 賞与/年()0円	二年次の支給額(税込み) 基本手当/月(433,000円) 賞与/年()0円				
<p>勤務時間</p>	<p>基本的な勤務時間(8:45～17:15)24時間表記 休憩時間(1時間) 時間外勤務の有無：<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無</p>				
<p>休暇</p>	<p>有給休暇(1年次：20日、2年次：20日) 夏季休暇 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 年末年始 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 その他休暇(具体的に：結婚休暇、忌引休暇、介護休暇、公務外疾病の療養職免)</p>				
<p>当直</p>	<p>回数(約5回/月)</p>				
<p>研修医の宿舎(再掲)</p>	<p>1. 有(単身用：)戸、世帯用：)戸) <input checked="" type="radio"/> 無(住宅手当：)円) 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</p>				
<p>研修医室(再掲)</p>	<p><input checked="" type="radio"/> 有(1室) <input type="radio"/> 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</p>				
<p>社会保険・労働保険</p>	<p>公的医療保険(全国健康保険協会管掌健康保険) 公的年金保険(厚生年金保険) 労働者災害補償保険法の適用 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無、 国家・地方公務員災害補償法の適用(1. 有 <input checked="" type="radio"/> 無) 雇用保険 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無</p>				
<p>健康管理</p>	<p>健康診断(年2回) その他(具体的に 感染症に対する予防接種、特殊健康診断(放射線))</p>				
<p>医師賠償責任保険の扱い</p>	<p>病院において加入 <input checked="" type="radio"/> する <input type="radio"/> しない 個人加入(1. 強制 <input checked="" type="radio"/> 任意)</p>				
<p>外部の研修活動</p>	<p>学会、研究会等への参加：<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無：<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無</p>				
<p>35. 研修医手帳(基幹型記入)</p>	<p><input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無</p>				
<p>36. 連携状況(基幹型記入)</p>	<p>* 様式6に記入</p>				

※欄は、記入しないこと。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属東部医療センター
病院施設番号：030400

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 (部門)	小児科	産婦人科	又は		精神科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人科		皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	放射線科	病理診断科	
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	4,682	211 (11,747)	2,464	2	129	822 (262)	—	—	—	166	1,049	391	279	—	—	10,195
年間新外来患者数	7,874	1,148	3,361	17	367	938	—	—	—	521	1,009	381	968	635	—	17,219
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	334.9 (243)	28.8 (243)	149 (243)	22.7 (243)	4.7 (243)	45.6 (243)	— (243)	— (243)	7.3 (243)	44.6 (243)	62.9 (243)	45.8 (243)	39.7 (243)	16.1 (243)	— (243)	
平均在院日数	13.9	1.0	14.7	2.0	4.4	5.6	—	—	—	10.3	8.1	1.9	7.9	—	—	
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医) 数)	34 (19)	3 (3)	27 (16)	7 (3)	3 (3)	5 (4)	—	—	0 (0)	2 (1)	4 (2)	4 (1)	3 (1)	7 (3)	1 (1)	100 (57)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11.の救急医療の実績の前年度の件数及び15.の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和3年度分)		臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属東部医療センター												
		病院施設番号：030400												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名古屋市立東部医療センター	内科	4	4	4	4	3	2	3	4	4	4	6	2	4
名古屋市立大学病院	内科	4	3	2	4	4	5	5	3	3	3	1	4	2
	内科計	8	7	7	8	7	7	8	7	7	7	7	6	6
名古屋市立東部医療センター	外科	3	3	3	2	2	3	3	2	2	2	1	2	2
名古屋市立大学病院	外科		2	1	1	2	1		1	2	1	2	2	2
	外科計	3	4	4	3	4	4	3	3	4	3	3	4	4
名古屋市立東部医療センター	救急部門			1	1	1	1	1		1	1		2	
名古屋市立大学病院	救急部門	1	1						1		1	1		1
名古屋市立西部医療センター	救急部門					1	1	1	1	1	1	1	1	1
	救急部門計	1	1	1	1	2	2	2	2	2	3	2	3	2
名古屋市立東部医療センター	麻酔科	1	1		1	1	1		1			1	1	1
名古屋市立大学病院	麻酔科			1				1	1	1	1			
	麻酔科計	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1
名古屋市立東部医療センター	産婦人科					1	1	1	1	1	1		1	2
名古屋市立大学病院	産婦人科	1	1	1	1							2		
	産婦人科計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2

(令和4年度分)						臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属東部医療センター								
						病院施設番号：030400								
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名古屋市立東部医療センター	内科	4	4	4	4	3	2	3	4	4	4	6	2	4
名古屋市立大学病院	内科	4	3	2	4	4	5	5	3	3	3	1	4	2
	内科計	8	7	7	8	7	7	8	7	7	7	7	6	6
名古屋市立東部医療センター	外科	3	3	3	2	2	3	3	2	2	2	1	2	2
名古屋市立大学病院	外科		2	1	1	2	1		1	2	1	2	2	2
	外科計	3	4	4	3	4	4	3	3	4	3	3	4	4
名古屋市立東部医療センター	救急部門			1	1	1	1	1		1	1		2	
名古屋市立大学病院	救急部門	1	1						1		1	1		1
名古屋市立西部医療センター	救急部門					1	1	1	1	1	1	1	1	1
	救急部門計	1	1	1	1	2	2	2	2	2	3	2	3	2
名古屋市立東部医療センター	麻酔科	1	1		1	1	1		1			1	1	1
名古屋市立大学病院	麻酔科			1				1	1	1	1			
	麻酔科計	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1
名古屋市立東部医療センター	産婦人科					1	1	1	1	1	1		1	2
名古屋市立大学病院	産婦人科	1	1	1	1							2		
	産婦人科計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2

(令和5年度分)						臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属東部医療センター								
						病院施設番号：030400								
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名古屋市立東部医療センター	内科	4	4	4	4	3	2	3	4	4	4	6	2	4
名古屋市立大学病院	内科	4	3	2	4	4	5	5	3	3	3	1	4	2
	内科計	8	7	7	8	7	7	8	7	7	7	7	6	6
名古屋市立東部医療センター	外科	3	3	3	2	2	3	3	2	2	2	1	2	2
名古屋市立大学病院	外科		2	1	1	2	1		1	2	1	2	2	2
	外科計	3	4	4	3	4	4	3	3	4	3	3	4	4
名古屋市立東部医療センター	救急部門			1	1	1	1	1		1	1		2	
名古屋市立大学病院	救急部門	1	1						1		1	1		1
名古屋市立西部医療センター	救急部門					1	1	1	1	1	1	1	1	1
	救急部門計	1	1	1	1	2	2	2	2	2	3	2	3	2
名古屋市立東部医療センター	麻酔科	1	1		1	1	1		1			1	1	1
名古屋市立大学病院	麻酔科			1				1	1	1	1			
	麻酔科計	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1
名古屋市立東部医療センター	産婦人科					1	1	1	1	1	1		1	2
名古屋市立大学病院	産婦人科	1	1	1	1							2		
	産婦人科計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

令和 3 年 4 月 2 8 日

都道府県知事 殿

病院名 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター
開設者 公立大学法人 名古屋市立大学
理事長 郡 健二郎

臨床研修病院変更届出書

医師法第 16 条の 2 第 1 項に規定する臨床研修に関する省令（平成 14 年厚生労働省令第 158 号）第 8 条の規定に基づき、以下のとおり変更があったので届け出ます。

変更があった事項	開設者、管理者及び名称
変更の内容	令和 3 年 4 月 1 日に名古屋市の開設・運営から、名古屋市が設立する公立大学法人である名古屋市立大学の運営に変更になったため、以下について変更します。
(変更前)	開設者 名古屋市病院事業管理者 病院局長 大原 弘隆 管理者 村上 信五 名称 名古屋市立東部医療センター
(変更後)	開設者 公立大学法人 名古屋市立大学 理事長 郡 健二郎 管理者 大手 信之 名称 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター

- (注) 1 病院名及び開設者の氏名を変更した場合には、変更後のもので届け出ること。
2 必要が有る場合には、続紙（様式自由）に記載して添付すること。「変更があった事項」が複数ある場合には、続紙（様式自由）に記載して添付すること。
3 「変更の内容」欄には、変更のあった事項に関して、指定申請書に記載した内容について変更前と変更後を区別して記入すること。

(記載例：小児科の指導医が甲医師から乙医師に変更となった場合)

変更があった事項	指導医（担当分野：小児科）
変更の内容	変更前：甲医師 変更後：乙医師（15年4月1日付けで変更）

※ 続紙に、乙医師について、臨床研修病院指定申請書の別紙 4「指導医等の氏名等」の各項目を記載し、添付すること。

臨床研修協力施設概況表－1－

医療機関用

記入日：西暦 2021 年 4 月 19 日

病院施設番号 既に番号を取得している施設については病院施設番号を記入してください。		030987		臨床研修病院群の名称 臨床研修病院群を構成する場合に記入してください。 既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。		名称 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター臨床研修病院群 番号 0309155																					
作成責任者の氏名及び連絡先 本調査表の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。		フリガナ ツルタ ユウスケ 氏名(姓) (名) 鶴田 侑介		所属 総務課 役職 事務員		(内線 2244) (直通電話 (052) 892-1331) e-mail : y-tsuruta@med-junseikai.or.jp (携帯電話のメールアドレスは不可とします。)																					
1. 臨床研修協力施設の名称		フリガナ ナゴヤシツミト リミニト ヨウイン 名古屋市立緑市民病院																									
2. 臨床研修協力施設の所在地		〒458-0037 (愛知 都・道・府・ <input checked="" type="checkbox"/> 県) 名古屋市緑区潮見が丘 1-77 電話 : (052) 892-1331 FAX : (052) 892-6975																									
3. 臨床研修協力施設の開設者の氏名(法人の名称)		フリガナ ナゴヤシ 名古屋市																									
4. 臨床研修協力施設の開設者の住所(法人の主たる事務所の所在地)		〒460-8508 (愛知 都・道・府・ <input checked="" type="checkbox"/> 県) 名古屋市中区三の丸 3-1-1 電話 : (052) 961-1111 FAX : () -																									
5. 臨床研修協力施設の管理者の氏名及び役職名		フリガナ ヤマト ケンイチ 姓 山本 名 憲一		役職名 : 病院長・脳神経外科部長																							
6. 研修実施責任者の氏名及び役職名		フリガナ トクダ ヒロシ 姓 徳田 名 泰司		役職名 : 副院長・消化器内科部長																							
7. 施設のホームページアドレス		https://www.med-junseikai.or.jp/midori/																									
8. 診療科名 当該病院の医療上の標ぼう診療科について該当する番号すべてに○をつけ、該当する診療科がない場合は「99.その他」欄に記入すること。		※		<p>標ぼう診療科 (番号に○をつけてください。)</p> <p>1. 内科 2. 呼吸器内科 3. 循環器内科 4. 消化器内科 5. 気管食道内科 6. 神経内科 7. 心療内科 8. 性感染症内科 9. 外科 10. 呼吸器外科 11. 心臓血管外科 12. 消化器外科 13. 小児外科 14. 気管食道外科 15. 肛門外科 16. 整形外科 17. 脳神経外科 18. 形成外科 19. 美容外科 20. 精神科 21. アレルギー科 22. リウマチ科 23. 小児科 24. 皮膚科 25. 泌尿器科 26. 産婦人科 27. 産科 28. 婦人科 29. 眼科 30. 耳鼻咽喉科 31. リハビリテーション科 32. 放射線科 33. 病理診断科 34. 臨床検査科 35. 救急科 99. その他(次に記入してください。)</p> <table border="1"> <tr> <td>901</td> <td>糖尿病内科</td> <td>902</td> <td>乳腺・内分泌外科</td> </tr> <tr> <td>903</td> <td>麻酔科</td> <td>904</td> <td>科</td> </tr> <tr> <td>905</td> <td>科</td> <td>906</td> <td>科</td> </tr> <tr> <td>907</td> <td>科</td> <td>908</td> <td>科</td> </tr> <tr> <td>909</td> <td>科</td> <td>910</td> <td>科</td> </tr> </table>				901	糖尿病内科	902	乳腺・内分泌外科	903	麻酔科	904	科	905	科	906	科	907	科	908	科	909	科	910	科
901	糖尿病内科	902	乳腺・内分泌外科																								
903	麻酔科	904	科																								
905	科	906	科																								
907	科	908	科																								
909	科	910	科																								

1 1. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：名古屋市立緑市民病院
 病院施設番号：030987

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 (部門)	小児科	産婦人科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科								
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	631	485 ()	213	0	0	()	()	4								
年間新外来患者数	3,667	795	594	0	652			307								
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	66.9 (240)	3.4 (240)	13.2 (240)	0 (240)	12.2 (240)	()	()	10.4 (240)	()	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数	29.4		31.2	0	0			5.1								
常勤医師数 (うち臨床研修指導医 (指導医) 数)	5 (1)	0 (0)	9 (7)	1 (1)	1 (0)	()	()	1 (1)	()	()	()	()	()	()	()	()

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、1 1. の救急医療の実績の前年度の件数及び1 5. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和3年度分)								臨床研修協力施設の名称：名古屋市立緑市民病院						
								病院施設番号：030987						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
なし														

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分)								臨床研修協力施設の名称：名古屋市立緑市民病院						
								病院施設番号：030987						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
なし														

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)								臨床研修協力施設の名称：名古屋市立緑市民病院						
								病院施設番号：030987						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
なし														

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

臨床研修協力施設概況表 - 1 -

医療機関用

記入日：西暦 2020 年 4 月 27 日

病院施設番号 既に番号を取得している施設については病院施設番号を記入してください。		032815		臨床研修病院群の名称 臨床研修病院群を構成する場合に記入してください。 既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。		名称 名古屋市立大学医学部附属 西部医療センター臨床研修病院群 番号 0309155	
作成責任者の氏名及び連絡先 本調査表の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。		フリガナ オノチ イッペイ 氏名(姓) (名) 小野内 一平	所属 愛知県厚生農業協同組合連合会知多厚生病院 (内線 4523) 役職 総務課 庶務係長 (直通電話 (0569) 82-0395) e-mail: c-hospital@chita.jaaikosei.or.jp (携帯電話のメールアドレスは不可とします。)				
1. 臨床研修協力施設の名称		フリガナ アイチケンコウエイノキョウキョウトウキミアイルンゴウカイチタコウセイホウヨウインフゾクシヨウヨ 愛知県厚生農業協同組合連合会知多厚生病院附属篠島診療所					
2. 臨床研修協力施設の所在地		〒 470-3505 (愛知県) 知多郡南知多町大字篠島字神戸 301 の 1 電話：(0569) 67-2267 FAX：(0569) 67-2267					
3. 臨床研修協力施設の開設者の氏名(法人の名称)		フリガナ アイチケンコウエイノキョウキョウトウキミアイルンゴウカイ 愛知県厚生農業協同組合連合会					
4. 臨床研修協力施設の開設者の住所(法人の主たる事務所の所在地)		〒 480-1155 (愛知県) 長久手市平池 901 番地 電話：(0561) 62-3161 FAX：(0561) 62-3182					
5. 臨床研修協力施設の管理者の氏名及び役職名		フリガナ ホリ 姓 保里	ケイイチ 名 惠一	役職名：診療所長			
6. 研修実施責任者の氏名及び役職名		フリガナ ホリ 姓 保里	ケイイチ 姓 保里	役職名：診療所長			
7. 施設のホームページアドレス		http://					
8. 診療科名 当該病院の医療上の標ぼう診療科について該当する番号すべてに○をつけ、該当する診療科がない場合は「99. その他」欄に記入すること。		※ 標ぼう診療科(番号に○をつけてください。) ①内科 2.呼吸器内科 3.循環器内科 4.消化器内科 5.気管食道内科 6.神経内科 7.心療内科 8.性感染症内科 ⑨外科 10.呼吸器外科 11.心臓血管外科 12.消化器外科 13.小児外科 14.気管食道外科 15.肛門外科 16.整形外科 17.脳神経外科 18.形成外科 19.美容外科 20.精神科 21.アレルギー科 22.リウマチ科 23.小児科 24.皮膚科 25.泌尿器科 26.産婦人科 27.産科 28.婦人科 29.眼科 30.耳鼻咽喉科 31.リハビリテーション科 32.放射線科 33.病理診断科 34.臨床検査科 35.救急科 99.その他(次に記入してください。) 901 科 902 科 903 科 904 科 905 科 906 科 907 科 908 科 909 科 910 科					

臨床研修協力施設概況表－ 2 －

病院施設番号：032815

臨床研修協力施設の名称：愛知県厚生農業協同組合連合会知多厚生病院附属篠島診療所

9. 救急医療の提供 の実績	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦 年 月 日、告示番号：第 号
	医療計画上の位置付け	番号に○をつけてください。 1. 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	1. 有 () m ² 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数： 件（うち診療時間外： 件） 1日平均件数： 件（うち診療時間外： 件） 救急車取扱件数： 件（うち診療時間外： 件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 名、看護師及び准看護師： 名
	指導を行う者の氏名等	* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系（1. 有 0. 無） 外科系（1. 有 0. 無）、 小児科（1. 有 0. 無） その他（)
10. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）		1. 一般： 0床、2. 精神： 0床、3. 感染症： 0床 4. 結核： 0床、5. 療養： 0床
11. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数		* 別紙1に記入
12. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入）		1. 一般： 日、2. 精神： 日、3. 感染症： 日、 4. 結核： 日、5. 療養： 日
13. 前年度の分娩件数 （産婦人科の研修がある場合のみ）		正常分娩件数： 0件、異常分娩件数： 0件
14. 臨床病理検討会 （CPC）の実施 状況 （臨床病理検討会を実施 している場合のみ）	開催回数	前年度実績： 0回、今年度見込： 0回
	指導を行う病理医の氏名等	* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入
	剖検数	前年度実績： 0件、今年度見込： 0件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 1. 有 <input checked="" type="radio"/> 0. 無 () 大学、() 病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
15. 研修医のための 宿舎及び研修医 室の有無	研修医の宿舎	1. 有（単身用： 戸、世帯用： 戸） <input checked="" type="radio"/> 0. 無（住宅手当： 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室	1. 有 (室) <input checked="" type="radio"/> 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
16. 図書、雑誌、イ ンターネット等 が利用できる環 境及び医学教育 用機材の整備状 況	図書室の広さ	() m ²
	医学図書数	国内図書： 冊、国外図書： 冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 種類、国外雑誌： 種類
	図書室の利用可能時間	: ~ : 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース（1. 有 0. 無）、 教育用コンテンツ（1. 有 0. 無）、 その他（) 利用可能時間（ : ~ : ）24時間表記
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター（1. 有 0. 無）、 その他（)
17. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 （精神科の研修を行う施設については記入してください。）		精神保健福祉士： 名（常勤： 名、非常勤： 名） 作業療法士： 名（常勤： 名、非常勤： 名） 臨床心理技術者： 名（常勤： 名、非常勤： 名） その他の精神科技術職員： 名（常勤： 名、非常勤： 名）

臨床研修協力施設概況表－ 3 －

* ここからは研修プログラムごとに記入してください。

病院施設番号：032815

臨床研修協力施設の名称：愛知県厚生農業協同組合連合会知多厚生病院附属篠島診療所

		※			
18. 研修プログラムの名称 プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称：知多厚生病院医師臨床研修プログラム プログラム番号： <u>030941403</u>		
19. 研修医の指導を行う者の氏名等 臨床研修協力施設に所属する研修医の指導を行う者の氏名等は、基幹型臨床研修病院の申請書の別紙4に記入してください。			* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入		
20. インターネットを用いた評価システム			1. 有 (・EPOC ・その他 ()) <input checked="" type="radio"/> 無		
21. 研修医の処遇	処遇の適用		① 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 施設独自の処遇とする。		
	常勤・非常勤の別		1. 常勤 2. 非常勤		
	研修手当	一年次の支給額 (税込み)		基本手当/月 (円)	二年次の支給額 (税込み)
		賞与/年 (円)		基本手当/月 (円)	賞与/年 (円)
				時間外手当： 1. 有 0. 無	
				休日手当： 1. 有 0. 無	
	勤務時間	基本的な勤務時間 (: ~ :)		24時間表記	
		休憩時間 ()			
		時間外勤務の有無： 1. 有 0. 無			
	休暇	有給休暇 (1年次： 日、2年次： 日)			
		夏季休暇 (1. 有 0. 無) 年末年始 (1. 有 0. 無) その他休暇 (具体的に：)			
	当直		回数 (約 回/月)		
	研修医の宿舍 (再掲)	1. 有 (単身用： 戸、世帯用： 戸)			
0. 無 (住宅手当： 円)			有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。		
研修医室 (再掲)		1. 有 (室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。			
社会保険・労働保険	公的医療保険 ()				
	公的年金保険 ()				
	労働者災害補償保険法の適用 (1. 有 0. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用 (1. 有 0. 無)				
	雇用保険 (1. 有 0. 無)				
健康管理		健康診断 (年 回) その他 (具体的に：)			
医師賠償責任保険の扱い		病院において加入 (1. する 0. しない) 個人加入 (1. 強制 0. 任意)			
外部の研修活動	学会、研究会等への参加： 1. 可 0. 否				
	学会、研究会等への参加費用支給の有無： 1. 有 0. 無				

※欄は、記入しないこと。

1 1. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：篠島診療所
病院施設番号：032815

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 (部門)	小 児 科	産婦人科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科		地 域 医 療						
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数		()				()	()									
年間新外来患者数										512						512
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	14.5 (240)	()	()	()	()	()	
平均在院日数																
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医) 数)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	1 (1)	()	()	()	()	()	1 (1)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、1 1. の救急医療の実績の前年度の件数及び1 5. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

1.1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2021 年度分)								臨床研修協力施設の名称：篠島診療所						
								病院施設番号：032815						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
常滑市民病院	地域医療	0.3			0.3									
名古屋市立大学病院	地域医療		0.3	0.3		0.3				0.3			0.6	
碧南市民病院	地域医療						0.45							
蒲郡市民病院	地域医療							0.3	0.3					
名古屋大学病院	地域医療											0.3		

- ※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。
- ※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。
- ※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。
- ※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

1.1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2022 年度分)								臨床研修協力施設の名称：篠島診療所						
								病院施設番号：032815						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
知多厚生病院	地域医療	1	1											
常滑市民病院	地域医療	0.3			0.3									
名古屋市立大学病院	地域医療		0.3	0.3		0.3				0.3			0.6	
碧南市民病院	地域医療						0.45							
蒲郡市民病院	地域医療							0.3	0.3					
名古屋大学病院	地域医療											0.3		

- ※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。
- ※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。
- ※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。
- ※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

1.1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2023 年度分)								臨床研修協力施設の名称：篠島診療所						
								病院施設番号：032815						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
知多厚生病院	地域医療	1	1											
常滑市民病院	地域医療	0.3			0.3									
名古屋市立大学病院	地域医療		0.3	0.3		0.3				0.3			0.6	
碧南市民病院	地域医療						0.45							
蒲郡市民病院	地域医療							0.3	0.3					
名古屋大学病院	地域医療											0.3		

- ※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。
- ※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。
- ※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。
- ※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

臨床研修協力施設概況表－1－

医療機関用

記入日：西暦 2021 年 4 月 27 日

病院施設番号 既に番号を取得している施設については病院施設番号を記入してください。		056305		臨床研修病院群の名称 臨床研修病院群を構成する場合に記入してください。 既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。		名称 名古屋市立大学医学部附属 西部医療センター臨床研修病院群 番号 0309155																					
作成責任者の氏名及び連絡先 本調査表の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。		フリガナ オノチ イッパイ 氏名（姓） 小野内 氏名（姓） 一平		所属 愛知県厚生農業協同組合連合会知多厚生病院 （内線 4523） 役職 総務課 庶務係長 （直通電話（0569）82-0395） e-mail : c-hospital@chita.jaaikosei.or.jp （携帯電話のメールアドレスは不可とします。）																							
1. 臨床研修協力施設の名称		フリガナ ヒマカジマシンリョウジョ 日間賀島診療所																									
2. 臨床研修協力施設の所在地		〒 470-3504 （愛知県） 知多郡南知多町大字日間賀島字東側 123 電話：(0569) 68-2345 FAX：(0569) 68-2395																									
3. 臨床研修協力施設の開設者の氏名（法人の名称）		フリガナ ヒマカジマシンリョウジョ 日間賀島診療所																									
4. 臨床研修協力施設の開設者の住所（法人の主たる事務所の所在地）		〒 470-3504 （愛知県） 知多郡南知多町大字日間賀島字東側 123 電話：(0569) 68-2345 FAX：(0569) 68-2395																									
5. 臨床研修協力施設の管理者の氏名及び役職名		フリガナ ヤスイ ケンゾウ 姓 安井		名 健三		役職名：診療所長																					
6. 研修実施責任者の氏名及び役職名		フリガナ ヤスイ ケンゾウ 姓 安井		姓 健三		役職名：診療所長																					
7. 施設のホームページアドレス		http://																									
8. 診療科名 当該病院の医療法上の標ぼう診療科について該当する番号すべてに○をつけ、該当する診療科がない場合は「99. その他」欄に記入すること。		※		標ぼう診療科（番号に○をつけてください。） ① 内科 2. 呼吸器内科 3. 循環器内科 4. 消化器内科 5. 気管食道内科 6. 神経内科 7. 心療内科 8. 性感染症内科 ⑨ 外科 10. 呼吸器外科 11. 心臓血管外科 12. 消化器外科 13. 小児外科 14. 気管食道外科 15. 肛門外科 16. 整形外科 17. 脳神経外科 18. 形成外科 19. 美容外科 20. 精神科 21. アレルギー科 22. リウマチ科 23. 小児科 ②④ 皮膚科 25. 泌尿器科 26. 産婦人科 27. 産科 28. 婦人科 29. 眼科 30. 耳鼻咽喉科 31. リハビリテーション科 32. 放射線科 33. 病理診断科 34. 臨床検査科 35. 救急科 99. その他（次に記入してください。） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>901</td><td>科</td><td>902</td><td>科</td></tr> <tr> <td>903</td><td>科</td><td>904</td><td>科</td></tr> <tr> <td>905</td><td>科</td><td>906</td><td>科</td></tr> <tr> <td>907</td><td>科</td><td>908</td><td>科</td></tr> <tr> <td>909</td><td>科</td><td>910</td><td>科</td></tr> </table>				901	科	902	科	903	科	904	科	905	科	906	科	907	科	908	科	909	科	910	科
901	科	902	科																								
903	科	904	科																								
905	科	906	科																								
907	科	908	科																								
909	科	910	科																								

臨床研修協力施設概況表－２－

病院施設番号：056305

臨床研修協力施設の名称：日間賀島診療所

9. 救急医療の提供の実績	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦 年 月 日、告示番号：第 号
	医療計画上の位置付け	番号に○をつけてください。 1. 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	1. 有 () m ² 0. <input checked="" type="radio"/> 無
	救急医療の実績	前年度の件数： 0 件（うち診療時間外： 0 件） 1日平均件数： 0 件（うち診療時間外： 0 件） 救急車取扱件数： 0 件（うち診療時間外： 0 件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 0 名、看護師及び准看護師： 0 名
	指導を行う者の氏名等	* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系（1. 有 0. 無） 外科系（1. 有 0. 無）、 小児科（1. 有 0. 無） その他（)
10. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）		1. 一般： 0 床、2. 精神： 0 床、3. 感染症： 0 床 4. 結核： 0 床、5. 療養： 0 床
11. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数		* 別紙1に記入
12. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入）		1. 一般： 0.0 日、2. 精神： 0.0 日、3. 感染症： 0.0 日、 4. 結核： 0.0 日、5. 療養： 0.0 日
13. 前年度の分娩件数 <small>（産婦人科の研修がある場合のみ）</small>		正常分娩件数： 0 件、異常分娩件数： 0 件
14. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（臨床病理検討会を実施している場合のみ）</small>	開催回数	前年度実績： 0 回、今年度見込： 0 回
	指導を行う病理医の氏名等	* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入
	剖検数	前年度実績： 0 件、今年度見込： 0 件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 1. 有 0. <input checked="" type="radio"/> 無（) 大学、() 病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
15. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無	研修医の宿舎	1. 有（単身用： 戸、世帯用： 戸） 0. 無（住宅手当： 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室	1. 有（ 室） 0. <input checked="" type="radio"/> 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
16. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況	図書室の広さ	() m ²
	医学図書数	国内図書： 0 冊、国外図書： 0 冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 0 種類、国外雑誌： 0 種類
	図書室の利用可能時間	: ~ : 24 時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline 等の文献データベース（1. 有 0. 無）、 教育用コンテンツ（1. 有 0. 無）、 その他（) 利用可能時間（ : ~ : ）24 時間表記
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター（1. 有 0. <input checked="" type="radio"/> 無）、 その他（)
17. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 <small>（精神科の研修を行う施設については記入してください。）</small>		精神保健福祉士： 0 名（常勤： 0 名、非常勤： 0 名）
		作業療法士： 0 名（常勤： 0 名、非常勤： 0 名）
		臨床心理技術者： 0 名（常勤： 0 名、非常勤： 0 名）
		その他の精神科技術職員： 0 名（常勤： 0 名、非常勤： 0 名）

臨床研修協力施設概況表－ 3 －

* ここからは研修プログラムごとに記入してください。

病院施設番号：056305

臨床研修協力施設の名称：日間賀島診療所

		※			
18. 研修プログラムの名称 プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称：知多厚生病院医師臨床研修プログラム プログラム番号：_030941403_		
19. 研修医の指導を行う者の氏名等 臨床研修協力施設に所属する研修医の指導を行う者の氏名等は、基幹型臨床研修病院の申請書の別紙4に記入してください。			* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入		
20. インターネットを用いた評価システム			1. 有 (・EPOC ・その他 ()) 0. <input checked="" type="radio"/> 無		
21. 研修医の処遇	処遇の適用		① 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 施設独自の処遇とする。		
	常勤・非常勤の別		1. 常勤 2. 非常勤		
	研修手当	一年次の支給額 (税込み)		基本手当/月 (円)	二年次の支給額 (税込み)
		賞与/年 (円)		基本手当/月 (円)	賞与/年 (円)
				時間外手当： 1. 有 0. 無 休日手当： 1. 有 0. 無	
	勤務時間	基本的な勤務時間 (: ~ :)		24 時間表記	
		休憩時間 ()			
				時間外勤務の有無： 1. 有 0. 無	
	休暇	有給休暇 (1年次： 日、2年次： 日)			
		夏季休暇 (1. 有 0. 無) 年末年始 (1. 有 0. 無) その他休暇 (具体的に：)			
	当直		回数 (約 回/月)		
	研修医の宿舍 (再掲)	1. 有 (単身用： 戸、世帯用： 戸)			
		0. 無 (住宅手当： 円)		有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。	
研修医室 (再掲)		1. 有 (室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。			
社会保険・労働保険	公的医療保険 ()				
	公的年金保険 ()				
	労働者災害補償保険法の適用 (1. 有 0. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用 (1. 有 0. 無)				
	雇用保険 (1. 有 0. 無)				
健康管理		健康診断 (年 回) その他 (具体的に：)			
医師賠償責任保険の扱い		病院において加入 (1. する 0. しない) 個人加入 (1. 強制 0. 任意)			
外部の研修活動	学会、研究会等への参加： 1. 可 0. 否				
	学会、研究会等への参加費用支給の有無： 1. 有 0. 無				

※欄は、記入しないこと。

1 1. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：日間賀島診療所
病院施設番号：056305

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 (部門)	小児科	産婦人科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科		地 域 医 療						
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数		()				()	()									
年間新外来患者数	544										685					685
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	29.1 (191)	()	()	()	()	()	()	()	()		30 (193)	()	()	()	()	
平均在院日数																
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医) 数)	()	()	()	()	()	()	()	()	()		1 (1)	()	()	()	()	1 (1)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、1 1. の救急医療の実績の前年度の件数及び1 5. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

1.1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2021 年度分)								臨床研修協力施設の名称：日間賀島診療所						
								病院施設番号：056305						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
常滑市民病院	地域医療	0.15			0.15									
名古屋市立大学病院	地域医療		0.15	0.15		0.15				0.15			0.3	
碧南市民病院	地域医療						0.22							
蒲郡市民病院	地域医療							0.15	0.15					
名古屋大学病院	地域医療											0.15		

- ※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。
- ※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。
- ※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。
- ※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2022 年度分)								臨床研修協力施設の名称：日間賀島診療所						
								病院施設番号：056305						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
知多厚生病院	地域医療	1	1											
常滑市民病院	地域医療	0.15			0.15									
名古屋市立大学病院	地域医療		0.15	0.15		0.15				0.15			0.3	
碧南市民病院	地域医療						0.22							
蒲郡市民病院	地域医療							0.15	0.15					
名古屋大学病院	地域医療											0.15		

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。
 ※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。
 ※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。
 ※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(2023 年度分)								臨床研修協力施設の名称：日間賀島診療所						
								病院施設番号：056305						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
知多厚生病院	地域医療	1	1											
常滑市民病院	地域医療	0.15			0.15									
名古屋市立大学病院	地域医療		0.15	0.15		0.15				0.15			0.3	
碧南市民病院	地域医療						0.22							
蒲郡市民病院	地域医療							0.15	0.15					
名古屋大学病院	地域医療											0.15		

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

令和3年4月1日

都道府県知事 殿

病院名 愛知県厚生農業協同組合連合会 足助病院
開設者 愛知県厚生農業協同組合連合会
代表理事理事長 宇野 修二

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第9条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院（報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－1－から－5－まで及び別紙1については、臨床研修プログラム検索サイトの画面を印刷したもの（不足する項目は適宜加筆すること）等必要な項目がわかるものを代わりに添付していただいても構いません。
- ・項目番号1から25までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号26から35までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 1 －

病院施設番号： 032048

臨床研修病院の名称： 愛知県厚生農業協同組合連合会 足助病院

記入日：西暦2021年 4月 1日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	<h2 style="margin: 0;">032048</h2>	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨床 研修病院群については、番号も記入し てください。	名称：名古屋市立大学医学部附属 西部医療センター臨床研修病院群 番号 0309155
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ ササキ ショウヤ 氏名(姓) (名) 佐々木 翔哉		役職 総務課 研修担当. (内線 4493) (直通電話(0565)62-0681) e-mail: s.sasaki@asuke.jaaikosei.or.jp <small>(携帯電話のメールアドレスは不可とします。)</small>
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ アイチケンコウセイノウギョウキョウドウクミアイレンゴウカイ アスケビョウイン 愛知県厚生農業協同組合連合会 足助病院		
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	〒 444-2351 (愛知 都・道・府 県) 豊田市岩神町仲田20番地 電話：(0565)62-1211 FAX：(0565)62-1820 二次医療圏 の名称：西三河北部		
3. 病院の開設者の氏名(法 人の名称) <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ アイチケンコウセイノウギョウキョウドウクミアイレンゴウカイ ダイヒョウリジリチョウ ウノシュウウジ 愛知県厚生農業協同組合連合会 代表理事理事長 宇野 修二		
4. 病院の開設者の住所(法 人の主たる事務所の所在 地) <small>(基幹型、協力型記入)</small>	〒 480-1155 (愛知 都・道・府 県) 愛知県長久手市平池901番地 電話：(0561)62-3161 FAX：(0561)62-3182		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ コバヤシ シンヤ 姓 名 小林 真哉		
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙1に記入 研修管理委員会のすべての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成するすべての臨床研修病院、大学病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してく ださい。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型、協力型記入)</small>	http:// asukehp.or.jp /		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－２－

病院施設番号： 032048

臨床研修病院の名称： 愛知県厚生農業協同組合連合会 足助病院

		※
9. 医師（研修医を含む。）の員数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		常勤： 18名、非常勤（常勤換算）： 3名 計（常勤換算）： 21名、医療法による医師の標準員数： 13名 * 研修医の氏名等について様式3に記入
10. 救急医療の提供の実績 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦2020年 2月 1日、告示番号：第3359号
	医療計画上の位置付け	1. 初期救急医療機関 (2.) 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	(1.) 有 (27.2) m ² 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数： 916 件（うち診療時間外： 757 件） 1日平均件数： 2.5 件（うち診療時間外： 2.0 件） 救急車取扱件数： 247 件（うち診療時間外： 98 件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 1名、看護師及び准看護師： 1名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系 (1.) 有 0. 無) 外科系 (1.) 有 0. 無) 小児科 (1. 有 (0.) 無) その他 ()
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 148床、2. 精神： _____ 床、3. 感染症： _____ 床 4. 結核： _____ 床、5. 療養： _____ 0床（H30.6月より介護医療院42床）
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		* 別紙2に記入
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 31. 1日、2. 精神： _____ 日、3. 感染症： _____ 日 4. 結核： _____ 日、5. 療養： 191. 9日（療養病棟＋介護医療院）
14. 前年度の分娩件数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		正常分娩件数： 0件、異常分娩件数： 0件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	開催回数	前年度実績： 0回、今年度見込： 0回 ※報告・届出病院の主催の下に開催した回数を記載
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入
	剖検数	前年度実績： 0件、今年度見込： 0件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 (1.) 有 0. 無 () 大学、() 病院 <small>無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。</small>
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修医の宿舎	(1.) 有（単身用： 5室 戸、世帯用： _____ 戸） 0. 無（住宅手当： _____ 円） <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small>
	研修医室	(1.) 有 (1室) 0. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small>
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	図書室の広さ	(25. 3) m ²
	医学図書数	国内図書： 236冊、 国外図書： 21冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 22種類、 国外雑誌： 2種類
	図書室の利用可能時間	0：00～24：00 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース (1.) 有 0. 無)、教育用コンテンツ (1. 有 (0.) 無)、 その他 () 利用可能時間 (0：00 ～24：00) 24時間表記
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター (1. 有 (0.) 無)、 その他 ()

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号： 032048

臨床研修病院の名称：愛知県厚生農業協同組合連合会 足助病院

18. 病歴管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	病歴管理の責任者の氏名及び役職	ツガナ ウメムラ	ケンタ	
		氏名(姓) 梅村	(名) 健太	
		役職 医療情報係長		
	診療に関する諸記録の管理方法	1. 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に:)		
	診療録の保存期間	(永年) 年間保存		
	診療録の保存方法	1. 文書 2. 電子媒体 その他(具体的に:)		
19. 医療安全管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	安全管理者の配置状況	1. 有 (1名) 0. 無 <small>有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。</small>		
	安全管理部門の設置状況	職員：専任 (1) 名、兼任 (1) 名 主な活動内容：「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等		
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況	患者相談窓口の責任者の氏名等：		
		ツガナ ハセガワ	シホ	
		氏名(姓) 長谷川	(名) 支保	
		役職 医療福祉相談室長		
		対応時間 (8 : 30 ~ 17 : 00) 24時間表記		
		患者相談窓口に係る規約の有無： 1. 有 0. 無		
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	1. 有 0. 無 指針の主な内容：医療事故防止対策の検討及び推進		
	医療に係る安全管理委員会の開催状況	年 (12) 回 活動の主な内容： インシデント、アクシデント報告レポート分析、対策検討		
医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 (2) 回 研修の主な内容： 医療事故防止に関する講演、具体的事例検討			
医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策	医療機関内における事故報告等の整備： 1. 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容： 事例に対してマニュアルの見直し、職員周知			
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	修了： 名 中断： 0 名			
21. 現に受け入れている研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>		前々年度	前年度	
	1 年		当該年度	
	2 年	65	69 72	
22. 受入可能定員 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出	許可病床数 (148) 床 ÷ 10 = (14.8) 名		
	患者数から算出	年間入院患者数 (1195) 人 ÷ 100 = (12.0) 名		
23. 当該病院からの医師派遣実績 ※募集定員を変更する場合は、別紙5も提出すること。	<p>○ 派遣実績 募集定員加算</p> <p style="text-align: center;">名 → 名</p> <p>※ 募集定員加算の人数は、報告・届出年度の翌年度の募集定員を算出する際に用いる医師派遣等の加算人数を記入すること。(記入要領25を参照)</p> <p>○ 地域医療対策協議会等の意向の把握 (有 ・ 無)</p> <p>※ 該当する方を○で囲むこと。</p>			

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－５－

病院施設番号：

臨床研修病院の名称：

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

29. 研修プログラムの名称及び概要 <small>(基幹型記入)</small>	概要：* 別紙3に記入 (作成年月日：西暦 年 月 日)
30. プログラム責任者の氏名等 (副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) <small>(基幹型記入)</small> * プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入	(プログラム責任者) フリガナ 氏名(姓) _____ 氏名(名) _____ 所属 _____ 役職 _____ (副プログラム責任者) 1. 有 (名) 0. 無
31. 臨床研修指導医 (指導医) 等の氏名等 <small>(基幹型記入)</small> すべての臨床研修指導医等 (協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。) について氏名等を記入してください。	* 別紙4に記入
32. 研修開始時期 <small>(基幹型記入)</small>	西暦 年 月 日
33. 研修医の処遇 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 病院独自の処遇とする。
処遇の適用 <small>(基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。)</small>	1. 常勤 2. 非常勤
常勤・非常勤の別	1. 常勤 2. 非常勤
研修手当	一年次の支給額 (税込み) _____ 円 基本手当/月 (_____ 円) 賞与/年 (_____ 円) 二年次の支給額 (税込み) _____ 円 基本手当/月 (_____ 円) 賞与/年 (_____ 円) 時間外手当： 1. 有 0. 無 休日手当： 1. 有 0. 無
勤務時間	基本的な勤務時間 (: ~ :) 24時間表記 休憩時間 () 時間外勤務の有無： 1. 有 0. 無
休暇	有給休暇 (1年次： 日、2年次： 日) 夏季休暇 (1. 有 0. 無) 年末年始 (1. 有 0. 無) その他休暇 (具体的に：)
当直	回数 (約 回/月)
研修医の宿舍 (再掲)	1. 有 (単身用： _____ 戸、世帯用： _____ 戸) 0. 無 (住宅手当： _____ 円) <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small>
研修医室 (再掲)	1. 有 (_____ 室) 0. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small>
社会保険・労働保険	公的医療保険 (_____) 公的年金保険 (_____) 労働者災害補償保険法の適用 (1. 有 0. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用 (1. 有 0. 無) 雇用保険 (1. 有 0. 無)
健康管理	健康診断 (年 _____ 回) その他 (具体的に _____)
医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 (1. する 0. しない) 個人加入 (1. 強制 0. 任意)
外部の研修活動	学会、研究会等への参加： 1. 可 0. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無： 1. 有 0. 無
34. 研修医手帳 <small>(基幹型記入)</small>	1. 有 0. 無
35. 連携状況 <small>(基幹型記入)</small>	* 様式6に記入

※欄は、記入しないこと。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を

記入してください。

臨床研修病院の名称：愛知県厚生農業協同組合連合会足助病院
 病院施設番号：032048

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 (部門)	小児科	産婦人科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科					介 護 医 療 院	療 養 病 棟		
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	721	()	511		0	()	()	0					67			1232
年間新外来患者数	1354		3388		208			60					介護医療院の実数は除外			5010
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	101.4 (244)	()	123.2 (265)	()	1.2 (242)	()	()	2.6 (97)	()	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数	31.2		31.0										132.4			
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医) 数)	8 (6)	()	7 (0)	()	1 (0)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	16 (5)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数（小数第二位を四捨五入）とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙（様式自由）に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。（様式任意）

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和3年度分)		臨床研修病院の名称：愛知県厚生農業協同組合連合会足助病院												
		病院施設番号：032048												
基幹型病院名	担当分野	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~32 週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
碧南市民病院	地域医療										1			
西部医療センター	地域医療		0.5	0.5		1								
名古屋市立大学病院	地域医療	1	0.5	1.5	1	1	1	1		1	1	1	1	
愛知医科大学病院	地域医療		0.5	1	0.5									
安城更生病院	地域医療	1.3	0.7	2	1	1	2	2	1	1	0.5	2.5	1.5	0.5
豊田厚生病院	地域医療		1		2		1	2	1	1		1	1	
江南厚生病院	地域医療		0.5	1.5	0.2	1.2	0.6	1.5	1.5					
渥美病院	地域医療	1			1									
八千代病院	地域医療						1	1						
中部労災病院	地域医療								0.5					
公立陶生病院	地域医療								1					
トヨタ記念病院	地域医療						0.5	0.5				1		
名古屋セントラル病院	地域医療													
中京病院	地域医療										1			
名古屋第二赤十字病院	地域医療								0.5					

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

(令和4年度分)								臨床研修病院の名称：愛知県厚生農業協同組合連合会足助病院						
								病院施設番号：032048						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～32 週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
安城更生病院	地域医療	2		1	2.5	1	1	1	1	1	1.5	1.5	1.5	
豊田厚生病院	地域医療	1					1	1.5	1.5	1	1			
渥美病院	地域医療	0.5												
愛知医科大学病院	地域医療		1	1										
西部医療センター	地域医療		1						1					
江南厚生病院	地域医療		1	1	1	1	1.5	0.5						
名古屋市立大学病院	地域医療		1	1	1	2	2	1	1	1	2	1		
名古屋医療センター	地域医療					1								
公立陶生病院	地域医療			1										
東部医療センター	地域医療							1						
トヨタ記念病院	地域医療							1		1				
中京病院	地域医療									1				
名古屋セントラル病院	地域医療										0.5			
中部労災病院	地域医療								0.5					
名古屋第二赤十字病院	地域医療											0.5		
藤田医科大学病院	地域医療				1						0.5	0.5		

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

(令和5年度分)								臨床研修病院の名称：愛知県厚生農業協同組合連合会足助病院						
								病院施設番号：032048						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～32 週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
安城更生病院	地域医療	2		1	2.5	1	1	1	1	1	1.5	1.5	1.5	
豊田厚生病院	地域医療	1					1	1.5	1.5	1	1			
渥美病院	地域医療	0.5												
愛知医科大学病院	地域医療		1	1										
西部医療センター	地域医療		1						1					
江南厚生病院	地域医療		1	1	1	1	1.5	0.5						
名古屋市立大学病院	地域医療		1	1	1	2	2	1	1	1	2	1		
名古屋医療センター	地域医療					1								
公立陶生病院	地域医療			1										
東部医療センター	地域医療							1						
トヨタ記念病院	地域医療							1		1				
中京病院	地域医療									1				
名古屋セントラル病院	地域医療										0.5			
中部労災病院	地域医療								0.5					
名古屋第二赤十字病院	地域医療											0.5		
藤田医科大学病院	地域医療				1						0.5	0.5		

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

臨床研修協力施設概況表— 1 —

医療機関用

記入日：西暦2021年 4月23日

病院施設番号 既に番号を取得している施設については病院施設番号を記入してください。		032776		臨床研修病院群の名称 臨床研修病院群を構成する場合に記入してください。 既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。		名称 名古屋市立大学医学部附属 西部医療センター臨床研修病院群	
作成責任者の氏名及び 連絡先 本調査表の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。		フリガナ モトカト アツキ 氏名(姓) (名) 本門 厚希	所属 厚生院 管理課 庶務係長 e-mail: a7045463-01@kenkofukushi.city.nagoya.lg.jp (携帯電話のメールアドレスは不可とします。)		(内線) (直通電話 (052) 704—5462)		番号 0309155
1. 臨床研修協力施設の名称		フリガナ ナゴヤ コセイ 名古屋市 厚生院					
2. 臨床研修協力施設の所在地		〒 465—8610 (愛知 都・道・府・県) 愛知県名古屋市名東区勢子坊二丁目1501番地 電話：(052) 704—2211 FAX：(052) 704—2780					
3. 臨床研修協力施設の開設者の氏名(法人の名称)		フリガナ ナゴヤシ 名古屋市					
4. 臨床研修協力施設の開設者の住所(法人の主たる事務所の所在地)		〒 465—8508 (愛知 都・道・府・県) 愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 (健康福祉局 生活福祉部 保護課) 電話：(052) 972—2552 FAX：(052) 972—4148					
5. 臨床研修協力施設の管理者の氏名及び役職名		フリガナ ミズノ ヤイチ 姓 水野 名 弥一	役職： 厚生院長				
6. 研修実施責任者の氏名及び役職名		フリガナ ミズノ ヤイチ 姓 水野 名 弥一 http://	役職： 厚生院長				
7. 施設のホームページアドレス		http://					
8. 診療科名 当該病院の医療法上の標ぼう診療科について該当する番号すべてに○をつけ、該当する診療科がない場合は「99. その他」欄に記入すること。		※ 標ぼう診療科(番号に○をつけてください。) ①. 内科 2. 呼吸器内科 3. 循環器内科 4. 消化器内科 5. 気管食道内科 ⑥. 神経内科 7. 心療内科 8. 性感染症内科 ⑨. 外科 10. 呼吸器外科 11. 心臓血管外科 12. 消化器外科 13. 小児外科 14. 気管食道外科 15. 肛門外科 ⑮. 整形外科 17. 脳神経外科 18. 形成外科 19. 美容外科 ⑳. 精神科 21. アレルギー科 22. リウマチ科 23. 小児科 ⑳. 皮膚科 ㉑. 泌尿器科 26. 産婦人科 27. 産科 ㉒. 婦人科 ㉓. 眼科 ㉔. 耳鼻咽喉科 ㉕. リハビリテーション科 ㉖. 放射線科 33. 病理診断科 34. 臨床検査科 35. 救急科 99. その他(次に記入してください。) 901 科 902 科 903 科 904 科 905 科 906 科 907 科 908 科 909 科 910 科					

臨床研修協力施設概況表－２－

病院施設番号： _____

臨床研修協力施設の名称： 名古屋市厚生院

9. 救急医療の提供の実績	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦 年 月 日、告示番号：第 号
	医療計画上の位置付け	番号に〇をつけてください。 1. 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	1. 有 () m ² 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数： 件（うち診療時間外： 件） 1日平均件数： 件（うち診療時間外： 件） 救急車取扱件数： 件（うち診療時間外： 件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 名、看護師及び准看護師： 名
	指導を行う者の氏名等	* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系（1. 有 0. 無） 外科系（1. 有 0. 無）、 小児科（1. 有 0. 無） その他（ ）
10. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）		1. 一般： 140床、2. 精神： _____床、3. 感染症： _____床 4. 結核： _____床、5. 療養： _____床
11. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数		* 別紙1に記入
12. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入）		1. 一般： 66.0日、2. 精神： _____日、3. 感染症： _____日、 4. 結核： _____日、5. 療養： _____日
13. 前年度の分娩件数 <small>（産婦人科の研修がある場合のみ）</small>		正常分娩件数： 件、異常分娩件数： 件
14. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（臨床病理検討会を実施している場合のみ）</small>	開催回数	前年度実績： 回、今年度見込： 回
	指導を行う病理医の氏名等	* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入
	剖検数	前年度実績： 件、今年度見込： 件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 1. 有 0. 無（ ）大学、（ ）病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
15. 研修医のための 宿舎及び研修医室の有無	研修医の宿舎	1. 有（単身用： 戸、世帯用： 戸） ①. 無（住宅手当： 〇円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室	1. 有（ 室） ①. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
16. 図書、雑誌、インターネット等 が利用できる環境及び医学教育 用機材の整備状況	図書室の広さ	(45.0) m ²
	医学図書数	国内図書： 1,142冊、国外図書： 92冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 11種類、国外雑誌： 4種類
	図書室の利用可能時間	0:00 ~ 24:00 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース（1. 有 ①. 無）、 教育用コンテンツ（1. 有 ①. 無） その他（ ） 利用可能時間（ : ~ : ）24時間表記
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター（1. 有 ①. 無） その他（ ）
17. 精神保健福祉士、作業療法士 その他診療要員の配置状況 <small>（精神科の研修を行う施設については記入してください。）</small>		精神保健福祉士： 名（常勤： 名、非常勤： 名）
		作業療法士： 名（常勤： 名、非常勤： 名）
		臨床心理技術者： 名（常勤： 名、非常勤： 名）
		その他の精神科技術職員： _____名（常勤： _____名、非常勤： _____名）

1 1. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：名古屋市厚生院
病院施設番号：032776

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 (部門)	小児科	産婦人科	又は		精 神 科	病院で定めた必修科目の診療科			その他の研修を行う診療科			合 計
							産科	婦人科								
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	506	()				()	()									506
年間新外来患者数																
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	1.09 (47)	()	()	()	()	()	()	()	13.6 (51)	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数	49.8															
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	8 ()	()	2 ()	()	()	()	()	()	0 ()	()	()	()	()	()	()	10 ()

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11.の救急医療の実績の前年度の件数及び15.の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和3年度分)									臨床研修病院の名称： 名古屋市厚生院					
									病院施設番号： 032776					
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
なし														

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分)									臨床研修病院の名称： 名古屋市厚生院					
									病院施設番号： 032776					
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
なし														

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)									臨床研修病院の名称： 名古屋市厚生院					
									病院施設番号： 032776					
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
なし														

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

臨床研修協力施設概況表－1－

医療機関用

・臨床研修協力施設概況表－1－から－3－までについては、臨床研修プログラム検索サイトの画面を印刷したもの等必要な項目がわかるものを代わりに添付していただいても構いません。

記入日：西暦 2021 年 4 月 16 日

病院施設番号 既に番号を取得している施設については病院施設番号を記入してください。	035303	臨床研修病院群の名称 臨床研修病院群を構成する場合に記入してください。 既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。	名称 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター臨床研修病院群 番号 0309154
作成責任者の氏名及び連絡先 本調査表の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。	フリガナ アラタ サトシ 氏名(姓) 荒田 (名) 聡	所属 事務部医事 役職 担当係長	(内線105) (直通電話(0573)47-2211) e-mail: satoshi_arata@city.ena.lg.jp (携帯電話のメールアドレスは不可とします。)
1. 臨床研修協力施設の名称	フリガナ コクミンケンコウホケンカミヤハギビョウイン 国民健康保険上矢作病院		
2. 臨床研修協力施設の所在地	〒 509 __ 7521 (岐阜 都・道・府・ <input checked="" type="radio"/> 県) 恵那市上矢作町3111番地2 電話:(0573)47-2211 FAX:(0573)47-2891		
3. 臨床研修協力施設の開設者の氏名(法人の名称)	フリガナ エナシチョウ コサカタカネ 恵那市長 小坂 喬峰		
4. 臨床研修協力施設の開設者の住所(法人の主たる事務所の所在地)	〒 509 __ 7292 (岐阜 都・道・府・ <input checked="" type="radio"/> 県) 恵那市長島町正家1-1-1 電話:(0573)26-2111 FAX:(0573)25-6150		
5. 臨床研修協力施設の管理者の氏名及び役職名	フリガナ ニシワキ 姓 西脇	ナオキ 名 巨記	役職名: 病院長
6. 研修実施責任者の氏名及び役職名	フリガナ ニシワキ 姓 西脇	ナオキ 名 巨記	役職名: 病院長
7. 施設のホームページアドレス	http://www.kamiyahagi-hosp.jp		
8. 診療科名 当該病院の医療上の標ぼう診療科について該当する番号すべてに○をつけ、該当する診療科がない場合は「99.その他」欄に記入すること。	※ 標ぼう診療科(番号に○をつけてください。) ①内科 ②呼吸器内科 3.循環器内科 ④消化器内科 5.気管食道内科 6.神経内科 7.心療内科 8.性感染症内科 ⑨外科 ⑩呼吸器外科 11.心臓血管外科 ⑫消化器外科 13.小児外科 14.気管食道外科 15.肛門外科 ⑬整形外科 17.脳神経外科 18.形成外科 19.美容外科 20.精神科 21.アレルギー科 22.リウマチ科 ⑭小児科 24.皮膚科 25.泌尿器科 26.産婦人科 27.産科 28.婦人科 29.眼科 30.耳鼻咽喉科 ⑮リハビリテーション科 ⑯放射線科 33.病理診断科 34.臨床検査科 35.救急科 99.その他(次に記入してください。) 901 肛門科 902 科 903 麻酔科 904 科 905 科 906 科 907 科 908 科 909 科 910 科		

臨床研修協力施設概況表－２－

病院施設番号：035303

臨床研修協力施設の名称：国民健康保険上矢作病院

9. 救急医療の提供 の実績	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦 2004年10月25日、告示番号：第12160009号		
	医療計画上の位置付け	番号に○をつけてください。 1. 初期救急医療機関 <input checked="" type="radio"/> 2. 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関		
	救急専用診療（処置）室の有無	<input checked="" type="radio"/> 1. 有 (21,640) m ² 0. 無		
	救急医療の実績	前年度の件数：	754 件（うち診療時間外：	512 件）
		1日平均件数：	2.0 件（うち診療時間外：	1.4 件）
		救急車取扱件数：	115 件（うち診療時間外：	67 件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 1 名、看護師及び准看護師： 1 名		
	指導を行う者の氏名等	* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入		
	救急医療を提供している診療科	内科系 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無) 外科系 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無)、 小児科 (1. 有 <input checked="" type="radio"/> 無) その他 ()		
10. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）		1. 一般： 56 床、2. 精神： _____ 床、3. 感染症： _____ 床 4. 結核： _____ 床、5. 療養： _____ 床		
11. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数		* 別紙1に記入		
12. 病床の種別ごとの平均在院日数(小数第二位四捨五入)		1. 一般： 15.0 日、2. 精神： _____ 日、3. 感染症： _____ 日、 4. 結核： _____ 日、5. 療養： _____ 日		
13. 前年度の分娩件数 (産婦人科の研修がある場合のみ)		正常分娩件数： _____ 件、異常分娩件数： _____ 件		
14. 臨床病理検討会 (CPC)の実施 状況 (臨床病理検討会を実施 している場合のみ)	開催回数	前年度実績： _____ 回、今年度見込： _____ 回		
	指導を行う病理医の氏名等	* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入		
	剖検数	前年度実績： _____ 件、今年度見込： _____ 件		
	剖検を行う場所	当該医療 機関の剖 検室	1. 有 0. 無 (_____) 大学、(_____) 病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。	
15. 研修医のための 宿舎及び研修医 室の有無	研修医の宿舎	<input checked="" type="radio"/> 1. 有 (単身用： 4 戸、世帯用： _____ 戸) 0. 無 (住宅手当： _____ 円) 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。		
	研修医室	1. 有 (_____ 室) <input checked="" type="radio"/> 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。		
16. 図書、雑誌、イ ンターネット等 が利用できる環 境及び医学教育 用機材の整備状 況	図書室の広さ	(_____) m ²		
	医学図書数	国内図書：	_____ 冊、国外図書： _____ 冊	
	医学雑誌数	国内雑誌：	_____ 種類、国外雑誌： _____ 種類	
	図書室の利用可能時間	: _____ ~ _____ : 24時間表記		
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース (1. 有 0. 無)、 教育用コンテンツ (1. 有 0. 無)、 その他 (_____) 利用可能時間 (_____ : _____ ~ _____ : _____) 24時間表記		
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター (1. 有 0. 無)、 その他 (_____)		
17. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 (精神科の研修を行う施設については記入してください。)		精神保健福祉士：	_____ 名 (常勤： _____ 名、非常勤： _____ 名)	
		作業療法士：	_____ 名 (常勤： _____ 名、非常勤： _____ 名)	
		臨床心理技術者：	_____ 名 (常勤： _____ 名、非常勤： _____ 名)	
		その他の精神科技術職員：	_____ 名 (常勤： _____ 名、非常勤： _____ 名)	

臨床研修協力施設概況表－ 3 －

* ここからは研修プログラムごとに記入してください。

病院施設番号： 035303

臨床研修協力施設の名称：国民健康保険上矢作病院

		※			
18. 研修プログラムの名称 プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称： プログラム番号： _____		
19. 研修医の指導を行う者の氏名等 臨床研修協力施設に所属する研修医の指導を行う者の氏名等は、基幹型臨床研修病院の申請書の別紙4に記入してください。			* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入		
20. インターネットを用いた評価システム			1. 有 (・EPOC ・その他 ()) 0. 無		
21. 研修医の処遇	処遇の適用		1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 施設独自の処遇とする。		
	常勤・非常勤の別		1. 常勤 2. 非常勤		
	研修手当	一年次の支給額 (税込み)		基本手当/月 (円)	二年次の支給額 (税込み)
		賞与/年 (円)		基本手当/月 (円)	賞与/年 (円)
				時間外手当： 1. 有 0. 無	
				休日手当： 1. 有 0. 無	
	勤務時間	基本的な勤務時間 (: ~ :)		24時間表記	
		休憩時間 ()			
		時間外勤務の有無： 1. 有 0. 無			
	休暇	有給休暇 (1年次： 日、2年次： 日)			
		夏季休暇 (1. 有 0. 無)			
		年末年始 (1. 有 0. 無)			
		その他休暇 (具体的に：)			
当直			回数 (約 回/月)		
研修医の宿舍 (再掲)	1. 有 (単身用： 戸、世帯用： 戸)				
	0. 無 (住宅手当： 円)				
	有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。				
研修医室 (再掲)			1. 有 (室) 0. 無		
	有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。				
社会保険・労働保険	公的医療保険 ()				
	公的年金保険 ()				
	労働者災害補償保険法の適用 (1. 有 0. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用 (1. 有 0. 無)				
	雇用保険 (1. 有 0. 無)				
健康管理			健康診断 (年 回)		
	その他 (具体的に：)				
医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 (1. する 0. しない)				
	個人加入 (1. 強制 0. 任意)				
外部の研修活動	学会、研究会等への参加： 1. 可 0. 否				
	学会、研究会等への参加費用支給の有無： 1. 有 0. 無				

※欄は、記入しないこと。

11. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：国民健康保険上矢作病院
 病院施設番号：035303

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 (部門)	小児科	産婦人科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科								
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	213	()	133			()	()									346
年間新外来患者数	786		439													1,225
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	40.2 (243)	()	21.7 (243)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数	13.4		10.9													
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医) 数)	2 ()	()	1 (1)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	3 (1)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11.の救急医療の実績の前年度の件数及び15.の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

1.1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和3 年度分)									臨床研修病院の名称：国民健康保険上矢作病院					
									病院施設番号：035303					
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
愛知医科大学病院	地域医療		1	1	2	1	1		1	1	1	1		
名古屋市立東部医療センター	地域医療					1	1	1	1					
岐阜県立多治見病院	地域医療						1							
トヨタ記念病院	地域医療		1	1	1		1	1						
土岐市立総合病院	地域医療								1					
中津川市民病院	地域医療					1		1	1	1		1		
名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	地域医療							1						

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

1.1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4 年度分)								臨床研修病院の名称：国民健康保険上矢作病院						
								病院施設番号：035303						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
愛知医科大学病院	地域医療		1	1	1	1		1	1	1	1	1		
岐阜県立多治見病院	地域医療		1	1	1	1	1	1	1	1				
名古屋市東部医療センター	地域医療		1			1								
トヨタ記念病院	地域医療			1	1		1	1		1				
土岐市立総合病院	地域医療								1			1		
中津川市民病院	地域医療		1		1		1			1	1			
名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	地域医療					1								
名古屋市立大学病院	地域医療							1				1		

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5 年度分)								臨床研修病院の名称：国民健康保険上矢作病院						
								病院施設番号：035303						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
愛知医科大学病院	地域医療		1	1	1	1		1	1	1	1	1		
岐阜県立多治見病院	地域医療		1	1	1	1	1	1	1	1				
名古屋市東部医療センター	地域医療		1			1								
トヨタ記念病院	地域医療			1	1		1	1		1				
土岐市立総合病院	地域医療								1			1		
中津川市民病院	地域医療		1		1		1			1	1			
名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	地域医療					1								
名古屋市立大学病院	地域医療							1				1		

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

臨床研修協力施設概況表 - 1 -

医療機関用

記入日：西暦2021年 4月16日

病院施設番号 既に番号を取得している施設については病院施設番号を記入してください。		032788		臨床研修病院群の名称 臨床研修病院群を構成する場合に記入してください。 既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。		名称 名古屋市立大学医学部西部医療センター 一臨床研修病院群 番号 0309155	
作成責任者の氏名及び連絡先 本調査表の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。		ワガナ オザワ ヤスフミ 氏名(姓) (名) 小澤 康史		所属 新城市 健康福祉部(内線 -) 新城市作手診療所(直通電話(0536)37-2133) 会計年度任用職員		e-mail: tkd-shinryo@city.shinshiro.lg.jp (携帯電話のメールアドレスは不可とします。)	
1. 臨床研修協力施設の名称		ワガナ シンシロシツクデシンリョウジョ 新城市作手診療所					
2. 臨床研修協力施設の所在地		〒441-1423 (愛知 都・道・府・ <input type="checkbox"/> 県) 新城市作手高里字縄手上10番地1 電話: (0536) 37-2133 FAX: (0536) 37-2028					
3. 臨床研修協力施設の開設者の氏名(法人の名称)		ワガナ シンシロシツクデシンリョウジョ カイセツシャ シンシロシチョウ ホヅミリョウジ 新城市作手診療所 開設者 新城市長 穂積 亮次					
4. 臨床研修協力施設の開設者の住所(法人の主たる事務所の所在地)		〒441-1392 (愛知 都・道・府・ <input type="checkbox"/> 県) 新城市字東入船115番地 電話: (0536) 23-1111 (代表) FAX: (0536) 23-2002					
5. 臨床研修協力施設の管理者の氏名及び役職名		ワガナ マエダ ヒデト 姓 前田 名 英登		役職名: 所長			
6. 研修実施責任者の氏名及び役職名		ワガナ マエダ ヒデト 姓 前田 名 英登		役職名: 所長			
7. 施設のホームページアドレス		http://hospital.shinshiro.aichi.jp					
8. 診療科名 当該病院の医療上の標ぼう診療科について該当する番号すべてに○をつけ、該当する診療科がない場合は「99.その他」欄に記入すること。		※		標ぼう診療科(番号に○をつけてください) ①. 内科 2. 呼吸器内科 3. 循環器内科 4. 消化器内科 5. 気管食道内科 6. 神経内科 7. 心療内科 8. 性感染症内科 ⑨. 外科 10. 呼吸器外科 11. 心臓血管外科 12. 消化器外科 13. 小児外科 14. 気管食道外科 15. 肛門外科 16. 整形外科 17. 脳神経外科 18. 形成外科 19. 美容外科 20. 精神科 21. アレルギー科 22. リウマチ科 ㊸. 小児科 24. 皮膚科 25. 泌尿器科 26. 産婦人科 27. 産科 28. 婦人科 29. 眼科 30. 耳鼻咽喉科 31. リハビリテーション科 32. 放射線科 33. 病理診断科 34. 臨床検査科 35. 救急科 99. その他(次に記入してください)			
		901		科		902	
		903		科		904	
		905		科		906	
		907		科		908	
		909		科		910	

臨床研修協力施設概況表－２－

病院施設番号： _____

臨床研修協力施設の名称： 新城市作手診療所

9. 救急医療の提供の実績	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦 年 月 日、告示番号：第 号
	医療計画上の位置付け	番号に○をつけてください。 ①. 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	1. 有 () m ² 0. <input checked="" type="radio"/> 無
	救急医療の実績	前年度の件数： 5件（うち診療時間外： 5件） 1日平均件数： 0.02件（うち診療時間外： 0.02件） 救急車取扱件数： 件（うち診療時間外： 件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 1名、看護師及び准看護師： 1名
	指導を行う者の氏名等	* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系（①. 有 0. 無） 外科系（①. 有 0. 無）、 小児科（①. 有 0. 無） その他 ()
10. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）		1. 一般： _____ 8床、2. 精神： _____ 床、3. 感染症： _____ 床 4. 結核： _____ 床、5. 療養： _____ 床
11. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数		* 別紙1に記入
12. 病床の種別ごとの平均在院日数(小数第二位四捨五入)		1. 一般： _____ 日、2. 精神： _____ 日、3. 感染症： _____ 日、 4. 結核： _____ 日、5. 療養： _____ 日
13. 前年度の分娩件数 (産婦人科の研修がある場合のみ)		正常分娩件数： _____ 件、異常分娩件数： _____ 件
14. 臨床病理検討会 (CPC)の実施状況 (臨床病理検討会を実施している場合のみ)	開催回数	前年度実績： _____ 回、今年度見込： _____ 回
	指導を行う病理医の氏名等	* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入
	剖検数	前年度実績： _____ 件、今年度見込： _____ 件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 1. 有 0. 無 () 大学、() 病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
15. 研修医のための 宿舎及び研修医 室の有無	研修医の宿舎	1. 有（単身用： _____ 戸、世帯用： _____ 戸） ①. 無（住宅手当： _____ 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室	1. 有 (_____ 室) ①. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
16. 図書、雑誌、インターネット等 が利用できる環境及び医学教育 用機材の整備状況	図書室の広さ	(_____) m ²
	医学図書数	国内図書： _____ 冊、国外図書： _____ 冊
	医学雑誌数	国内雑誌： _____ 種類、国外雑誌： _____ 種類
	図書室の利用可能時間	: _____ ~ : _____ 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース（1. 有 0. 無）、 教育用コンテンツ（1. 有 0. 無）、 その他 (_____) 利用可能時間 (_____ : _____ ~ _____ : _____) 24時間表記
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター（1. 有 0. 無）、 その他 (_____)
17. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 (精神科の研修を行う施設については記入してください。)	精神保健福祉士	名（常勤： _____ 名、非常勤： _____ 名）
	作業療法士	名（常勤： _____ 名、非常勤： _____ 名）
	臨床心理技術者	名（常勤： _____ 名、非常勤： _____ 名）
	その他の精神科技術職員	_____ 名（常勤： _____ 名、非常勤： _____ 名）

臨床研修協力施設概況表－ 3 －

* ここからは研修プログラムごとに記入してください。

病院施設番号： _____

臨床研修協力施設の名称：新城市作手診療所

		※			
18. 研修プログラムの名称 プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称： プログラム番号： _____		
19. 研修医の指導を行う者の氏名等 臨床研修協力施設に所属する研修医の指導を行う者の氏名等は、基幹型臨床研修病院の申請書の別紙4に記入してください。			* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入		
20. インターネットを用いた評価システム			1. 有 (・EPOC ・その他 ()) 0. 無		
21. 研修医の処遇	処遇の適用		1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 施設独自の処遇とする。		
	常勤・非常勤の別		1. 常勤 2. 非常勤		
	研修手当	一年次の支給額 (税込み)		基本手当/月 (円)	二年次の支給額 (税込み)
		基本手当/月 (円)		基本手当/月 (円)	
		賞与/年 (円)		賞与/年 (円)	
				時間外手当： 1. 有 0. 無	
				休日手当： 1. 有 0. 無	
	勤務時間			基本的な勤務時間 (: ~ :) 24時間表記	
				休憩時間 ()	
				時間外勤務の有無： 1. 有 0. 無	
	休暇			有給休暇 (1年次： 日、2年次： 日)	
				夏季休暇 (1. 有 0. 無)	
				年末年始 (1. 有 0. 無)	
			その他休暇 (具体的に：)		
当直			回数 (約 回/月)		
研修医の宿舍 (再掲)			1. 有 (単身用： 戸、世帯用： 戸)		
			0. 無 (住宅手当： 円)		
			有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。		
研修医室 (再掲)			1. 有 (室) 0. 無		
			有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。		
社会保険・労働保険			公的医療保険 ()		
			公的年金保険 ()		
			労働者災害補償保険法の適用 (1. 有 0. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用 (1. 有 0. 無)		
			雇用保険 (1. 有 0. 無)		
健康管理			健康診断 (年 回)		
			その他 (具体的に：)		
医師賠償責任保険の扱い			病院において加入 (1. する 0. しない)		
			個人加入 (1. 強制 0. 任意)		
外部の研修活動			学会、研究会等への参加： 1. 可 0. 否		
			学会、研究会等への参加費用支給の有無： 1. 有 0. 無		

※欄は、記入しないこと。

1 1. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：新城市作手診療所
病院施設番号： 032788

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 (部門)	小 児 科	産婦人科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科								
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数		()				()	()									
年間新外来患者数	337															337
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	18 (243)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数																
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医) 数)	1 (1)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	1 (1)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11.の救急医療の実績の前年度の件数及び15.の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和3年度分)								臨床研修協力施設の名称：新城市作手診療所						
								病院施設番号：032788						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
西部医療センター	地域医療													

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分)								臨床研修協力施設の名称：新城市作手診療所						
								病院施設番号：032788						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
西部医療センター	地域医療													

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)								臨床研修協力施設の名称：新城市作手診療所						
								病院施設番号：032788						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
西部医療センター	地域医療													

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

臨床研修協力施設概況表－1－

医療機関用

・臨床研修協力施設概況表－1－から－3－までについては、臨床研修プログラム検索サイトの画面を印刷したもの等必要な項目がわかるものを代わりに添付していただいても構いません。

記入日：西暦 2021年4月19日

病院施設番号 既に番号を取得している施設については病院施設番号を記入してください。	096068		臨床研修病院群の名称 臨床研修病院群を構成する場合に記入してください。 既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。	名称 名古屋市立大学医学部附属 西部医療センター臨床研修病院群 番号 0309155
作成責任者の氏名及び連絡先 本調査表の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。	フリガナ にしざわ しゅういち 氏名(姓) (名) 西沢 修一	所属 （内線 4515） （直通電話（ ） — ） e-mail: s-nishizawa@kizankai.or.jp （携帯電話のメールアドレスは不可とします。）	役職 統括事務長	
1. 臨床研修協力施設の名称	フリガナ イヨウホクジツンザンカイキョウイン 医療法人輝山会記念病院			
2. 臨床研修協力施設の所在地	〒 395-8558 （長野県 都・道・府・ <input checked="" type="radio"/> 県） 飯田市毛賀1707番地 電話：(0265) 26 - 8111 FAX：(0265) 26 - 9690			
3. 臨床研修協力施設の開設者の氏名（法人の名称）	フリガナ イヨウホクジツンザンカイ リジチョウ ツヤ タカ 医療法人輝山会 理事長 土屋 隆			
4. 臨床研修協力施設の開設者の住所（法人の主たる事務所の所在地）	〒 395-8558 （長野県 都・道・府・ <input checked="" type="radio"/> 県） 飯田市毛賀1707番地 電話：(0265) 26 - 8111 FAX：(0265) 26 - 9690			
5. 臨床研修協力施設の管理者の氏名及び役職名	フリガナ ツユクホ 姓 露久保	名 タツオ 辰夫	役職名： 院長	
6. 研修実施責任者の氏名及び役職名 （信大の研修管理委員会へご参加いただく先生です。）	フリガナ シミス 姓 清水	名 ヤスヒロ 康裕	役職名： リハビリ部門統括部長	
7. 施設のホームページアドレス	http://www.kizankai.or.jp			
8. 診療科名 当該病院の医療上の標ぼう診療科について該当する番号すべてに○をつけ、該当する診療科がない場合は「99. その他」欄に記入すること。	※ 標ぼう診療科（番号に○をつけてください。） ①内科 ②呼吸器内科 ③循環器内科 ④消化器内科 5. 気管食道内科 6. 神経内科 7. 心療内科 8. 性感染症内科 ⑨外科 ⑩呼吸器外科 11. 心臓血管外科 ⑫消化器外科 13. 小児外科 14. 気管食道外科 ⑮肛門外科 ⑯整形外科 17. 脳神経外科 18. 形成外科 19. 美容外科 20. 精神科 ⑰アレルギー科 22. リウマチ科 23. 小児科 ⑳皮膚科 ㉑泌尿器科 26. 産婦人科 27. 産科 ㉒婦人科 29. 眼科 30. 耳鼻咽喉科 ⑳リハビリテーション科 ㉓放射線科 33. 病理診断科 34. 臨床検査科 ㉔救急科 99. その他（次に記入してください。） 901 腎臓内科（人工透析）科 902 腎臓外科（臓器移植）科 903 人工透析外 科 904 頸部・胸部外 科 905 乳腺外 科 906 内視鏡内・外 科 907 胃腸内 科 908 食道・胃腸・大腸・肛門外 科 909 肝臓・胆のう・膵臓外 科 910 科			

臨床研修協力施設概況表－２－

病院施設番号：

臨床研修協力施設の名称： 医療法人輝山会記念病院

9. 救急医療の提供 の実績	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦 2017 年 1 月 30 日、告示番号：第 28 号	
	医療計画上の位置付け	番号に○をつけてください。 1. 初期救急医療機関 ②. 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関	
	救急専用診療（処置）室の有無	1. 有 () m ² ①. 無	
	救急医療の実績	前年度の件数： 226 件（うち診療時間外： 65 件） 1日平均件数： 0.61 件（うち診療時間外： 0.17 件） 救急車取扱件数： 425 件（うち診療時間外： 300 件）	
	診療時間外の勤務体制	医師： 1 名、看護師及び准看護師： 1 名	
	指導を行う者の氏名等	* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入	
救急医療を提供している診療科	内科系 ①. 有 0. 無 外科系 ①. 有 0. 無）、 小児科（1. 有 ①. 無） その他（)		
10. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）		1. 一般： 52 床、2. 精神： 0 床、3. 感染症： 0 床 4. 結核： 0 床、5. 療養： 147 床	
11. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数		* 別紙1に記入	
12. 病床の種別ごとの平均在院日数(小数第二位四捨五入)		1. 一般： 14.5 日、2. 精神： 日、3. 感染症： 日、 4. 結核： 日、5. 療養： 138.6 日	
13. 前年度の分娩件数 (産婦人科の研修がある場合のみ)		正常分娩件数： 件、異常分娩件数： 件	
14. 臨床病理検討会 (CPC)の実施 状況 (臨床病理検討会を実施 している場合のみ)	開催回数	前年度実績： 回、今年度見込： 回	
	指導を行う病理医の氏名等	* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入	
	剖検数	前年度実績： 件、今年度見込： 件	
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 1. 有 0. 無 () 大学、() 病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。	
15. 研修医のための 宿舎及び研修医 室の有無	研修医の宿舎	1. 有（単身用： 戸、世帯用： 戸） ①. 無（住宅手当： 0 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。	
	研修医室	①. 有（ 1 室） 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。	
16. 図書、雑誌、イ ンターネット等 が利用できる環 境及び医学教育 用機材の整備状 況	図書室の広さ	(60.0) m ²	
	医学図書数	国内図書： 17,821 冊、国外図書： 1,760 冊	
	医学雑誌数	国内雑誌： 56 種類、国外雑誌： 5 種類	
	図書室の利用可能時間	00:00 ~ 24:00 24時間表記	
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース ①. 有 0. 無）、 教育用コンテンツ（1. 有 ①. 無）、 その他（) 利用可能時間（ 00:00 ~ 24:00 ）24時間表記	
医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター（1. 有 ①. 無）、 その他（)		
17. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 (精神科の研修を行う施設については記入してください。)		精神保健福祉士： 名（常勤： 名、非常勤： 名） 作業療法士： 名（常勤： 名、非常勤： 名） 臨床心理技術者： 名（常勤： 名、非常勤： 名） その他の精神科技術職員： 名（常勤： 名、非常勤： 名）	

臨床研修協力施設概況表－ 3 －

病院施設番号：

臨床研修協力施設の名称： 医療法人輝山会記念病院

		※			
18. 研修プログラムの名称 プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称： プログラム番号： _____		
19. 研修医の指導を行う者の氏名等 臨床研修協力施設に所属する研修医の指導を行う者の氏名等は、基幹型臨床研修病院の申請書の別紙4に記入してください。			* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入		
20. インターネットを用いた評価システム			1. 有 (・EPOC ・その他 ()) 0. 無		
21. 研修医の処遇	処遇の適用		1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 施設独自の処遇とする。		
	常勤・非常勤の別		1. 常勤 2. 非常勤		
	研修手当	一年次の支給額 (税込み)		二年次の支給額 (税込み)	
		基本手当/月 (円)		基本手当/月 (円)	
		賞与/年 (円)		賞与/年 (円)	
		時間外手当： 1. 有 0. 無			
		休日手当： 1. 有 0. 無			
	勤務時間	基本的な勤務時間 (: ~ :) 24時間表記			
		休憩時間 ()			
		時間外勤務の有無： 1. 有 0. 無			
	休暇	有給休暇 (1年次： 日、2年次： 日)			
		夏季休暇 (1. 有 0. 無)			
年末年始 (1. 有 0. 無)					
その他休暇 (具体的に：)					
当直		回数 (約 回/月)			
研修医の宿舎 (再掲)	1. 有 (単身用： 戸、世帯用： 戸)				
	0. 無 (住宅手当： 円)				
	有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。				
研修医室 (再掲)		1. 有 (室) 0. 無			
	有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。				
社会保険・労働保険	公的医療保険 ()				
	公的年金保険 ()				
	労働者災害補償保険法の適用 (1. 有 0. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用 (1. 有 0. 無)				
	雇用保険 (1. 有 0. 無)				
健康管理	健康診断 (年 回)				
	その他 (具体的に：)				
医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 (1. する 0. しない)				
	個人加入 (1. 強制 0. 任意)				
外部の研修活動	学会、研究会等への参加： 1. 可 0. 否				
	学会、研究会等への参加費用支給の有無： 1. 有 0. 無				

※欄は、記入しないこと。

1 1. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称： 輝山会記念病院
 病院施設番号： 096068

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 (部門)	小児科	産婦人科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科				合 計
							産 科	婦 人 科		(地域医療)	総合診療科	リハビリ テーション科					
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数		()				()	()	()		954 (226)	482						1,436
年間新外来患者数										2,470	27						2,497
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	146.9 (336)	6.3 (294)	()	()	()	()		
平均在院日数										14.5	55.5						
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医) 数)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	8 (1)	1 (0)	()	()	()	()		9 (1)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、1 1. の救急医療の実績の前年度の件数及び1 5. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(3年度分)								臨床研修協力施設の名称：医療法人輝山会記念病院						
								病院施設番号：096068						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
西部医療センター	地域医療				1									

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(4年度分)								臨床研修協力施設の名称：医療法人輝山会記念病院						
								病院施設番号：096068						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
西部医療センター	地域医療				1									

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(5年度分)								臨床研修協力施設の名称：医療法人輝山会記念病院						
								病院施設番号：096068						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
西部医療センター	地域医療				1									

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

臨床研修協力施設概況表 - 1 -

医療機関用

記入日：西暦 2021年 4月16日

病院施設番号 既に番号を取得している施設については病院施設番号を記入してください。		臨床研修病院群の名称 臨床研修病院群を構成する場合に記入してください。 既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。		名称 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター臨床研修病院群 番号 0309155																				
作成責任者の氏名及び連絡先 本調査表の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。	フリガナ	所属	医療法人開生会かいせい病院 (内線)																					
	氏名(姓) (名) 畑田 健	役職	事務長 (直通電話 () —) e-mail : jimuk@kaiseikai.net (携帯電話のメールアドレスは不可とします。)																					
1. 臨床研修協力施設の名称	フリガナ イリヨウホウジンカイセイカイカイセイビョウイン 医療法人開生会 かいせい病院																							
2. 臨床研修協力施設の所在地	〒 454-0804 (愛知 都・道・府 (県)) 中川区月島町9-9 電話 : (052) 362-6469 FAX : (052) 352-6029																							
3. 臨床研修協力施設の開設者の氏名(法人の名称)	フリガナ カン サカエ 菅 栄																							
4. 臨床研修協力施設の開設者の住所(法人の主たる事務所の所在地)	〒 454-0804 (愛知 都・道・府 (県)) 中川区月島町9-9 電話 : (052) 362-6469 FAX : (052) 352-6029																							
5. 臨床研修協力施設の管理者の氏名及び役職名	フリガナ カン 姓 菅	サカエ 名 栄	役職名 : 院長																					
6. 研修実施責任者の氏名及び役職名	フリガナ カン 姓 菅	サカエ 名 栄	役職名 : 院長																					
7. 施設のホームページアドレス	https://www.kaisei-hosp.net/																							
		※																						
8. 診療科名 当該病院の医療法上の標ぼう診療科について該当する番号すべてに○をつけ、該当する診療科がない場合は「99.その他」欄に記入すること。	標ぼう診療科 (番号に○をつけてください。) ①. 内科 ②. 呼吸器内科 ③. 循環器内科 ④. 消化器内科 ⑤. 気管食道内科 ⑥. 神経内科 ⑦. 心療内科 ⑧. 性感染症内科 ⑨. 外科 ⑩. 呼吸器外科 ⑪. 心臓血管外科 ⑫. 消化器外科 ⑬. 小児外科 ⑭. 気管食道外科 ⑮. 肛門外科 ⑯. 整形外科 ⑰. 脳神経外科 ⑱. 形成外科 ⑲. 美容外科 ⑳. 精神科 ㉑. アレルギー科 ㉒. リウマチ科 ㉓. 小児科 ㉔. 皮膚科 ㉕. 泌尿器科 ㉖. 産婦人科 ㉗. 産科 ㉘. 婦人科 ㉙. 眼科 ㉚. 耳鼻咽喉科 ㉛. リハビリテーション科 ㉜. 放射線科 ㉝. 病理診断科 ㉞. 臨床検査科 ㉟. 救急科 99. その他 (次に記入してください。) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">901</td> <td style="width: 50%;">科</td> <td style="width: 50%;">902</td> <td style="width: 50%;">科</td> </tr> <tr> <td>903</td> <td>科</td> <td>904</td> <td>科</td> </tr> <tr> <td>905</td> <td>科</td> <td>906</td> <td>科</td> </tr> <tr> <td>907</td> <td>科</td> <td>908</td> <td>科</td> </tr> <tr> <td>909</td> <td>科</td> <td>910</td> <td>科</td> </tr> </table>				901	科	902	科	903	科	904	科	905	科	906	科	907	科	908	科	909	科	910	科
901	科	902	科																					
903	科	904	科																					
905	科	906	科																					
907	科	908	科																					
909	科	910	科																					

臨床研修協力施設概況表－２－

病院施設番号： _____

臨床研修協力施設の名称： 医療法人開生会 かいせい病院

9. 救急医療の提供の実績	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦 年 月 日、告示番号：第 号
	医療計画上の位置付け	番号に○をつけてください。 1. 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	1. 有 () m ² 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数： 件（うち診療時間外： 件） 1日平均件数： 件（うち診療時間外： 件） 救急車取扱件数： 件（うち診療時間外： 件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 名、看護師及び准看護師： 名
	指導を行う者の氏名等	* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系（1. 有 0. 無） 外科系（1. 有 0. 無）、 小児科（1. 有 0. 無） その他（ ）
10. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）		1. 一般： 41 床、2. 精神： 床、3. 感染症： 床 4. 結核： 床、5. 療養： 床
11. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数		* 別紙1に記入
12. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入）		1. 一般： 20.5 日、2. 精神： 日、3. 感染症： 日、 4. 結核： 日、5. 療養： 日
13. 前年度の分娩件数 <small>（産婦人科の研修がある場合のみ）</small>		正常分娩件数： 件、異常分娩件数： 件
14. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（臨床病理検討会を実施している場合のみ）</small>	開催回数	前年度実績： 回、今年度見込： 回
	指導を行う病理医の氏名等	* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入
	剖検数	前年度実績： 件、今年度見込： 件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 1. 有 0. 無 () 大学、() 病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
15. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無	研修医の宿舎	1. 有（単身用： 戸、世帯用： 戸） ①. 無（住宅手当： 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室	①. 有（ 1 室） 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
16. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況	図書室の広さ	() m ²
	医学図書数	国内図書： 冊、国外図書： 冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 種類、国外雑誌： 種類
	図書室の利用可能時間	: ~ : 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース（1. 有 0. 無）、 教育用コンテンツ（1. 有 0. 無）、 その他（ ） 利用可能時間（ : ~ : ）24時間表記
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター（1. 有 0. 無）、 その他（ ）
17. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 <small>（精神科の研修を行う施設については記入してください。）</small>	精神保健福祉士	名（常勤： 名、非常勤： 名）
	作業療法士	名（常勤： 名、非常勤： 名）
	臨床心理技術者	名（常勤： 名、非常勤： 名）
	その他の精神科技術職員	名（常勤： 名、非常勤： 名）

臨床研修協力施設概況表－ 3 －

* ここからは研修プログラムごとに記入してください。

病院施設番号： _____ 臨床研修協力施設の名称： 医療法人開生会 かいせい病院

		※			
18. 研修プログラムの名称 プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称： プログラム番号： _____		
19. 研修医の指導を行う者の氏名等 臨床研修協力施設に所属する研修医の指導を行う者の氏名等は、基幹型臨床研修病院の申請書の別紙4に記入してください。			* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入		
20. インターネットを用いた評価システム			1. 有 (・EPOC ・その他 ()) ①. 無		
21. 研修医の処遇	処遇の適用		①. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 施設独自の処遇とする。		
	常勤・非常勤の別		1. 常勤 2. 非常勤		
	研修手当	一年次の支給額 (税込み)		基本手当/月 (円)	二年次の支給額 (税込み)
		賞与/年 (円)		基本手当/月 (円)	賞与/年 (円)
				時間外手当： 1. 有 0. 無	
				休日手当： 1. 有 0. 無	
	勤務時間	基本的な勤務時間 (: ~ :)		24時間表記	
		休憩時間 ()			
				時間外勤務の有無： 1. 有 0. 無	
	休暇	有給休暇 (1年次： 日、2年次： 日)			
		夏季休暇 (1. 有 0. 無) 年末年始 (1. 有 0. 無) その他休暇 (具体的に：)			
	当直			回数 (約 回/月)	
	研修医の宿舎 (再掲)	1. 有 (単身用： 戸、世帯用： 戸)			
0. 無 (住宅手当： 円)			有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。		
研修医室 (再掲)			1. 有 (室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。		
社会保険・労働保険	公的医療保険 ()				
	公的年金保険 ()				
	労働者災害補償保険法の適用 (1. 有 0. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用 (1. 有 0. 無)				
	雇用保険 (1. 有 0. 無)				
健康管理			健康診断 (年 回) その他 (具体的に：)		
医師賠償責任保険の扱い			病院において加入 (1. する 0. しない) 個人加入 (1. 強制 0. 任意)		
外部の研修活動	学会、研究会等への参加： 1. 可 0. 否				
	学会、研究会等への参加費用支給の有無： 1. 有 0. 無				

※欄は、記入しないこと。

1 1. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称： 医療法人開生会 かいせい病院

病院施設番号：

区 分	内 科	救 急 部 門	外 科	麻 酔 科 (部 門)	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合 計
							産 科	婦 人 科								
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	322	()			0	()	()									322
年間新外来患者数	924				182											1,106
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	75.1 (294)	()	()	()	4.8 (294)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数	28				—											
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医) 数)	3 ()	()	()	()	1 ()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	4 ()

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、1 1. の救急医療の実績の前年度の件数及び1 5. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和3年度分)								臨床研修協力施設の名称：医療法人開生会かいせい病院						
								病院施設番号：						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名古屋市立大学医学部 附属西部医療センター	地域医療							1	1	1	1			

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和 4 年度分)								臨床研修協力施設の名称：医療法人開生会かいせい病院						
								病院施設番号：						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名古屋市立大学医学部 附属西部医療センター	地域医療							1	1	1	1			

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)								臨床研修協力施設の名称：医療法人開生会かいせい病院						
								病院施設番号：						
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名古屋市立大学医学部 附属西部医療センター	地域医療							1	1	1	1			

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。